参考資料２－２

子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）
令和７年度進捗状況報告書

令和８年 10 月

国立研究開発法人国立環境研究所
エコチル調査コアセンター

目次

1.概要 4
2.実施体制 5
（1）組織・人員 5
（2）委員会等 6
3.調査内容の決定、調査手法等の整備 9
（1）研究計画書 9
（2）説明書・同意書 9
（3）各種マニュアル等 10
（4）質問票等 13
（5）フォローアップ計画 13
（6）曝露評価計画の検討 13
（7）パイロット調査の実施 14
4.生体試料・環境試料の回収・分析・保管 14
（1）生体試料・環境試料の採取・保管 14
（2）生体試料・環境試料の回収・検査・分析 16
（3）保管体制 17
（4）精度管理・化学物質分析法の開発 17
5.データ管理システム及び参加者ポータルシステムの整備、運営 18
（1）システムの概要 18
（2）セキュリティ対策 19
6.広報・コミュニケーション活動 19
（1）参加者向け広報活動 19
（2）ユニットセンターにおける広報活動 19
7.倫理審査 20
（1）環境省　疫学研究に関する審査検討会における審査状況 20
（2）国立環境研究所　医学研究倫理審査委員会における審査状況 20
8.リクルート･フォローアップ等の状況 23
（1）リクルート 23
（2）参加者の協力継続等状況 24
（3）質問票の回収状況 24
（4）トラブル等の発生と対応状況 24
9.データ固定と成果発表 25
（1）データ固定 25
（2）中心仮説解析計画の検討 26
（3）学会、専門誌等での発表 26
10.追加調査 27

【参考資料】
参考資料１　エコチル調査における委員会等の体制
参考資料２　全体調査参加者ステータス状況
参考資料３　詳細調査進捗状況
参考資料４　質問票回収状況
参考資料５　全国データを用いた成果発表状況

1.概要

① 調査全体

平成 22 年 4 月、国立研究開発法人国立環境研究所が「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査)」コアセンターに指定され、エコチル調査の総括的な管理・運営を行う機関として、調査の準備を開始した。

同年 4 月 12 日には、環境大臣から全国 15 地域のユニットセンターに対して認定書が授与され、メディカルサポートセンターとしての役割を担う国立研究開発法人国立成育医療研究センターを含めて、調査の実施を担う組織体制が整った。

その後、調査計画の具体化や調査手法の整備作業を進め、同年 8 月 10 日、エコチル調査コアセンターが研究計画書（第 1.0 版）を作成した。また、参加者のリクルートに使用する説明書及び同意書、質問票や診察記録票、調査手順等に関する各種の実施マニュアルも順次、整備した。並行して、参加者から採取した生体試料の回収、分析、保管等を行う体制の整備、調査によって得られたデータや個人情報を適切に管理するためのデータ管理システムの開発・整備を行った。

これらの準備作業を経て、平成 23 年 1 月 24 日以降、各ユニットセンターの状況を踏まえつつ段階的にリクルートを開始した。同年 3 月 11 日に東日本大震災が発生し、一部のユニットセンターの調査地区が甚大な被害を受け、リクルートの中断を余儀なくされる事態が発生したが、その後、復興状況に応じ、地域の医療機関や地方公共団体の協力を得ることが可能となった地域から、順次、調査を再開した。福島第一原子力発電所事故の発生に伴い、放射線の健康影響に関する国民の不安が高まったことを踏まえ、福島ユニットセンターの調査地区を拡大し、平成 24 年 10 月 1 日より、福島県全域における参加者募集・登録を開始した。3 年余りのリクルートの結果、平成 26 年 3 月 20 日に母親（妊婦）の同意者数が 10 万人を超え、3 月末に母親への参加の呼びかけを終え、5 月末に同意書の受付けを終了した。父親へのリクルートは子どもの 1 か月健診までで終了した。

令和 8 年 3 月末時点の集計では、エコチル調査へ登録された母親の数は 103,095 名（延べ件数)、父親の数は 51,912 名であり、出生した子どもの数は 100,325 名である。また、全体調査における参加者の血液、尿、毛髪、母乳等の生体試料の採取・検査・保管等の業務も順調に進展している。令和 8 年 3 月現在、参加者に 1 年に 2 回の頻度で実施する質問票調査は 65%程度の回収率で推移している。また、令和元年度から令和 4 年度まで学童期検査（小学 2 年生）を実施し、令和 5 年度から学童期検査（小学 6 年生）を開始している。

収集されたデータのデータ固定については、平成 25 年 10 月から第 1 次一部固定データの利用が、平成 27 年 6 月から第 2 次一部固定データの利用が、平成 28 年 6 月から出産時全固定データの利用が、平成 30 年 3 月から 1 歳時全固定データの利用が、令和元年 10 月から 3 歳時全固定データの利用が、令和 3 年 4 月から 4 歳時固定データの利用が可能となった。また、令和 7 年 1 月から 6 歳時固定データの利用を開始し、令和 8 年 5 月には 8 歳時固定データの利用を開始した。

これらにより、全国データを用いた論文が取りまとめられ、運営委員会委員長による事前審査を経て学術雑誌に投稿された原著論文のうち、学術雑誌に掲載された論文数は、令和 8 年 9 月末時点で 625 課題となった。

② 詳細調査

全体調査の参加者のうち約 5,000 人を対象として実施する詳細調査について、コアセンターやメディカルサポートセンターのワーキンググループ、ユニットセンター連絡協議会、運営委員会等での調査計画具体化の検討を経て、平成 26 年 2 月 3 日、研究計画書を変更（詳細調査のスケジュールの見直し）し、調査方法・内容等の詳細を示す詳細調査研究計画書（第 1.0 版）を取りまとめた。また、詳細調査のリクルートに使用する説明書及び同意書、調査手順等に関する各種の実施マニュアルも整備し、詳細調査に携わる調査担当者の研修を実施した。これらの準備作業を経て、平成 26 年 11 月より、参加の意思表示を確認し、初回の訪問時に参加の同意書を受領した上で、1.5 歳時の訪問調査（環境測定）を開始した。その後、平成 27 年 4 月より、2 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査、平成 28 年 5 月より、3 歳時の

訪問調査（環境測定)、平成 29 年 4 月より、4 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査を実施した。令和元年度 4 月から令和 3 年 3 月まで、6 歳時の医学的検査を実施した。令和 3 年 4 月から令和 5 年 3 月まで、8 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査を実施した。令和 5 年 4 月から令和 7 年 3 月まで、10 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査を実施した。令和 7 年 4 月からは、12 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査を実施しているところである。

2.実施体制

（1）組織・人員

令和 7 年度におけるコアセンター、ユニットセンターの状況は以下のとおりである。

① コアセンター

コアセンター（国立環境研究所エコチル調査コアセンター）は、センター長、次長の他に、研究事業室、調査管理室で構成され、研究系職員 11 名、事務系職員 6 名、契約研究職員 5 名等が配属されている。

② ユニットセンター

全国 15 地域のユニットセンターは、拠点となる大学の環境保健学、小児科学又は産婦人科学等の講座が中心となり、令和 7 年度においては表 2-1 に示すユニットセンター長の下、地域の医療機関や地方公共団体の協力を得て運営された。

表 2-1　ユニットセンターにおける実施体制（令和 8 年 3 月末現在）

ユニットセンター名 （共同研究機関）	センター長
北海道 （北海道大学、札幌医科大学、旭川医科大学、日本赤十字北海道看護大学）	北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授、名誉教授　岸玲子
宮城 （東北大学）	東北大学大学院医学系研究科環境遺伝医学総合研究センター教授　大田千晴
福島 （福島県立医科大学）	福島県立医科大学医学部小児科学講座准教授・エコチル調査　特任教授　橋本浩一
千葉 （千葉大学）	千葉大学予防医学センター長・千葉大学大学院医学研究院教授　櫻井健一
神奈川 （横浜市立大学）	横浜市立大学医学部小児科教授　伊藤秀一
甲信 （山梨大学、信州大学）	山梨大学大学院総合研究部医学域 基礎医学系（出生コホート研究センター） 教授　篠原亮次
富山 （富山大学）	富山大学学術研究部医学系 分子医科薬理学講座 教授　中川崇
愛知 （名古屋市立大学）	名古屋市立大学大学院医学研究科環境労働衛生学分野教授　上島通浩
京都 （京都大学、同志社大学）	京都大学大学院医学研究科健康情報学分野教授 中山健夫
大阪 （大阪大学、大阪母子医療センター）	大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座教授 川崎良
兵庫 （兵庫医科大学）	兵庫医科大学医学部小児科教授　竹島泰弘

鳥取 （鳥取大学）	鳥取大学医学部長　永島英樹
高知 （高知大学）	高知大学副学長・教育研究部医療学系連携医学部門教授　菅沼成文
福岡 （産業医科大学、九州大学）	産業医科大学医学部衛生学講座教授　辻真弓
南九州・沖縄 （熊本大学、宮崎大学、琉球大学）	熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座教授　中村公俊

（2）委員会等

令和 7 年度は、エコチル調査の実施に当たって、運営委員会の下に、学術専門委員会、参加者コミュニケーション専門委員会、パイロット調査専門委員会、疫学統計専門委員会、曝露評価専門委員会及び倫理問題検討委員会を設けて、各種課題の検討や専門的事項に関する決定等を行った。

また、質問票作成ワーキンググループ、医学的検査ワーキンググループ、遺伝子解析計画プロジェクト等による検討作業を実施した（質問票作成ワーキンググループ、医学的検査ワーキンググループ、遺伝子解析計画プロジェクト等は、メディカルサポートセンターを事務局として設置し、コアセンターと連携して検討作業を実施した）。

また、中心仮説に関わる研究成果を生み出すため、全国のユニットセンターからの研究者が参加する中心仮説解析計画検討ワークショップを前年度に引き続き、令和 7 年度においても開催した。

令和 7 年度における各種委員会等（体制図は参考資料１）の開催状況は以下のとおりである。

表 2-2　運営委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第６４回	令和 7 年 6 月 3 日	本年度の委員会体制と計画、調査の進捗、研究計画書の改定（組織、用語、青年期検査の実施期間）成果発表に関する基本ルール改定方針、個人情報に関する基本ルール改定方針、遺伝子解析に関わる BBJ との共同研究方針等
第６５回	令和 7 年 10 月 10 日	調査の進捗、専門委員会報告、青年期調査の実施方針、論文発表状況等成果関連、個人情報基本ルール等
第６６回	令和 7 年 12 月 15 日	調査の進捗、研究計画書の改定、フォローアップ計画、青年期調査、ゲノム研究コンソーシアム、成果発表基本ルール改定、リスク管理・危機管理マニュアル改定等
第６７回	令和 8 年 2 月 9 日	調査の進捗、研究計画書の改定、成果発表基本ルール改定、令和 9 年度曝露評価項目、追加調査の承認、指定課題の承認、プロファイルペーパーの承認、次年度の委員会体制等

表 2-3　学術専門委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第５６回	令和 7 年 5 月 21 日	エコチル調査の進捗状況、追加調査の審査、追加調査の進捗状況、全国データを利用した成果発表課題等
第５７回	令和 7 年 9 月 1 日	エコチル調査の進捗状況、追加調査の審査、全国データを利用した成果発表課題等
第５８回	令和 7 年 12 月 17 日	エコチル調査の進捗状況、追加調査の審査、全国データを利用した成果発表課題等

第５９回	令和 8 年 1 月 21 日	エコチル調査の進捗状況、追加調査の審査、エコチル調査における参加者への介入可否に関する判断基準、全国データを利用した成果発表課題等

表 2-4　参加者コミュニケーション専門委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第５０回	平成 7 年 5 月 28 日	13 歳以降調査、13 歳以降調査の同意状況、Web 質問票回答状況、16 歳以降の調査実施に関わる手続き（本人同意）、参加者コミュニケーション戦略、パイロット調査母親コホート、エコチル調査ホームページ等
第５１回	令和 7 年 10 月 6 日	13 歳以降調査の同意状況、Web 質問票回答状況、パイロット調査 16 歳本人同意状況、参加者コミュニケーション戦略、DNBC、MoBa 訪問報告等
第５２回	令和 8 年 2 月 13 日	13 歳以降調査の継続同意状況と質問票調査進捗状況、パイロット調査 16 歳本人同意状況、参加者コミュニケーション戦略、参加者コミュニケーション専門委員会におけるこれまでの議事要約の公開等

表 2-5　パイロット調査専門委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第４５回	令和 7 年 7 月 17 日	第 44 回パイロット調査専門委員会後の経過、パイロット調査の進捗状況、パイロット調査（第二期）、青年期調査、13 歳以降調査（ポータルを用いた質問票調査）、母親コホート、パイロット調査からの成果発表等
第４６回	令和 7 年 11 月 14 日	第 45 回パイロット調査専門委員会後の経過、パイロット調査の進捗状況、パイロット調査（第二期）、青年期調査、13 歳以降調査（ポータルを用いた質問票調査）、分析を実施する研究機関の追加、パイロット調査からの成果発表等
第４７回	令和 8 年 2 月 24 日	第 46 回パイロット調査専門委員会後の経過、パイロット調査（第二期）、青年期調査、13 歳以降調査（ポータルを用いた質問票調査）、パイロット調査からの成果発表等

表 2-6　疫学統計専門委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第１９回	令和 7 年 7 月 29 日	エコチル調査の進捗及び 13 歳以降調査の計画、全国データを利用した成果発表状況、6 歳までの固定データ、エコチル調査のデータ共有、8 歳までの固定データ等
第２０回	令和 8 年 1 月 23 日	エコチル調査の進捗及び 13 歳以降調査の計画、全国データを利用した成果発表状況、固定データの共有、作成中の 8 歳までの固定データ、疫学統計専門委員会への相談事項等

表 2-7　曝露評価専門委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第２６回	令和 7 年 8 月 27 日	乳歯調査の進捗状況、ガス状物質の個人曝露評価：本体調査における準備状況、ユニットセンター等への化学分析の委託、精度管理分科会報告、次年度の質問票調査（曝露関係）等
第２７回	令和 8 年 2 月	乳歯調査の進捗状況、ガス状物質の個人曝露評価：本体調査

	9 日	における準備状況、ユニットセンター等への化学分析の委託、精度管理分科会報告等

表 2-8　倫理問題検討委員会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第５１回	令和 7 年 7 月 3 日	エコチル調査の進捗状況、個人情報基本ルール改定方針、エコチルパイロット調査母親コホート調査 同意フロー・説明書案、ELSI-PPI 分科会報告、参加者の精神的身体的状況に関する情報収集、完全同意撤回の取り扱い等
第５２回	令和 7 年 10 月 6 日	エコチル調査の進捗状況、「エコチル調査における個人情報管理に関する基本ルール」改正方針、16 歳本人同意について（ICの簡略化とその手続き 4 パターン案）、エコチル調査遺伝子解析の進捗状況、エコチル調査遺伝子解析にかかわる本人同意と結果返却方針等
第５３回	令和 8 年 2 月 10 日	エコチル調査の運営・実施状況の報告、16 歳本人同意、遺伝子解析、同意の整理（共同研究、追加調査、第三者提供）等

表 2-9　ユニットセンター連絡協議会の開催状況（令和 7 年度）

	開催日	主な議題
第３１回	令和7年10月 9 日	コホート維持（13 歳以降調査に関する継続の意思表示の状況、ユニットセンターにおける広報企画、ボランティア活動証明書）16 歳本人同意の検討状況、青年期調査の実施、エコチル調査全国フォーラム等
第３２回	令和 8 年 3 月 6 日	エコチル調査の進捗状況（同意率等）、令和８年度の予定、令和 7 年度各 UC 個別広報企画（実施内容、経費、効果検証）、各 UC における今後の取り組み、次年度運営委員会の地区代表委員、データ共有、保険（採血）、環境省からの報告（全国フォーラム等について）等

さらに、ユニットセンターとの連絡調整のため、実務担当者による WEB 会議等を開催し、円滑な情報共有や意見交換に努めている。

- 実務担当者会議（WEB 会議）

平成 22 年 9 月より、原則として毎月 1 回、実務担当者間の連絡や意見交換を行うための WEB 会議を開催している。実務担当者会議においては、各種委員会等での検討状況、エコチル調査を実施していく上での詳細な手順、会計事務等について、連絡調整や意見交換を行った。

令和 7 年度における実務担当者会議（計 12 回）の開催状況は以下のとおりである。

第 176 回　平成 7 年 4 月 1 日（火）　　第 177 回　令和 7 年 5 月 13 日（火）
第 178 回　令和 7 年 6 月 3 日（火）　　第 179 回　令和 7 年 7 月 1 日（火）
第 180 回　令和 7 年 8 月 5 日（火）　　第 181 回　令和 7 年 9 月 2 日（火）
第 182 回　令和 7 年 10 月 7 日（火）　　第 183 回　令和 7 年 11 月 4 日（火）
第 184 回　令和 7 年 12 月 2 日（火）　　第 185 回　令和 8 年 1 月 13 日（火）
第 186 回　令和 8 年 2 月 3 日（火）　　第 187 回　令和 8 年 3 月 3 日（火）

➢ 地域運営協議会

各ユニットセンターにおいては、それぞれの調査地区における行政機関や医療機関との連携協力体制を構築するため、地方公共団体の保健衛生担当部局、教育関係部局、協力医療機関等からなる地域エコチル調査運営協議会を設置し、前年度に引き続き、令和 7 年度においても開催した。

3.調査内容の決定、調査手法等の整備

（1）研究計画書

①　　調査全体

研究計画書については、平成 22 年 8 月 10 日に第 1 版を作成した後、調査対象者選定の適格基準及び除外基準、調査対象とする曝露要因等に関する変更を加え、平成 23 年 5 月 9 日に第 1.11 版とし、その後、福島第一原子力発電所事故の発生に伴い、放射線の健康影響に関する国民の不安が高まったことを踏まえ、環境要因の一つとして放射線の影響を検討するとともに、福島ユニットセンターの調査地区を福島県全域に拡大する等の変更を加え、平成 24 年 7 月 10 日に第 1.2 版とし、環境省の企画評価委員会による第一次中間評価結果を踏まえ、リクルート開始後 2 年間の実績と今後の見通しに基づき、リクルート目標数（調査対象予定人数）の見直し等の変更を加え、平成 25 年 3 月 18 日に第 1.3 版とした。平成 29 年度は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省、厚生労働省）」の改訂を踏まえて、試料・データの授受に関する記録の作成・保管に関する記載を追加するとともに、ユニットセンター長名、運営委員会委員名の変更を反映させて、平成 29 年 7 月 3 日に第 1.51 版とした。さらに、学童期における調査計画に関する内容を反映させて、平成 30 年 10 月に、第 1.61 版とした。令和元年 6 月には、倫理委員会の承認や報告に関わる改定を行った。令和 2 年度には、遺伝子解析計画書が策定されたことを受け、研究計画書の改定を行った。令和 3 年度には、データ共有実施計画書が策定されたことを受け、研究計画書の改定を行った。令和 4 年度には、エコチル調査基本計画の改定を受け、フォローアップを 40 歳程度までとすること等につき、研究計画書の改定を行った。令和 6 年度には、追跡率維持の方策の検討についても研究計画に含めるため ELSI（患者・市民参画（PPI）を含む）などへの取り組み方針を記載する改定を行った。令和 7 年度は、用語の修正（参加者（子ども）を参加者（本人）に修正、16 歳調査を青年期調査に修正）等の改定を行った。

②　　詳細調査

フォローアップ計画策定ワーキンググループ、メディカルサポートセンター主催の詳細調査ワーキンググループ、パイロット調査専門委員会環境測定分科会における検討をベースに、ユニットセンター連絡協議会、運営委員会等において調査計画具体化の検討を進め、平成 26 年 2 月 3 日、調査方法・内容等の詳細を示す「詳細調査研究計画書（第 1.0 版）」を作成し、測定法の絞込みを踏まえ血液検査の検査項目を明確にした上で、平成 26 年 8 月 28 日に第 1.01 版としている。平成 29 年度には、調査計画策定ワーキンググループ、運営委員会等における検討を踏まえて、6 歳時に予定する調査項目等を追加して、平成 29 年 8 月 1 日に第 2.1 版とした。令和元年度には、8 歳時に予定する調査項目等を追加した。令和 3 年度は詳細調査 10 歳に予定する調査項目の追加を行った。令和 4 年度は、スパイロメトリ、呼気 NO 測定について、詳細調査（10 歳）で実施予定であったが、COVID-19 の影響により実施準備等が整わず、実施しないこととなった旨を詳細調査研究計画書に追記した。令和 5 年度は、13 歳以降の調査について、追記を行った。

（2）説明書・同意書

研究計画書及び詳細調査研究計画書に基づき、本体調査および詳細調査の説明書及び同意書を作成した。これらの説明書及び同意書は、各ユニットセンターからの意見や倫理問題検討委員会の専門家委員からの助言を得、関係する各専門委員会等において検討した上で、運営委員

会の了承を経て、環境省の「疫学研究に関する審査検討会」での審議における指摘を踏まえて完成させた。

（3）各種マニュアル等

①　　調査全体

調査の実施に関わる各種手順について、以下のとおり、マニュアルを作成し、関係者間で共有するとともに、統一的な調査実施手順の徹底を図っている。

表 3-1　マニュアルの内容

マニュアルの名称	内容
進行管理マニュアル	フォローアップ（確認すべき項目と対応、情報収集の方法）、進行管理（妊娠前期、妊娠中期、出産入院時、生後 1 か月･6 か月･12 か月時、詳細調査）、謝礼の受渡し、同意撤回手続き
リクルートマニュアル	リクルート作業の考え方、リクルートの実施手順（事前準備、母親、父親、子どもの氏名確認）
質問票調査実施マニュアル	妊娠前期（配布方法、回収方法、確認方法、データ化、謝礼の受渡し）、妊娠中期、1 か月健診時、父親、6 か月、1 歳以降
アウトカム測定マニュアル（母親妊娠前期～疾患情報登録調査）	妊娠前期の診察記録（配布方法、記録方法と回収方法、データ化）、出産時の診察記録、妊娠前期から出産時までの母子の状態把握、1 か月健診時の診察記録、妊婦健診転記票、疾患情報登録調査
生体試料取り扱いマニュアル	事前準備、妊娠前期（採血、採尿）、妊娠中期（採血、採尿）、出産時（臍帯血）、出産入院時（採血、毛髪、ろ紙血、父親の採血）、生後 1 か月（母乳、子どもの毛髪）
代行研修実施マニュアル	研修の種類、代行研修の実施（研修会の開催、個人研修、修了確認試験）
問合せ対応マニュアル	コールセンター業務、ユニットセンターでの問合せ対応、コアセンターでの問合せ対応
リスク管理・危機管理マニュアル	リスク管理（責任者の役割、リスク管理の方法、リスクへの対応）、危機管理（責任者の役割、体制整備、危機管理の方法）、リスク管理のためのコミュニケーション（内部コミュニケーション、外部コミュニケーション）
試料・情報の提供に関する記録作成・保管マニュアル	エコチル調査における「試料・情報の提供に関する記録」の考え方、「提供の記録」に記載する事項、疾患情報登録調査における医療情報の提供に関する記録、「提供の記録」の作成・更新および保管
学童期検査（小学 2 年生）実施マニュアル	学童期検査（小学 2 年生）の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・医学的検査（身体計測、尿検査） ・精神神経発達検査（CAT 検査（FTT、CPT）） ・実施概要（実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施（検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応
学童期検査（小学 6 年生）実施マニュアル	学童期検査（小学 6 年生）の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・医学的検査（身体計測、尿検査） ・精神神経発達検査（CAT 検査（FTT、CPT）） ・実施概要（実施場所、検査担当者、必要人員・物品）

	・検査の実施（検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応

② 詳細調査

詳細調査の実施に対応し、詳細調査リクルートマニュアル、詳細調査 訪問調査（環境測定）マニュアル（1.5 歳）の各 1.0 版を平成 26 年 10 月に作成し、詳細調査 医学的検査・精神神経発達検査実施マニュアル（2 歳）の 1.0 版を平成 27 年 3 月に作成し、測定結果返却・相談対応マニュアル 0.3 版を平成 26 年 10 月に作成している。平成 27 年度は、詳細調査 医学的検査・精神神経発達検査実施マニュアル（2 歳）の改訂を行うとともに、医学的検査及び精神神経発達検査について測定結果返却・相談対応マニュアルを 1.0 版とした。平成 28 年度は、詳細調査 訪問調査（環境測定）マニュアル（3 歳）、詳細調査 医学的検査・精神神経発達検査実施マニュアル（4 歳）を作成した。平成 29 年 1 月に医学的検査（4 歳）、平成 29 年 8 月に精神神経発達検査（4 歳）の記述を追加して、測定結果返却・相談対応マニュアルを各 1.1 版及び 1.2 版とした。平成 30 年度には、詳細調査・医学的検査（6 歳）実施マニュアルおよび、測定結果返却・相談対応マニュアル（6 歳詳細調査）を作成した。令和 2 年度には、詳細調査（8 歳）実施マニュアルおよび測定結果相談対応マニュアル（8 歳詳細調査）を作成した。令和 4 年度に令和 5 年度から始まる詳細調査（10 歳）実施マニュアルを作成し、それに基づいて調査を実施した。令和 6 年度に令和 7 年度から始まる詳細調査（12 歳）実施マニュアルを作成し、それに基づいて調査を実施した。

表 3-2　詳細調査マニュアルの内容

マニュアルの名称	内容
詳細調査リクルートマニュアル	全体調査の参加者から詳細調査の調査対象者候補を抽出し、参加者 5,000 人をリクルートする手順、留意事項を示す。 [主な内容] ・調査対象者候補の抽出 （適格者、調査対象候補者ファイル、依頼対象者の抽出とユニットセンターへの提供） ・依頼対象者リストの受け取りと同意取得 ・電話によるリクルートおよび意思確認 （連絡のタイミングと実施内容、説明内容、参加の意思確認、同意書受領手続きの説明、連絡終了後の記録･対応）
詳細調査 訪問調査（環境測定）マニュアル（1.5 歳、3 歳）	1.5 歳時、3 歳時の訪問調査（環境測定）の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・調査の準備 （調査スタッフの確保、調査器材の準備） ・調査の実施 （調査日程調整時、調査前、訪問当日、調査後の作業） ・調査項目ごとの目的と実施方法 （住環境聞き取り調査、子どもの布団からのダスト採取、長期的なハウスダストの採取、ガス状物質の採取、粒子状物質の採取） ・調査後の処理 （試料の保管・発送、調査票の入力）
詳細調査 医学的検査・精神神経発達検査実施マニュアル（2 歳、4 歳）	2 歳及び 4 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・精神神経発達検査（新版Ｋ式発達検査） ・実施概要

	（実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施 （検査前、検査当日、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応 ・医学的検査（身体計測身体所見観察、血液検査） ・実施概要 （実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施 （検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応
詳細調査 医学的検査（6 歳）実施マニュアル	6 歳時の医学的検査の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・医学的検査〈身体計測身体所見観察、血液検査〉 ・実施概要 （実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施 （検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応
詳細調査 医学的検査（8 歳）実施マニュアル	8 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・医学的検査〈身体計測身体所見観察、血液検査〉 ・精神神経発達検査（CAT 検査） ・実施概要 （実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施 （検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応
測定結果返却・相談対応マニュアル	測定結果の参加者への返却の基本的考え方、返却の内容・方法、参加者からの相談対応の体制と流れ、留意事項を示す。 [主な内容] ・測定結果の返却対応 ・結果返却の基本的考え方 ・詳細調査･環境測定の結果返却 （返却リスト、結果報告書の作成、相談対応 Q&A） ・詳細調査･医学的検査の結果返却 （返却リスト、結果報告書の作成、相談対応 Q&A） ・精神神経発達検査の結果返却 （返却リスト、結果報告書の作成、相談対応 Q&A） ・健康と環境相談対応 ・ユニットセンターの体制 ・コアセンターとメディカルサポートセンターのサポート体制 ・相談対応の流れ
測定結果返却・相談対応マニュアル（8 歳詳細調査）	詳細調査医学的検査（8 歳）の測定結果の参加者への返却の基本的考え方、返却の内容・方法、参加者からの相談対応の体制と流れ、留意事項を示す。 [主な内容] ・測定結果の返却対応 ・結果返却の基本的考え方

	・詳細調査･医学的検査の結果返却 （結果返却リスト、迅速通知、結果報告書の作成、相談対応Q&A） ・健康と環境相談対応 ・ユニットセンターの体制 ・コアセンターとメディカルサポートセンターのサポート体制 ・相談対応の流れ
詳細調査 医学的検査・精神神経発達検査（10歳）実施マニュアル	10 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・医学的検査〈身体計測身体所見観察、血液検査〉 ・精神神経発達検査（WISC-IV、SCAS） ・実施概要 （実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施 （検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応
詳細調査 医学的検査・精神神経発達検査（12歳）実施マニュアル	12 歳時の医学的検査及び精神神経発達検査の調査準備・実施手順や留意事項を示す。 [主な内容] ・医学的検査〈身体計測身体所見観察、血液検査〉 ・精神神経発達検査（CAT 検査） ・実施概要 （実施場所、検査担当者、必要人員・物品） ・検査の実施 （検査前、検査当日、検体の回収、結果入力） ・参加者からの問い合わせと対応

（4）質問票等

コホートの進捗（子どもの年齢）に合わせ、全体調査質問票および疾患情報登録調査のための二次調査票を作成している。令和 7 年度は、15 歳の Web 質問票の原案を作成した。

（5）フォローアップ計画

平成 28 年度に、6 歳以降の計画について、調査計画策定ワーキンググループを中心に議論を行い、8 歳以降の調査を中心に計画素案を作成した。平成 29 年度には、運営委員会等の検討を踏まえて、6 歳以降の調査内容を追加して、平成 30 年 3 月に 2.0 版とした。その後微修正を行い平成 30 年 8 月に 2.1 版とした。

また、13 歳以降調査のフォローアップ計画について、令和 5 年度に、運営委員会等の検討を踏まえて作成した。

（6）曝露評価計画の検討

バイオモニタリング、環境調査、モデル推計、質問票といった様々な評価手法を用いて、想定される曝露経路を包括的かつ現実的に評価し、信頼性の高い曝露評価を行うため、平成 26 年度に曝露評価専門委員会を設置し、曝露評価計画書の検討を開始している。令和 5 年度は、令和 4 年度中に承認された 13 歳以降の曝露評価計画に関するタスクフォースを立ち上げ、13 歳以降の継続調査における曝露評価について、計画策定の方針について議論を進め、令和 6 年度に報告書を取りまとめた。また、ガス状物質の曝露評価について、学童期以降については行動範囲や生活様式が多様化するため参加者個人の曝露を評価することが重要との指摘が曝露評価専門委員会からあったことを受け、コアセンターで実行可能性の評価と実施手順の素案を作成し、令和 6 年度にパイロット調査参加者を対象として試行した。

（7）パイロット調査の実施

パイロット調査は、本体調査に 2 年ほど先行し、平成 20 年度（平成 21 年 2 月）から、関東地区（自治医科大学）と九州地区（九州大学、熊本大学、産業医科大学）において開始された。登録された母親（妊婦）は 453 名で、440 名の出生が確認され、12 歳時点で追跡しているこどもは 374 名であった。当該参加者にパイロット調査延長にかかる説明と同意取得を実施し、262 名から同意が得られた。令和 8 年 3 月時点で追跡している子どもは 258 名である。令和 7 年度は、以下の内容を実施した。

① 本体調査の全体調査における実施項目の試行

参加者の年齢に合わせた Web 質問票調査、二次調査票を用いた疾患情報登録調査（川崎病、先天異常、でんかん・けいれん、小児がん）、曝露評価等を実施した。

② 本体調査の詳細調査・青年期調査における実施項目の試行

16 歳で実施予定の対面調査に関して、パイロット調査を実施した。

4.生体試料・環境試料の回収・分析・保管

（1）生体試料・環境試料の採取・保管

① 調査全体

令和 7 年度は、これまでに採取を完了した試料（母親（血液、尿、母乳、毛髪）、父親（血液）、子ども（血液（ろ紙血）、毛髪））の保管を、引き続き実施した（表 4-1）。採取した生体試料は、直ちに生化学検査項目の検査を行うとともに、冷凍保管容器に分注し、化学分析開始までの間、冷凍保管している。また、一部の血液（母親、子ども、父親）及び尿（母親、子ども）については、将来、現時点で想定されていない化学物質による影響が問題となった場合の化学分析や、環境要因のアウトカムへの影響に対する遺伝的感受性の関与を明らかにするための遺伝子解析が可能となるよう、さらに長期にわたって保管することとしている。

表 4-1 生体試料の採取

種類	対象		量	目的
血液	母親	妊娠前期	32 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）、FTA カード等
		妊娠中期	33 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析等
		出産時	18 ml	生化学検査、長期保管（化学分析用、遺伝子解析用）、バックアップ等
	父親		32 ml	生化学検査、POPs 分析、長期保管（化学分析用、遺伝子解析用）、FTA カード等
	臍帯血		35 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用、遺伝子解析用）、FTA カード等
	子ども	1ヶ月時	ろ紙血	TSH
		小 6	10 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用、遺伝子解析用）
尿	母親	妊娠前期	35 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等

		妊娠中期	25 ml	バックアップ
	子ども	小２	16 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等
		小６	10ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等
母乳	母親		20 ml	POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
毛髪	母親、子ども		1 mg	水銀分析等
乳歯	子ども（小4）		2 本	元素・有機化学物質分析等

② 詳細調査

訪問調査（環境測定）に関わる環境試料の採取ついては表 4-2 のとおり実施しており、1.5 歳における訪問調査（環境測定）は、平成 26 年 11 月より開始し、平成 28 年 9 月に調査を終了した。平成 28 年 4 月より 3 歳における訪問調査（環境測定）を開始し、平成 29 年 12 月に調査を終了した。

詳細調査（医学的検査・精神神経発達検査）に関わる生体試料の採取ついては表 4-3 のとおり実施しており、平成 27 年 4 月より 2 歳における詳細調査（医学的検査・精神神経発達検査）を開始し、平成 29 年 3 月に調査を終了した。平成 29 年 4 月より 4 歳における詳細調査（医学的検査・精神神経発達検査）を開始し、平成 31 年 3 月に調査を終了した。平成 31 年 4 月より 6 歳における詳細調査（医学的検査）を開始し、令和 3 年 3 月に調査を終了した。令和 3 年 4 月より 8 歳における詳細調査（医学的検査）を開始し、令和 5 年 3 月に調査を終了した。令和 5 年 4 月より 10 歳における詳細調査（医学的検査・精神神経発達検査）を開始し、令和 7 年 3 月に調査を終了した。令和 7 年 4 月より 12 歳における詳細調査（医学的検査・精神神経発達検査）を開始している。

表 4-2　訪問調査（環境測定）における環境試料の採取

種類	採取法	期間	目的
ガス状物質	パッシブサンプラー（3 種）	7 日	室内･屋外空気中のアルデヒド類、VOCs 類、酸性ガス類
粒子状物質	PM 捕集用ミニポンプ	7 日（積算稼働時間：24 時間）	PM2.5
ハウスダスト（布団）	充電式携帯クリーナー	2 分	布団中ダニアレルゲン
ハウスダスト（1.5 歳時のみ実施）	参加者の掃除機等	1 ヶ月	ハウスダスト中化学物質分析

表 4-3　詳細調査における生体試料の採取

種類	対象		量	目的
血液	子ども	2 歳	4 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
		4 歳	4 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
		6 歳	10 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
		8 歳	10 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
		10 歳	10 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
		12 歳	10 ml	生化学検査、重金属・POPs 分析、長期保管（化学分析用）等
尿	子ども	4 歳	20 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等
		6 歳	20 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等
		8 歳	20 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等
		10 歳	10 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等
		12 歳	10 ml	内分泌かく乱化学物質代謝物分析、農薬分析、ヒ素分析、長期保管（化学分析用）等

（2）生体試料・環境試料の回収・検査・分析

①　　調査全体

生体試料の回収、生化学項目等の検査、化学分析や長期保管のための試料の分注操作については、民間の検査会社に委託して実施した。全体調査学童期検査（小 6）での測定項目のうち、特異的 IgE、IGF-1（インスリン様成長因子 1）、TSH（甲状腺刺激ホルモン）、クレアチニン等の生化学項目等は回収後直ちに検査を行っている。測定項目のうち、特異的 IgE、IGF-1、TSH について結果を順次参加者に返却している。なお、TSH については、医療機関への受診が望ましいと判断された値が出た場合には迅速通知を行っている。

平成 26 年度～28 年度に母親の血液中（95,811 検体）の金属類（水銀、鉛、カドミウム、マンガン、セレン）を分析し、結果を参加者に返却した。平成 26 年度～平成 29 年度には、母親の尿（96,490 検体）中のコチニン及び 8-OHdG を分析した。その後、平成 29 年度に母親の血液中（25,000 検体）の有機フッ素化合物、母親の尿中（10,000 検体）のフェノール類の測定を行った。平成 30 年度は、臍帯血中金属類（水銀、鉛、カドミウム、マンガン、セレン）（3,897 検体）、臍帯血中メチル水銀・無機水銀（3,897 検体）、母体尿中フェノール類（10,000 検体）、母体尿中有機リン系農薬代謝物（5,727 検体）、母体尿中フタル酸エステル代謝物（19,999 検体）の測定を行った。令和元年度は、母体尿中ネオニコチノイド系農薬（20,000 検体）の測定を行った。令和 2 年度は、臍帯血中有機フッ素化合物（5,001 検体）、母体血液中ダイオキシン類縁化合物（4,956 検体）、母体血液中残留性有機化合物（POPs）（13,000 検体）、母体尿中形態別ヒ素化合物（5,039 検体）の測定を行った。令和 3 年度は、小児（4 歳検体中心）血中有機フッ素化合物（5,010 検体）、母体尿中ピレスロイド系農薬（10,013 検体）の測定を行った。令和 4 年度は、母体尿中農薬及び忌避剤（5,000 検体）、母体尿中リン系難燃剤代謝物（5,000 検体）の測定を行った。令和 5 年度は、母体血中アクリルアミド（5,000 検体）、母体尿中リン系難燃剤代謝物（5,038 検体）、父親血中金属元素類（2,567 検体）の測定を行った。令和 6 年度は、小児（8 歳検体中心）血中有機フッ素化合物（5,075 検体）の測定を行った。令和 7 年度は、小児血

中元素（2 歳血漿 4,100 検体、2 歳血球 4,100 検体、4 歳血漿 4,231 検体)、母体血中合成香料（4,956 検体）の測定を行った。学童期検査（小 2）において、子どもの尿試料の採取、検査を令和 5 年 3 月に完了した。学童期検査（小 6）において、子どもの血液、尿試料の採取が進行し、血液の生化学分析については分析会社に委託して測定後、結果を参加者に送付している。

② 詳細調査

参加者宅で採取した環境試料（室内・屋外空気、ダスト）は、各拠点からコアセンターに送付され、検品、保管及び各種分析のための検体出庫作業を行っている。ガス状物質のうち揮発性有機化合物類（VOCs）及び粒子状物質は、コアセンター内で測定を行った。揮発性有機化合物類（VOCs）について、1.5 歳時の採取では、平成 28 年度に測定を完了した（平成 28 年度：764 検体、平成 27 年度：6,736 検体、平成 26 年度：2,528 検体の測定データを登録。)。3 歳時の採取では、平成 29 年度に測定を完了した（平成 29 年度：3,605 検体、平成 28 年度：5,814 検体の測定データを登録。)。粒子状物質について、1.5 歳時の採取では、平成 28 年度に測定を完了した（平成 28 年度：670 件、平成 27 年度：4,344 件。)。3 歳時の採取では、平成 29 年度に測定を完了した（平成 29 年度：2,003 件、平成 28 年度：2,709 件。)。

ガス状物質のうちアルデヒド類、酸性ガス類（オゾン、二酸化窒素、二酸化硫黄）は、分析会社に委託して測定を行った。1.5 歳時の採取では、平成 28 年度に測定を完了した（平成 28 年度：1,600 検体、平成 27 年度：6,702 検体、平成 26 年度：1,726 検体の測定データを登録。)。3 歳時の採取では、平成 29 年度に測定を完了した（平成 29 年度：3,637 検体、平成 28 年度：5,783 検体の測定データを登録。)。

布団ダスト中ダニアレルゲンは、分析会社に委託して測定を行った。1.5 歳時の採取では、平成 28 年度に測定を完了した（平成 28 年度：1,363 検体、平成 27 年度：3,651 検体の測定データを登録。)。3 歳時の採取では、平成 29 年度に 4,712 検体の測定を完了した。

生体試料は、2 歳時に血液（平成 27 年度：2,952 検体、平成 28 年度：1,775 検体、の測定データを登録)、4 歳時に血液と尿（平成 29 年度：2,683 検体、平成 30 年度：1,680 検体の測定データを登録)、6 歳時に血液と尿（令和元年度：2,430 検体、令和 2 年度：1,241 検体の測定データを登録)、8 歳時に血液と尿（令和 3 年度：2,263 検体、令和 4 年度：1,357 検体の測定データを登録)、10 歳時に血液及び尿（令和 5 年度：2,429 検体、令和 6 年度：1,197 検体の測定データを登録）を採取した。血液及び尿の分注・生化学検査については検査会社に委託し、検体回収後直ちに検査を行った。10 歳時測定項目のうち、特異的 IgE、IGF-1、TSH について結果を順次参加者に返却した。なお、TSH については、医療機関への受診が望ましいと判断された値が出た場合には迅速通知を行った。12 歳時も血液及び尿を採取し、血液及び尿の分注・生化学検査は検査会社に委託して測定後、結果を参加者に返却している。

（3）保管体制

① 調査全体

参加者から採取した生体試料のうち、化学分析や長期保管用の試料については、民間の保管会社に委託し保管を行っている（ディープフリーザー175 台分)。当初の計画時点で想定されなかった分析等の必要が生じた場合のための試料や遺伝子解析用の試料について、長期保管試料として､国立環境研究所において､ディープフリーザー(-80℃)および液体窒素タンク(-150℃)で保管している。

② 詳細調査

参加者宅で採取した環境試料は、コアセンターにおいてフリーザー（-30℃）及び冷蔵保管庫（4℃）で保管している。検体の取り違いや誤入力の可能性を排除するため、研究情報管理システム（LIMS）を導入し、検体の受領及び保管、出庫等の情報を管理している。

参加児の生体試料は生化学分析後、検査会社から民間の保管会社に委託しに輸送し、ディープフリーザー（-80℃）で保管・管理している。

（4）精度管理・化学物質分析法の開発

血液試料および尿試料の分析結果について精度管理を行った。また、今後の曝露評価対象

物質の分析法開発を行った。本業務は、国立環境研究所及び民間分析機関に委託し実施した。

① 精度管理

令和 7 年度は、令和 6 年度に分析を行った小児血中 PFAS 分析の測定結果について、第三者機関（民間）に業務委託し、品質評価を実施した。評価結果について、エコチル調査曝露評価専門委員会精度管理分科会での精査を進めた。

② 分析法の開発

乳歯中元素分析について、マウントサイナイ医科大学との技術移転契約に基づき、乳歯検体の前処理、元素分析等のための施設、設備、体制を整備し、参加児から提供された脱落乳歯の受領、検品、前処理及び LA-ICP-MS/MS を用いた元素分析を進めている。

5.データ管理システム及び参加者ポータルシステムの整備、運営

（1）システムの概要

参加者の ID 発行、同意書及び個人情報の登録、生体試料の検査結果の管理、同意書・質問票・診察記録票等の入力・管理、調査進行状況の管理、謝礼の管理等を行うためのデータ管理システムを構築し、運用している。平成 27 年度に第一期のシステム運用が終了し、令和 3 年度まで第二期システムを運用した。令和 3 年度末から第三期システムの運用を開始している。また 13 歳以降の調査継続に伴い、データ管理システムのサブシステムとして、参加者ポータルシステムを構築し、令和 5 年度に 13 歳以降継続調査に向けて参加者ポータルアプリによる電磁的同意取得及び Web 質問票の運用を開始した。令和 7 年度からデータ管理システムと参加者ポータルシステムを統合した第四期システムの構築に係る検討を開始した。

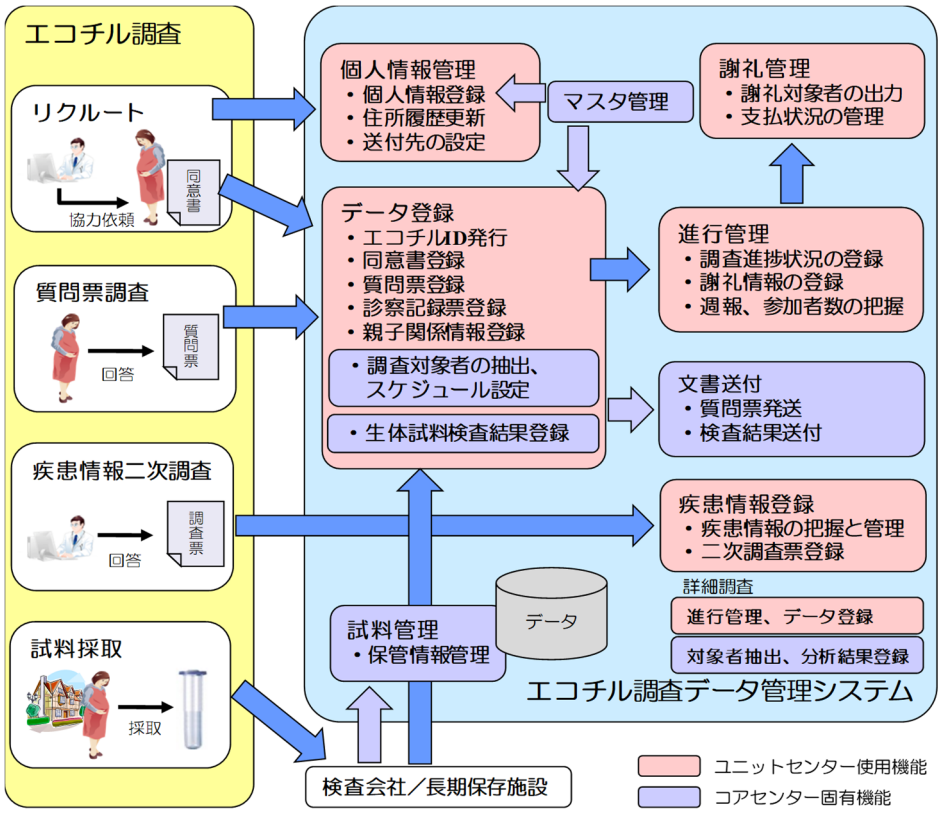


図 5-1　データ管理システムの概要

（2）セキュリティ対策

データ管理システムにおいては、以下のようなセキュリティ対策を講じている。

① 情報漏えい対策

ア．サーバからの情報漏えい

事前申請を行わないと入館できない施設における堅牢なデータセンター内で管理している。

イ．通信経路上での盗聴

通信経路は閉塞（IPsec-VPN）網を構築しており、盗聴困難な通信を採用して、部外者がシステムへ進入するリスクを小さくするとともに、毎日サーバのログをチェックし、不正進入の痕跡を確認している。

ウ．利用者からの情報漏えい

利用者の認証は静脈認証を採用しており、高度な成りすまし対策を実施するとともに、データ管理システム業務端末に接続できる USB 機器を登録制とするなど、使用状況を常時監視するシステムを導入している。

② 情報の安全管理

ア．主要なサーバは２重化してハード障害に対応し、かつ、日々バックアップを取得して情報喪失に対処している。

イ．火災や地震などの災害にも対応したデータセンターで管理している。

ウ．すべてのサーバ、業務端末にはウイルス対策ソフトをインストールし、アップデートもシステム管理者が行っている。

6.広報・コミュニケーション活動

（1）参加者向け広報活動

調査参加者への情報提供と継続意識の醸成を目的として、ニューズレター「エコチル調査だより」を作成し発送している。令和 7 年度は、ゲノム・遺伝子解析、調査に関するお知らせ、世界のコホート研究の情報等を掲載した第 22 号を発行した。お子さんが小学校 6 年生の参加者（保護者、お子さん）対象に、これまでの調査に対する感謝を込めて、感謝状を同封している。また、小 6 学童期検査に参加したお子さんを対象に、ボランティア活動証明書を発行している。

エコチル調査では、調査参加者への調査の理解、参加者インボルブメントを深めるため、紙面や動画などを作成している。また、令和 5 年度に開設したエコチル調査コアセンター公式 Instagram を用いて調査に関する情報を引き続き発信した。

（2）ユニットセンターにおける広報活動

参加者の継続維持が広報活動の最大の目的となっている。全国のユニットセンターでは、ホームページを開設している他、参加者向け及び一般向けに独自の広報活動を展開している。

ユニットセンターでは地域に密着した情報提供や参加児の写真コーナーなどに力を入れた広報紙作りを行っている。また、参加者向けのイベントや健康相談などにより、参加していることのメリットが感じられる取り組みも行っている。さらに、地域の子育てイベント等への参加なども引き続き行い、エコチル調査の認知度向上と参加者とのコミュニケーションに努めている。

その他、13 歳以降調査継続手続き、学童期検査、乳歯調査への参加を呼び掛けるため、ホームページや広報誌での周知活動を行っている。また、学童期検査では検査自体もお子さんに楽しく参加していただけるようイベントを行う等、様々な工夫を行っている他、13 歳以降調査継続勧奨、継続手続きのフォロー丁寧な対応を行っている。

7.倫理審査

（1）環境省　疫学研究に関する審査検討会における審査状況

審査事由	審査結果
環境省子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	平成21年度第5回疫学研究に関する審査検討会の審査により「適」の判定（平成22年3月23日）。
研究計画書の変更（第1版） 説明同意文書の修正（母親用・父親用）	平成22年度第2回疫学研究に関する審査検討会の審査により「適」の判定（平成22年9月10日）。 説明書における採血の際の説明内容を修正するよう指摘された。
研究計画書の修正（第1.1版） 説明同意文書の修正（母親用・父親用）	平成22年度疫学研究に関する審査検討会の審査により「適」の判定（平成23年1月21日）。
研究計画書の修正（第1.21版） 説明書および同意書の改訂（母親用・父親用）	平成24年度第1回疫学研究に関する審査検討会の審査により「適」の判定（平成24年8月28日）。
詳細調査研究計画書とこれに関連する研究計画書の変更（詳細調査の調査項目の追加・修正並びに調査時期の変更）	平成25年度第2回疫学研究に関する審査検討会の審査により「適」の判定（平成26年3月14日）。
詳細調査の調査手法の一部変更（血液検査時に用いる外用局所麻酔剤の追加）	平成26年度第1回疫学研究に関する審査検討会の審査により「適」の判定（平成26年8月20日）
詳細調査研究計画書の変更（血液検査の検査項目の明確化）	平成26年度第2回疫学研究に関する審査検討会（簡易審査にて開催）の審査により「適」の判定（平成27年2月12日）
検討会における取り扱い	平成30年度第1回疫学研究に関する審査検討会（平成30年7月12日） 審議により、『「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」としては、国立環境研究所の倫理審査委員会等において、十分に審査を行うこと、今後は「疫学研究に関する審査検討会」にて経過の報告を受け、助言を行う』こととされた。

（2）国立環境研究所　医学研究倫理審査委員会における審査状況

審査事由	審査結果 （エコチル調査全体についての包括的な審査による）
子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	国立環境研究所医学研究倫理審査委員会（審査日　平成22年8月9日）での審議により「条件付きで承認する」の判定： 「承認に係る条件を満たすものとなったことを確認したと称する通知を申請者が受領することをもって承認がなされたものとする。」 条件： ・個人情報保護・遺伝子解析に関する記載について、説明同意

	文書をはじめ文書類を見直す ・研究の進捗に応じて、医学研究倫理上の対応の状況について、年に 1 回以上委員会に報告する
	上記「条件付きで承認する」との判定結果に付した条件がすべて満たされたことを確認した旨の委員会通知受領をもって、承認（審査日　平成 22 年 9 月 22 日）
研究計画書の変更（第 1.1 版）、説明同意文書の見直し	迅速審査小委員会での審議（平成 23 年 1 月 21 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更(母親用産後 1 か月質問調査票)	迅速審査小委員会での審議（平成 23 年 7 月 5 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（６か月児質問調査票)	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 23 年 12 月 6 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（１歳質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 24 年 6 月 7 日）により「承認するのが適当」の判定
研究計画書の変更（第 1.21 版） 説明書および同意書の改訂（父親用・母親用）	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 24 年 8 月 9 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（１歳６か月質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 24 年 10 月 29 日）により「承認する」の判定
説明書および同意書の改訂（父親用・母親用）	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 25 年 1 月 15 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（２歳質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 25 年 4 月 5 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（２歳６か月質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 25 年 10 月 3 日）により「承認する」の判定
詳細調査研究計画書とこれに関連する研究計画書の変更（詳細調査の調査項目の追加・修正並びに調査時期の変更)	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 26 年 2 月 25 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（３歳質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 26 年 4 月 10 日）により「承認する」の判定
詳細調査の調査手法の一部変更（血液検査時に用いる外用局所麻酔剤の追加)	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 26 年 7 月 7 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（３歳６か月質問調査票）及び詳細調査研究計画書の変更（血液検査の検査項目の明確化)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 26 年 10 月 16 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（４歳質問調査票、共同担当者の変更)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 27 年 4 月 28 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（４歳６か月質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 27 年 9 月 16 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（５歳質問調査票)	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 28 年 3 月 14 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（５歳６か月質問調査票)	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 28 年 6 月 10 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（法人名の変更等)	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 28 年 7 月 29 日）により「承認する」の判定

詳細調査の調査手法の一部変更（検査手技統一のための実習の追加）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 28 年 9 月 1 日）により「承認する」の判定
研究計画の変更（6 歳質問調査票）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 29 年 2 月 2 日）により「承認する」の判定
詳細調査研究計画書の変更（6 歳以降の計画の記載等）	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 29 年 8 月 2 日）により「承認する」の判定（平成 29 年 8 月 7 日）
研究計画の変更（小 1 及び 7 歳質問調査票）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 29 年 10 月 11 日）により「承認する」の判定（平成 29 年 10 月 26 日）
詳細調査研究計画書の変更（脱落乳歯調査計画の記載等）	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 30 年 7 月 23 日）により「承認する」の判定（平成 30 年 8 月 23 日）
研究計画の変更（研究実施体制の変更および学童期検査を含む 6 歳以降の計画設定）	医学研究倫理審査委員会での審議（平成 30 年 10 月 2 日）により「承認する」の判定（平成 30 年 11 月 18 日）
研究計画の変更（小 2 及び 8 歳質問調査票）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（平成 31 年 1 月 18 日）により「承認する」の判定（平成 31 年 2 月 8 日）
研究計画の変更（研究実施体制の変更、環境省倫理審査委員会の承認が不要になったことによる文言修正、詳細調査研究計画における 8 歳以降の計画設定）	医学研究倫理審査委員会での審議（令和元年 8 月 6 日）により「承認する」の判定（令和元年 10 月 24 日）
研究計画の変更（小 3 及び 9 歳質問調査票）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 2 年 1 月 28 日）により「承認する」の判定（令和 2 年 2 月 20 日）
研究計画の変更（研究実施体制の変更および遺伝子解析計画書の策定による文言修正）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 2 年 10 月 21 日）により「承認する」の判定（令和 2 年 11 月 11 日）
研究計画の変更（小 4 及び 10 歳（子どもアンケート含む）質問調査票）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 2 年 12 月 23 日）により「承認する」の判定（令和 3 年 1 月 29 日）
研究計画の変更（遺伝子解析研究計画の確定に伴う変更、第 2 期学童期検査の内容追記等）、詳細調査研究計画の変更（アウトカム測定の変更等）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 3 年 2 月 18 日）により「承認する」の判定（令和 3 年 3 月 24 日）
研究計画の変更（申請者の変更、ゲノム・遺伝子解析研究説明書の一部修正等）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 3 年 7 月 29 日）により「承認する」の判定（令和 3 年 8 月 24 日）
研究計画の変更（データ共有実施計画書の確定による研究計画書の変更、詳細調査研究計画書の変更等）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 3 年 9 月 30 日）により「承認する」の判定（令和 3 年 9 月 30 日）
研究計画の変更（研究実施体制の変更）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 3 年 11 月 4 日）により「承認する」の判定（令和 3 年 11 月 8 日）
研究計画の変更（小 5 及び 11 歳（子どもアンケート含む）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 4 年 2 月 7 日）により「承認する」の判定（令和 4 年 3 月 1 日）

質問調査票）	
研究計画の変更（研究実施体制の変更、詳細調査研究計画書の修正、指針改正に伴う文言修正）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 4 年 6 月 21 日）により「承認する」の判定（令和 4 年 6 月 21 日）
研究計画の変更（調査延長に伴う研究計画の改定及び参加者への説明書、詳細調査研究計画の軽微な変更）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 4 年 10 月 19 日）により「承認する」の判定（令和 4 年 10 月 19 日）
研究計画の変更（小 6 及び 12 歳（子どもアンケート含む）質問調査票）	医学研究倫理審査委員会 迅速審査小委員会での審議（令和 4 年 12 月 26 日）により「承認する」の判定（令和 4 年 12 月 26 日）
研究計画の変更（共同研究機関の表示の変更、ゲノム・遺伝子解析研究計画書の変更、13 歳以降調査の電磁的同意書）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 5 年 3 月 23 日）により「承認する」の判定（令和 5 年 4 月 14 日）
研究計画の変更（研究実施体制の変更、様式の修正、詳細調査研究計画書の変更、13 歳以降調査説明書（2024 年度版）、13 歳質問調査票）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 6 年 1 月 29 日）により「承認する」の判定（令和 6 年 2 月 6 日）
研究計画の変更（16 歳以降の対応を追記、対面調査実施予定会場の修正）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 6 年 8 月 9 日）により「承認する」の判定（令和 6 年 8 月 23 日）
研究計画の変更（14 歳 Web 質問票）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 7 年 1 月 10 日）により「承認する」の判定（令和 7 年 1 月 27 日）
研究計画の変更（研究実施体制の変更、用語の修正等）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 7 年 6 月 9 日）により「承認する」の判定（令和 7 年 7 月 10 日）
研究計画の変更（15 歳 Web 質問票）	医学研究倫理審査委員会の審議（令和 7 年 12 月 22 日）により「承認する」の判定（令和 8 年 1 月 13 日）

このほか、エコチル調査での分析対象化学物質の優先順位づけと化学分析の精度管理に必要なプール試料作成を目的とした「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）における分析対象化学物質優先順位付け」について、医学研究倫理審査委員会で審議の後に承認（平成 23 年 12 月 12 日）、血液試料入手先の追加に関する変更について迅速審査により承認（平成 24 年 3 月 21 日）、尿試料に関する検討追加の変更について迅速審査により承認（平成 24 年 7 月 9 日）されている。さらに、血液試料入手先の追加に関する変更について、医学研究倫理審査委員会で審議（平成 25 年 1 月 15 日）により承認されている。

パイロット調査、参加者とのパートナーシップ構築へ向けた基礎調査についても、医学研究倫理審査委員会の審議により承認を受けて実施している。

8.リクルート・フォローアップ等の状況

（1）リクルート

①　　調査全体

参加者のリクルート業務は、平成 23 年 1 月 24 日から順次、ユニットセンターの準備状況に応じて、開始した。平成 23 年 4 月以降は、全てのユニットセンターにおいて本格的にリクルート業務を実施した。

リクルートの方法は、医療機関において各ユニットセンターのＲＣ又は医療機関の職員がリ

クルートする方法が一般的であるが、行政機関（保健所等）の窓口においてリクルートする方法を中心としている調査地区（北海道ユニットセンター札幌地区・北見地区、京都ユニットセンター、南九州・沖縄ユニットセンター宮崎地区・宮古島地区等）もある。

福島第一原子力発電所事故の発生に伴い、放射線の健康影響に関する国民の不安が高まったことを踏まえ、平成 24 年 7 月 10 日に研究計画書を変更して、環境要因の一つとして放射線の影響を検討するとともに、福島ユニットセンターの調査地区を福島県全域に拡大することとし、10 月 1 日より、福島県全域における参加者募集・登録を開始した。また、環境省の企画評価委員会による第一次中間評価結果を踏まえ、リクルート開始後 2 年間の実績と今後の見通しに基づき、平成 25 年 3 月 18 日に研究計画書を変更し、リクルート目標数（調査対象予定人数）の見直しを行っている。

リクルート期間は平成 26 年 3 月末までとしていたが、期間の終盤に参加を呼びかけた母親（妊婦）からは期間終了後に同意書が提出されるケースが想定されたことから、母親の同意書の受付けは、2 ヶ月間の猶予をみて同年 5 月末までとし、父親については、研究に参加する子どもの 1 ヶ月健診までリクルートを行った。

平成 23 年 1 月 24 日から 3 年余りのリクルートの結果、平成 26 年 3 月 20 日に母親の同意者数が目指してきた 10 万人を達成している。同年 3 月末に母親への参加の呼びかけを終え、5 月末に同意書の受付けを終了している。父親へのリクルートは子どもの 1 か月健診まで実施し、終了している。データ管理システムへの登録を終えたリクルート者数は母親 103,095 件、父親 51,911 件、出生した子どもの数は 100,325 名となった（参考資料２）。

② 詳細調査

平成 26 年 10 月より、調査対象候補者から抽出された依頼対象者への電話によるリクルートを開始した。平成 28 年 8 月までに、いずれのユニットセンターも第 1 次抽出（2013 年 4～6 月出生）から第 7 次抽出（2014 年 7～9 月出生）のリクルート予定数を達成し、平均で５割程度の応諾が得られ、5,018 名の応諾で詳細調査リクルートは完了した（参考資料３）。

（２）参加者の協力継続等状況

子どもの参加者うち、令和 8 年 3 月末時点までに協力取りやめ・同意撤回があったものは全体の約 9%であり、本人死亡や母親の死亡により、調査継続が困難となった者などを除いて、91,622 名が調査に参加している。詳細調査については、4,619 名が調査に参加している。

（３）質問票の回収状況

6 か月以降の質問票調査は、子どもの年齢に合わせ半年ごとに質問票を郵送している。回収状況については、発送から 6 か月以上が経過したものの回収率で把握しており、令和 8 年 3 月末時点の状況は参考資料 4 のとおりである。今後、回収率の低下をいかに食い止めるかが課題である。

（４）トラブル等の発生と対応状況

リスク管理及び危機管理に対応するために、コアセンター及び各ユニットセンターにリスク管理責任者を置き、図 8-1 のとおり、リスク管理・危機管理のための情報を集約し、対応する体制を構築している。

各ユニットセンターからは、トラブル等の発生について、インシデント・アクシデント・レポートをコアセンターに提出してもらい、その内容によって、コアセンターとユニットセンターとで対応にあたっている。このレポートの内容と対応状況については、月例の実務担当者 WEB 会議にて全ユニットセンター間で情報共有している。

リクルート開始以降、出産予定日が適格要件に合わない方のリクルート、エコチル ID の管理やシステム登録に係るミス、生体試料の採取手順や採取時期・採取回数の誤り、検査依頼票の記入ミス、質問票の配布ミス、凝集などのため正しく測定できなかった検査結果の返却などのトラブル事例が発生した。ユニットセンター及び生体試料の回収・検査の委託機関等と連携し、迅速な対応に努めるとともに、状況に応じ、参加者への説明及び謝罪、調査関係者に対する作業手順の確認・徹底の指示や周知等を行っている。

また、出産数の増加と共に、郵送などによる謝礼の授受におけるトラブル事例や質問票調査にかかわるトラブル事例（参加者が返送した質問票の受領確認不能や参加者への返送依頼作業におけるミスなど）が発生した。個別の対応においては、参加者との良好な関係維持の観点からユニットセンターにおける判断を尊重しつつ、進行管理や書類等の管理等について、注意喚起を行っている。

調査過程で確認された配偶者間暴力への対応、未成年者の研究参加にかかわる手続き、家族関係の変化に伴う倫理的・法的問題、参加者の心身の健康上の問題等に関連する調査進行における問題等についても、倫理問題検討委員会の専門委員からも助言を得ながら、個別に対応策を検討している。さらに、遺伝子解析を進めるにあたり、倫理指針に基づいた手続きをどのように進めるべきかについても、倫理問題検討会から助言を受けている。

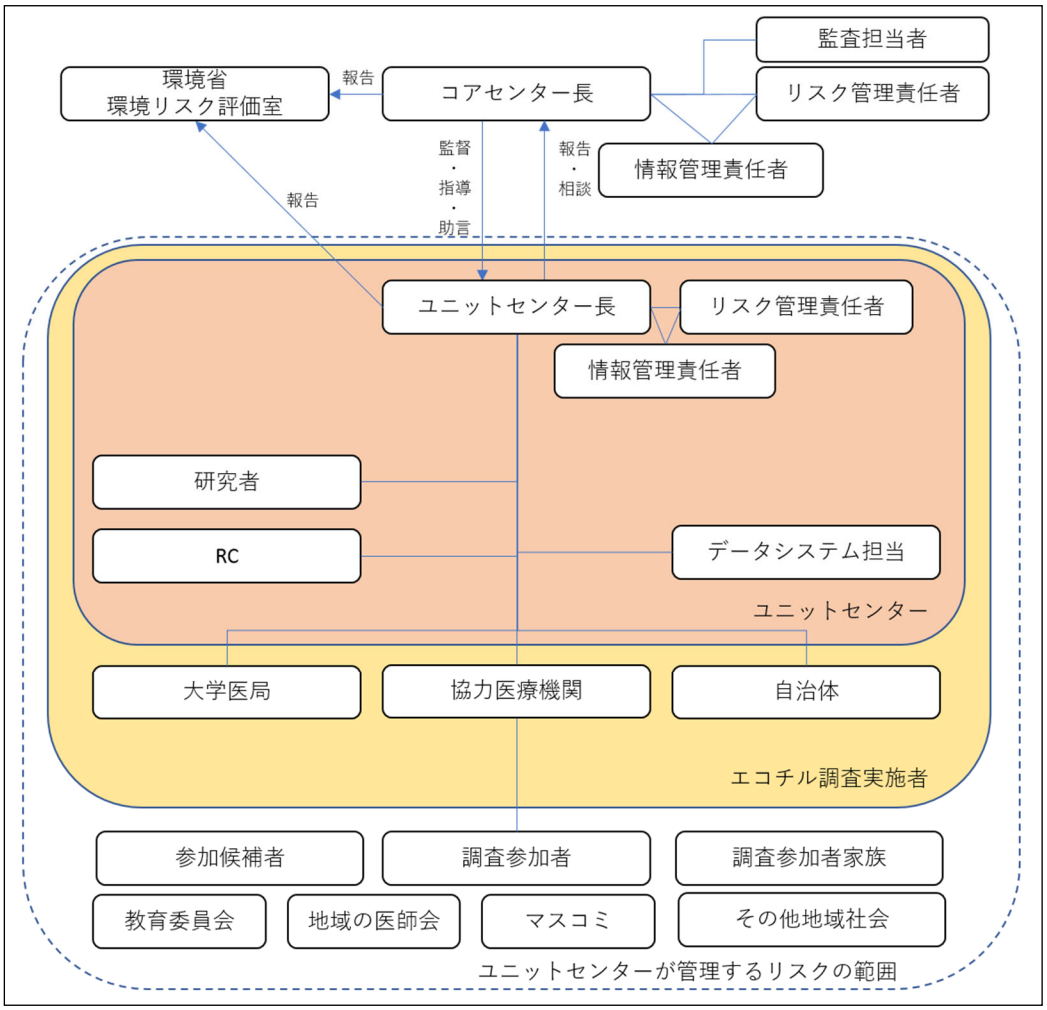


図 8-1　危機管理の実施体制

令和 7 年度においても、個人情報の管理には万全を期すべく、エコチル調査の実施手順に従い適切に個人情報を取り扱うことの周知徹底を実施した。

9.データ固定と成果発表

（1）データ固定

これまでは、平成 25 年 11 月に第 1 次一部固定データ（平成 23 年 12 月末までに出産を終えたもの、流産・死産に終わったもの、さらに出産予定時期を過ぎたもの）、平成 27 年 6 月

に第２次一部固定データ（平成 25 年 9 月末までに出産を終えたもの、死産、流産となったもの、さらには出産予定時期を過ぎたもの）、平成 28 年 6 月に出産時全固定データ、平成 30 年 3 月に 1 歳時全固定データ、令和元年 10 月に 3 歳時全固定データ、令和 2 年 4 月に 3 歳までの疾患情報登録データ、令和 3 年 5 月に 4 歳時固定データ、令和 4 年 2 月に 4 歳までの疾患情報登録データをユニットセンター等のエコチル調査関係者に配付を行っている。全固定データには、質問票調査及び生化学検査データ、詳細調査、化学分析データが含まれる。

令和 5 年度は、固定データ作成業務を効率的かつ正確に進め、信頼性の高いデータを作成するために、データ管理システムを改修し、固定データの作成プロセスマニュアルを作成し、固定データを説明するための付随資料の再作成を行った。エコチル調査関係者から改善点を広く取り入れるために、メディカルサポートセンター主催のデータマネジメント検討プロジェクト及び疫学統計専門委員会と連携した。さらに、データ固定に関する業務の一部を委託し、プログラマーによる固定データを作成するためのプログラムの作成と検証結果の報告を実施した。信頼性の高い固定データの管理状況を正確に把握するために、固定データの配付方法を見直し、固定データ提供サイトを構築した。令和 7 年 1 月に、初回登録時から 6 歳までに収集された全ての情報について、6 歳までの固定データ（質問票調査、生化学検査データ、詳細調査、化学分析データ、疾患情報登録を含む）を作成し、固定データ提供サイトを通じてエコチル調査関係者に配付を行った。データファイル数は 80 であり、データファイルの変数の概要を示す付随資料（Variablelist）の数は同数の 80 である。データファイルの作成方法を示す付随資料（Readme）の数は 32 である。レコード数は、子どもが 104043、母親が 97392、父親が 49659、詳細調査に同意した母親が 5004、詳細調査に同意した子どもが 5015 であった。固定データ作成後は、報告書を作成した。

令和 8 年 5 月に、8 歳までの固定データ（質問票調査、生化学検査データ、詳細調査、化学分析データ、疾患情報登録を含む）を作成し、エコチル調査関係者に配付を行った。データファイル数及び Variablelist は 95 であり、Readme）の数は 44 である。レコード数は、子どもが 104042、母親が 97391、父親が 49657、詳細調査に同意した母親が 5004、詳細調査に同意した子どもが 5015 であった。固定データ作成後は、報告書を作成した。

エコチル調査から質の高い成果発表の発信を促進するために、平成 26 年度に疫学統計専門委員会が「エコチル調査における結果の取りまとめに関するガイダンス」（疫学統計ガイダンス）を作成し、ユニットセンターに配付しており、令和 4 年度には、疫学統計専門委員会において、エコチル調査の成果を広報資料等で正確に発表することを目的とした「プレスリリース用語集」の作成を行った。固定データを利用する際の解析上の注意点、ならびにイベント発生数が少ない場合の解析方法などの方針を疫学統計ガイダンスに追記する準備を進めている。

（２）中心仮説解析計画の検討

中心仮説に関わる成果発表を推進するため、中心仮説解析計画検討ワークショップを定期的に開催している。参加者は約 100 名であり、全国のユニットセンター等からエコチル調査関係者が一堂に会している。曝露データと固定データを用いた中心仮説解析計画書（個別研究テーマ）の提案に基づいて、中心仮説に該当する研究の検討・議論を行っている。令和 7 年度は、6 月に第 22 回会合を、10 月に第 23 回会合を、令和 8 年 3 月に第 24 回会合を開催した。3 回でのべ 20 名のエコチル調査関係者が 4 歳時全固定データを用いた中心仮説テーマに関わる研究を発表し、各回約 100 名の参加者との間で議論を行った。

（３）学会、専門誌等での発表

エコチル調査では、コアセンター、メディカルサポートセンター及びユニットセンターに所属する研究者に対し、コアセンターが固定したエコチル調査の全国データを配付し、査読付き原著論文の発表を進めている。成果発表の質を担保するため、「エコチル調査で収集されたデータの利用と成果発表に関する基本ルール」（以下、「基本ルール」という。）を平成 23 年 2 月 24 日に策定し、査読付き原著論文の発表後に学会発表及び一般広報を行うこととしている。

全国データを用いた論文発表については、論文投稿前に学術専門委員会及び運営委員長によ

る審査を実施している。また、一つのデータセットから複数の査読付き原著論文の執筆を並行して進めることから、同テーマでの執筆の重複を避けるため、執筆予定の論文テーマのリストを作成し個々の論文テーマに関する執筆優先権を一定期間、各執筆者に与えることとしてきた。

一方で、近年データの固定が進み論文執筆が可能な課題数が大幅に増加したことを踏まえて、論文の質を担保しつつも、より効率的に論文投稿前の関係者間の調整及び審査を進めて論文執筆を加速させること等を目的に基本ルールの改定を行った（令和 2 年 11 月 17 日改定、令和 3 年 9 月 14 日改正、令和 3 年 12 月 24 日改正、令和 4 年 3 月 1 日改正、令和 4 年 9 月 6 日改正、令和 8 年 2 月 9 日改正）。特に、効率化の観点から、全国データを用いた課題の募集方法やテーマの重複の調整等についても見直しを図った。課題募集の方法については、改定後の基本ルールに準じて、令和 3 年 7 月からアブストラクトの提出を求める方法に変更した。アブストラクトとして、解析に使用するデータの項目を明確化することで、重複の確認が容易になり、調整に係る時間の短縮にも繋がっている。

また、従前運営委員長が行っていた課題の重複の調整については、先に申請された課題に重複がないことを前提としつつ、応募のあった課題をリスト化したものを活用し、執筆者同士で重複の確認及び調整を図る方式に変更した。更に、論文が完成した際にエコチル調査関係者の所属する各関係大学等に回覧を行い、各大学で、執筆又は執筆を予定している論文テーマと重複の有無の確認及び調整を行うこととしている。アブストラクト提出後は、2 年間を執筆優先期間としている。令和 3 年 9 月に、4 歳時全固定データを利用して執筆する課題の一括募集を行った。また、6 歳及び 8 歳までの固定データの配付に伴い、新規課題の募集を行った。

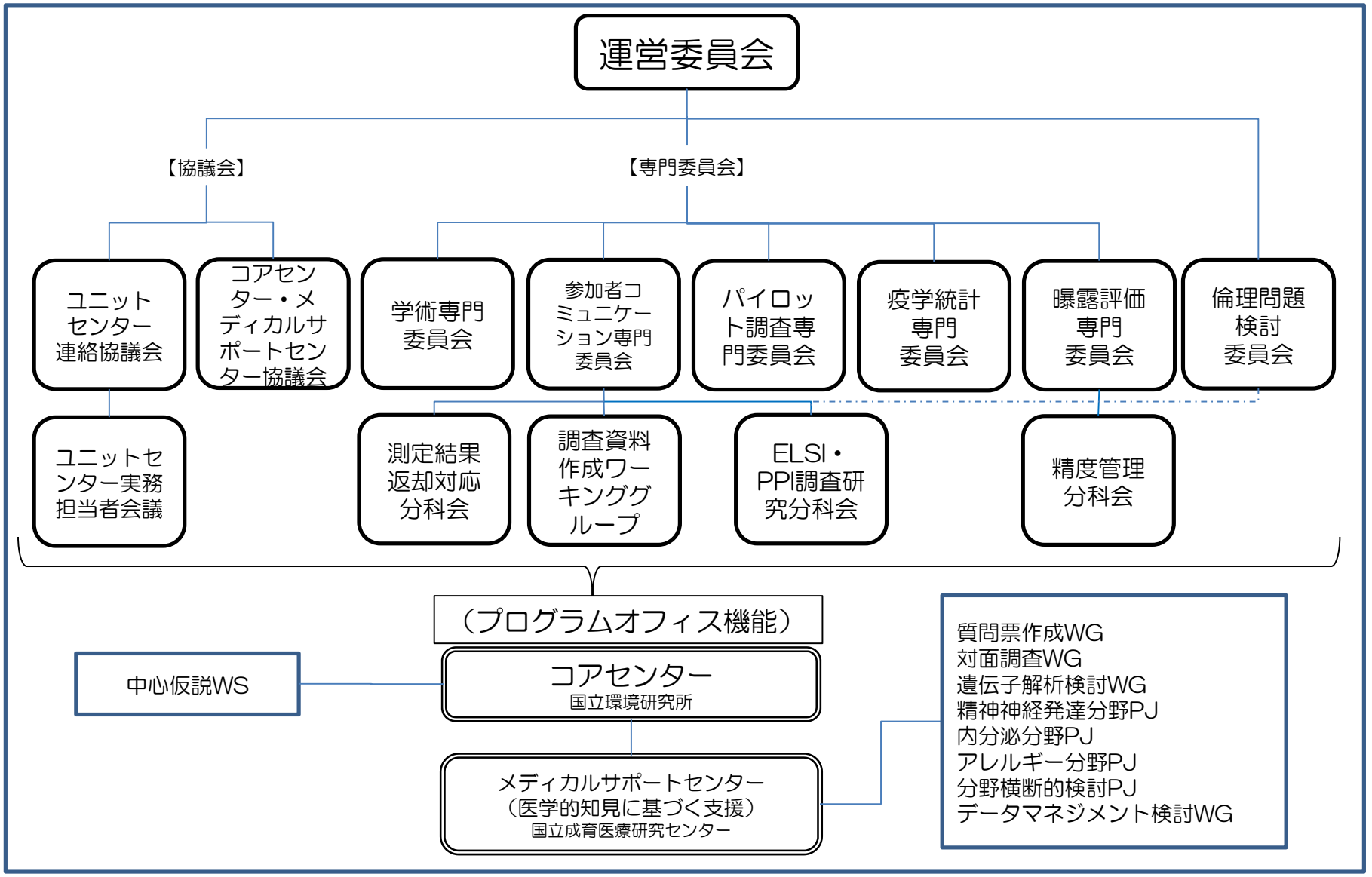
令和 8 年 9 月末までに全国データを用いた論文は、625 編が学術雑誌の査読を経て掲載された。

10.追加調査

環境省に追加調査の申請をする前に、その研究計画がエコチル調査本体の遂行に影響しないようにするため、コアセンターで事前審査を行っている。令和 8 年 3 月末までに 273 件の課題申請があり、学術専門委員会で事前審査を行った（令和 7 年度の新規申請は 11 件、変更申請は 40 件）。

参考資料１

エコチル調査における委員会等の体制（令和８年３月）



参考資料２

エコチル調査参加者ステータス集計表（令和８年３月末現在）

１．子ども

	出生数	現参加人数
北海道大学	7,934	7,291
東北大学	8,999	8,100
福島県立医科大学	12,866	11,756
千葉大学	6,010	5,061
横浜市立大学	6,404	5,708
山梨大学	4,491	3,893
信州大学	2,679	2,467
富山大学	5,389	4,955
名古屋市立大学	5,554	5,176
京都大学	3,898	3,637
大阪大学	7,851	7,407
兵庫医科大学	5,069	4,724
鳥取大学	3,036	2,857
高知大学	6,920	6,325
産業医科大学	2,952	2,835
九州大学	4,564	4,163
熊本大学	3,012	2,826
宮崎大学	1,834	1,672
琉球大学	863	769
総計	100,325	91,622

２．母親

	全リクルート数_登録件数	全リクルート数_人数	現参加件数	現参加人数
北海道大学	8,362	8,020	7,175	6,917
東北大学	9,217	8,592	8,007	7,485
福島県立医科大学	13,131	12,697	11,581	11,184
千葉大学	6,191	5,821	5,000	4,711
横浜市立大学	6,652	6,365	5,655	5,422
山梨大学	4,632	4,343	3,845	3,629
信州大学	2,703	2,542	2,481	2,335
富山大学	5,584	5,291	4,899	4,663
名古屋市立大学	5,721	5,425	5,131	4,880
京都大学	3,982	3,815	3,590	3,445
大阪大学	8,043	7,558	7,387	6,965
兵庫医科大学	5,187	4,920	4,696	4,471
鳥取大学	3,059	2,867	2,810	2,642
高知大学	7,094	6,629	6,247	5,875
産業医科大学	3,000	2,817	2,771	2,620
九州大学	4,691	4,422	4,103	3,880
熊本大学	3,082	2,817	2,788	2,565
宮崎大学	1,851	1,707	1,636	1,512
琉球大学	913	848	763	709
総計	103,095	97,496	90,565	85,910

３．父親

	全リクルート数_登録件数	全リクルート数_人数	現参加件数	現参加人数
北海道大学	2,890	2,811	2,571	2,504
東北大学	4,161	3,964	3,721	3,543
福島県立医科大学	8,695	8,367	7,782	7,492
千葉大学	3,975	3,762	3,192	3,032
横浜市立大学	2,443	2,380	2,155	2,097
山梨大学	3,041	2,889	2,648	2,513
信州大学	1,975	1,862	1,860	1,756
富山大学	3,280	3,139	3,027	2,898
名古屋市立大学	2,576	2,479	2,446	2,355
京都大学	3,145	3,023	2,792	2,686
大阪大学	3,003	2,897	2,831	2,734
兵庫医科大学	1,897	1,827	1,775	1,712
鳥取大学	1,149	1,121	1,002	977
高知大学	2,386	2,279	2,100	2,009
産業医科大学	2,497	2,356	2,330	2,207
九州大学	1,313	1,249	1,215	1,157
熊本大学	1,812	1,695	1,644	1,539
宮崎大学	1,305	1,237	1,137	1,078
琉球大学	368	348	317	298
総計	51,911	49,685	46,545	44,587

参考資料３

詳細調査進捗状況（令和８年３月末現在）

組織名		詳細調査の同意者	協力取り止め等		詳細調査現参加者数	全体調査の協力取り止め等	C-1.5y					C-2y			C-3y				C-4y			C-6y	C-8y			C-10y			C-12y		
			協力取り止め等	内、試料廃棄			全体	環境測定記録	住環境調査	生活行動記録	長期的ハウスダスト	全体	医学的検査	精神神経発達検査	全体	環境測定記録	住環境調査	生活行動記録	全体	医学的検査	精神神経発達検査	医学的検査	実施予定	医学的検査	精神神経発達検査	実施予定	医学的検査	精神神経発達検査	実施予定	医学的検査	精神神経発達検査
北海道		405	14	0	391	1,060	403	403	403	403	403	395	394	395	381	381	381	381	369	350	357	270	390	314	315	389	298	290	386	198	198
宮城		451	45	0	406	928	446	446	445	446	447	433	429	432	410	410	410	410	388	377	383	313	429	274	329	416	287	291	413	196	204
福島		633	47	0	586	1,191	638	638	638	638	635	620	615	618	579	579	579	579	571	541	561	401	601	427	455	594	421	438	381	261	269
千葉		302	35	1	267	1,037	301	301	301	301	297	298	295	297	285	285	285	285	276	266	272	221	280	225	225	276	225	215	268	145	145
神奈川		324	46	0	278	789	328	328	328	328	325	312	308	311	300	300	300	300	290	281	284	275	296	213	230	289	208	212	276	122	122
甲信	山梨大	226	20	0	206	708	227	227	227	227	227	222	220	222	212	212	212	212	205	205	204	171	212	184	184	210	168	162	161	96	96
	信州大	131	19	0	112	198	131	131	131	131	131	129	128	129	121	121	121	121	117	116	116	108	115	108	107	115	108	105	51	51	49
富山		269	28	0	241	525	271	271	271	271	272	269	264	267	252	252	252	252	251	250	241	215	257	214	214	249	201	196	154	126	126
愛知		281	9	0	272	486	281	281	281	281	278	280	279	279	273	273	273	273	273	272	270	249	270	228	228	271	231	185	267	153	153
京都		194	12	0	182	356	195	195	195	195	192	190	188	190	190	190	190	190	178	172	169	160	186	173	172	184	168	167	182	97	97
大阪		391	33	2	358	389	389	389	389	389	389	382	382	382	370	370	370	370	361	361	345	263	366	197	197	362	241	241	355	148	148
兵庫		250	5	0	245	441	250	250	250	250	250	248	248	248	243	243	243	243	227	227	226	205	246	213	213	244	200	198	168	130	130
鳥取		149	12	1	137	170	147	147	147	147	147	141	141	141	137	137	137	137	127	127	127	117	141	108	108	141	100	95	93	62	62
高知		338	20	0	318	542	339	339	339	339	341	332	332	332	328	328	328	328	302	301	292	270	322	269	269	320	262	238	318	145	145
福岡	産業医大	149	6	0	143	169	147	147	147	147	146	147	147	147	139	139	139	139	133	132	131	116	143	127	127	143	127	126	93	67	67
	九大	240	31	0	209	443	238	238	238	238	241	231	228	229	215	215	215	215	198	197	188	157	216	166	166	213	151	152	209	87	83
南九州・沖縄	熊本	148	9	0	139	207	148	148	148	148	149	147	147	146	145	145	145	145	140	138	136	127	142	128	130	142	122	120	93	64	66
	宮崎	93	6	0	87	151	91	91	91	91	89	90	90	89	89	89	89	89	88	88	87	55	88	46	58	88	66	72	87	44	44
	沖縄	44	2	0	42	97	43	43	43	43	44	43	43	43	42	42	42	42	41	41	41	26	43	17	17	42	32	29	29	21	21
総計		5,018	399	4	4,619	9,887	5,013	5,013	5,012	5,013	5,003	4,909	4,878	4,897	4,711	4,711	4,711	4,711	4,535	4,442	4,430	3,719	4,743	3,631	3,744	4,688	3,616	3,532	3,984	2,213	2,225

参考資料４

質問票回収状況（令和８年３月末現在）

（その１）

	C-6m			C-1y			C-1.5y			C-2y			C-2.5y			C-3y		
	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%
北海道	7,713	7,266	94.2%	7,671	7,054	92.0%	7,656	6,915	90.3%	7,646	6,771	88.6%	7,645	6,648	87.0%	7,640	6,447	84.4%
宮城	8,955	8,091	90.4%	8,940	7,749	86.7%	8,923	7,588	85.0%	8,883	7,475	84.1%	8,846	7,345	83.0%	8,797	7,220	82.1%
福島	12,760	12,436	97.5%	12,737	11,989	94.1%	12,692	11,560	91.1%	12,655	11,114	87.8%	12,631	10,756	85.2%	12,607	10,436	82.8%
千葉	5,894	5,417	91.9%	5,881	5,294	90.0%	5,865	5,194	88.6%	5,849	5,058	86.5%	5,812	4,930	84.8%	5,765	4,780	82.9%
神奈川	6,361	6,065	95.3%	6,342	5,891	92.9%	6,318	5,694	90.1%	6,301	5,557	88.2%	6,246	5,397	86.4%	6,190	5,307	85.7%
山梨大学	4,454	4,154	93.3%	4,423	3,889	87.9%	4,405	3,740	84.9%	4,387	3,628	82.7%	4,376	3,558	81.3%	4,364	3,524	80.8%
信州大学	2,661	2,595	97.5%	2,647	2,550	96.3%	2,640	2,517	95.3%	2,631	2,465	93.7%	2,623	2,426	92.5%	2,607	2,410	92.4%
富山	5,343	5,166	96.7%	5,337	5,011	93.9%	5,326	4,902	92.0%	5,312	4,828	90.9%	5,300	4,750	89.6%	5,284	4,671	88.4%
愛知	5,518	5,127	92.9%	5,508	5,013	91.0%	5,499	4,896	89.0%	5,478	4,824	88.1%	5,457	4,749	87.0%	5,441	4,689	86.2%
京都	3,866	3,704	95.8%	3,843	3,600	93.7%	3,830	3,525	92.0%	3,836	3,494	91.1%	3,832	3,455	90.2%	3,816	3,408	89.3%
大阪	7,807	7,270	93.1%	7,794	7,072	90.7%	7,781	6,916	88.9%	7,770	6,733	86.7%	7,757	6,612	85.2%	7,734	6,520	84.3%
兵庫	4,954	4,729	95.5%	4,946	4,600	93.0%	4,948	4,514	91.2%	4,938	4,411	89.3%	4,932	4,300	87.2%	4,923	4,221	85.7%
鳥取	3,023	2,881	95.3%	3,021	2,823	93.4%	3,016	2,759	91.5%	3,013	2,689	89.2%	3,004	2,654	88.3%	2,988	2,610	87.3%
高知	6,887	6,316	91.7%	6,875	6,130	89.2%	6,865	5,955	86.7%	6,837	5,839	85.4%	6,824	5,778	84.7%	6,804	5,462	80.3%
産業医科大学	2,930	2,764	94.3%	2,917	2,633	90.3%	2,912	2,570	88.3%	2,921	2,534	86.8%	2,923	2,509	85.8%	2,917	2,487	85.3%
九州大学	4,543	4,267	93.9%	4,529	4,131	91.2%	4,513	4,037	89.5%	4,500	3,948	87.7%	4,488	3,884	86.5%	4,469	3,835	85.8%
熊本	3,005	2,751	91.5%	2,998	2,654	88.5%	2,994	2,491	83.2%	2,988	2,480	83.0%	2,980	2,289	76.8%	2,971	2,279	76.7%
宮崎	1,827	1,752	95.9%	1,823	1,719	94.3%	1,814	1,701	93.8%	1,808	1,613	89.2%	1,805	1,572	87.1%	1,798	1,627	90.5%
沖縄	856	824	96.3%	854	797	93.3%	853	759	89.0%	851	704	82.7%	849	668	78.7%	844	647	76.7%
コアセンター	51	47	92.2%	116	108	93.1%	131	122	93.1%	77	67	87.0%	20	17	85.0%			
総計	99,408	93,622	94.2%	99,202	90,707	91.4%	98,981	88,355	89.3%	98,681	86,232	87.4%	98,350	84,297	85.7%	97,959	82,580	84.3%

参考資料４

（その２）

	C-3.5y			C-4y			C-4.5y			C-5y			C-5.5y			C-6y		
	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%
北海道	7,609	6,233	81.9%	7,573	6,126	80.9%	7,542	5,937	78.7%	7,521	5,774	76.8%	7,498	5,743	76.6%	7,475	5,734	76.7%
宮城	8,755	6,993	79.9%	8,686	6,768	77.9%	8,623	6,586	76.4%	8,581	6,360	74.1%	8,561	6,420	75.0%	8,531	6,291	73.7%
福島	12,569	10,007	79.6%	12,536	9,793	78.1%	12,494	9,490	76.0%	12,423	9,079	73.1%	12,334	9,218	74.7%	12,262	9,211	75.1%
千葉	5,725	4,613	80.6%	5,675	4,492	79.2%	5,646	4,366	77.3%	5,608	4,190	74.7%	5,568	4,244	76.2%	5,533	4,227	76.4%
神奈川	6,161	5,150	83.6%	6,101	5,014	82.2%	6,068	4,900	80.8%	6,030	4,732	78.5%	5,987	4,753	79.4%	5,964	4,750	79.6%
山梨大学	4,323	3,394	78.5%	4,283	3,361	78.5%	4,250	3,275	77.1%	4,209	3,151	74.9%	4,169	3,166	75.9%	4,142	3,178	76.7%
信州大学	2,590	2,343	90.5%	2,576	2,313	89.8%	2,562	2,258	88.1%	2,550	2,216	86.9%	2,536	2,214	87.3%	2,525	2,207	87.4%
富山	5,256	4,592	87.4%	5,229	4,494	85.9%	5,209	4,412	84.7%	5,189	4,290	82.7%	5,171	4,349	84.1%	5,152	4,346	84.4%
愛知	5,412	4,535	83.8%	5,394	4,456	82.6%	5,361	4,321	80.6%	5,347	4,264	79.7%	5,340	4,288	80.3%	5,325	4,242	79.7%
京都	3,801	3,319	87.3%	3,785	3,281	86.7%	3,771	3,242	86.0%	3,755	3,152	83.9%	3,743	3,166	84.6%	3,738	3,177	85.0%
大阪	7,712	6,301	81.7%	7,682	6,219	81.0%	7,665	6,091	79.5%	7,637	5,925	77.6%	7,618	6,112	80.2%	7,592	6,091	80.2%
兵庫	4,905	4,100	83.6%	4,893	4,020	82.2%	4,876	3,939	80.8%	4,863	3,770	77.5%	4,851	3,840	79.2%	4,835	3,816	78.9%
鳥取	2,975	2,530	85.0%	2,970	2,489	83.8%	2,955	2,437	82.5%	2,943	2,361	80.2%	2,936	2,441	83.1%	2,925	2,439	83.4%
高知	6,765	5,132	75.9%	6,746	5,053	74.9%	6,713	4,824	71.9%	6,689	4,768	71.3%	6,651	4,764	71.6%	6,626	4,841	73.1%
産業医科大学	2,912	2,393	82.2%	2,903	2,396	82.5%	2,893	2,366	81.8%	2,885	2,299	79.7%	2,867	2,330	81.3%	2,859	2,336	81.7%
九州大学	4,451	3,724	83.7%	4,426	3,680	83.1%	4,414	3,587	81.3%	4,393	3,475	79.1%	4,371	3,516	80.4%	4,358	3,506	80.4%
熊本	2,958	2,165	73.2%	2,944	2,131	72.4%	2,923	2,120	72.5%	2,903	2,093	72.1%	2,893	2,134	73.8%	2,878	2,152	74.8%
宮崎	1,794	1,639	91.4%	1,788	1,526	85.3%	1,786	1,486	83.2%	1,788	1,471	82.3%	1,778	1,487	83.6%	1,777	1,484	83.5%
沖縄	837	624	74.6%	832	613	73.7%	828	610	73.7%	821	600	73.1%	819	589	71.9%	818	593	72.5%
コアセンター																		
総計	97,510	79,787	81.8%	97,022	78,225	80.6%	96,579	76,247	78.9%	96,135	73,970	76.9%	95,691	74,774	78.1%	95,315	74,621	78.3%

参考資料４

（その３）

	C-7y			C-8y			C-9y			C-10y			C-10y_子どもアンケート		
	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%
北海道	7,440	5,758	77.4%	7,388	5,649	76.5%	7,346	5,396	73.5%	7,314	5,005	68.4%	7,314	4,918	67.2%
宮城	8,500	6,221	73.2%	8,446	6,133	72.6%	8,384	5,964	71.1%	8,323	5,380	64.6%	8,323	5,286	63.5%
福島	12,160	9,316	76.6%	12,048	9,077	75.3%	11,957	8,718	72.9%	11,891	8,164	68.7%	11,891	8,067	67.8%
千葉	5,440	4,265	78.4%	5,333	4,230	79.3%	5,255	4,173	79.4%	5,203	3,922	75.4%	5,203	3,877	74.5%
神奈川	5,904	4,746	80.4%	5,874	4,707	80.1%	5,828	4,611	79.1%	5,787	4,380	75.7%	5,787	4,297	74.3%
山梨大学	4,107	3,171	77.2%	4,044	3,051	75.4%	4,013	2,955	73.6%	3,977	2,800	70.4%	3,977	2,770	69.7%
信州大学	2,514	2,168	86.2%	2,505	2,135	85.2%	2,480	2,109	85.0%	2,458	1,996	81.2%	2,459	1,958	79.6%
富山	5,133	4,355	84.8%	5,086	4,310	84.7%	5,064	4,315	85.2%	5,036	4,154	82.5%	5,036	4,116	81.7%
愛知	5,307	4,161	78.4%	5,285	4,027	76.2%	5,245	3,918	74.7%	5,212	3,782	72.6%	5,210	3,682	70.7%
京都	3,716	3,149	84.7%	3,706	3,171	85.6%	3,685	3,111	84.4%	3,675	2,993	81.4%	3,675	2,913	79.3%
大阪	7,546	6,144	81.4%	7,514	6,088	81.0%	7,467	5,933	79.5%	7,426	5,551	74.8%	7,426	5,453	73.4%
兵庫	4,817	3,819	79.3%	4,816	3,755	78.0%	4,794	3,716	77.5%	4,772	3,553	74.5%	4,772	3,370	70.6%
鳥取	2,905	2,363	81.3%	2,882	2,348	81.5%	2,870	2,284	79.6%	2,860	2,179	76.2%	2,860	2,147	75.1%
高知	6,569	4,981	75.8%	6,523	5,039	77.2%	6,468	4,882	75.5%	6,442	4,643	72.1%	6,442	4,586	71.2%
産業医科大学	2,846	2,386	83.8%	2,831	2,329	82.3%	2,821	2,274	80.6%	2,811	2,173	77.3%	2,811	2,136	76.0%
九州大学	4,348	3,490	80.3%	4,336	3,483	80.3%	4,309	3,428	79.6%	4,284	3,226	75.3%	4,284	3,181	74.3%
熊本	2,866	2,176	75.9%	2,863	2,199	76.8%	2,850	2,135	74.9%	2,832	2,015	71.2%	2,832	1,979	69.9%
宮崎	1,768	1,476	83.5%	1,745	1,453	83.3%	1,735	1,421	81.9%	1,723	1,347	78.2%	1,723	1,341	77.8%
沖縄	816	602	73.8%	814	595	73.1%	805	572	71.1%	798	537	67.3%	798	530	66.4%
コアセンター															
総計	94,702	74,747	78.9%	94,039	73,779	78.5%	93,376	71,915	77.0%	92,824	67,800	73.0%	92,823	66,607	71.8%

参考資料４

（その４）

	C-11y			C-11y_子どもアンケート			C-12y			C-12y_子どもアンケート		
	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%
北海道	7,271	4,857	66.8%	7,270	4,785	65.8%	4,750	2,885	60.7%	4,750	2,859	60.2%
宮城	8,257	5,057	61.2%	8,257	4,979	60.3%	6,383	3,326	52.1%	6,383	3,278	51.4%
福島	11,821	7,753	65.6%	11,821	7,685	65.0%	6,447	3,899	60.5%	6,447	3,880	60.2%
千葉	5,118	3,731	72.9%	5,118	3,701	72.3%	3,630	2,412	66.4%	3,630	2,397	66.0%
神奈川	5,739	4,291	74.8%	5,739	4,227	73.7%	3,885	2,695	69.4%	3,885	2,656	68.4%
山梨大学	3,935	2,684	68.2%	3,935	2,663	67.7%	2,754	1,734	63.0%	2,754	1,724	62.6%
信州大学	2,434	1,929	79.3%	2,434	1,904	78.2%	1,622	1,201	74.0%	1,622	1,189	73.3%
富山	4,998	4,051	81.1%	4,998	4,025	80.5%	3,444	2,600	75.5%	3,444	2,590	75.2%
愛知	5,184	3,725	71.9%	5,184	3,672	70.8%	3,592	2,370	66.0%	3,592	2,335	65.0%
京都	3,641	2,885	79.2%	3,639	2,828	77.7%	2,391	1,793	75.0%	2,391	1,763	73.7%
大阪	7,378	5,295	71.8%	7,378	5,222	70.8%	4,995	3,240	64.9%	4,995	3,190	63.9%
兵庫	4,740	3,471	73.2%	4,740	3,364	71.0%	3,500	2,310	66.0%	3,500	2,250	64.3%
鳥取	2,855	2,120	74.3%	2,855	2,091	73.2%	2,027	1,347	66.5%	2,027	1,331	65.7%
高知	6,398	4,470	69.9%	6,398	4,428	69.2%	4,261	2,691	63.2%	4,261	2,661	62.5%
産業医科大学	2,796	2,044	73.1%	2,796	1,986	71.0%	1,913	1,302	68.1%	1,913	1,267	66.2%
九州大学	4,262	3,101	72.8%	4,262	3,061	71.8%	3,004	1,945	64.7%	3,004	1,916	63.8%
熊本	2,823	1,941	68.8%	2,823	1,918	67.9%	1,994	1,267	63.5%	1,994	1,256	63.0%
宮崎	1,712	1,291	75.4%	1,712	1,287	75.2%	1,198	862	72.0%	1,197	862	72.0%
沖縄	788	519	65.9%	788	511	64.8%	544	343	63.1%	544	337	61.9%
コアセンター												
総計	92,150	65,215	70.8%	92,147	64,337	69.8%	62,334	40,222	64.5%	62,333	39,741	63.8%

参考資料４

（その５）

	C-11y			C-11y_子どもアンケート			C-12y			C-12y_子どもアンケート		
	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%	発送	完了	%
北海道	7,271	4,857	66.8%	7,270	4,785	65.8%	4,750	2,885	60.7%	4,750	2,859	60.2%
宮城	8,257	5,057	61.2%	8,257	4,979	60.3%	6,383	3,326	52.1%	6,383	3,278	51.4%
福島	11,821	7,753	65.6%	11,821	7,685	65.0%	6,447	3,899	60.5%	6,447	3,880	60.2%
千葉	5,118	3,731	72.9%	5,118	3,701	72.3%	3,630	2,412	66.4%	3,630	2,397	66.0%
神奈川	5,739	4,291	74.8%	5,739	4,227	73.7%	3,885	2,695	69.4%	3,885	2,656	68.4%
山梨大学	3,935	2,684	68.2%	3,935	2,663	67.7%	2,754	1,734	63.0%	2,754	1,724	62.6%
信州大学	2,434	1,929	79.3%	2,434	1,904	78.2%	1,622	1,201	74.0%	1,622	1,189	73.3%
富山	4,998	4,051	81.1%	4,998	4,025	80.5%	3,444	2,600	75.5%	3,444	2,590	75.2%
愛知	5,184	3,725	71.9%	5,184	3,672	70.8%	3,592	2,370	66.0%	3,592	2,335	65.0%
京都	3,641	2,885	79.2%	3,639	2,828	77.7%	2,391	1,793	75.0%	2,391	1,763	73.7%
大阪	7,378	5,295	71.8%	7,378	5,222	70.8%	4,995	3,240	64.9%	4,995	3,190	63.9%
兵庫	4,740	3,471	73.2%	4,740	3,364	71.0%	3,500	2,310	66.0%	3,500	2,250	64.3%
鳥取	2,855	2,120	74.3%	2,855	2,091	73.2%	2,027	1,347	66.5%	2,027	1,331	65.7%
高知	6,398	4,470	69.9%	6,398	4,428	69.2%	4,261	2,691	63.2%	4,261	2,661	62.5%
産業医科大学	2,796	2,044	73.1%	2,796	1,986	71.0%	1,913	1,302	68.1%	1,913	1,267	66.2%
九州大学	4,262	3,101	72.8%	4,262	3,061	71.8%	3,004	1,945	64.7%	3,004	1,916	63.8%
熊本	2,823	1,941	68.8%	2,823	1,918	67.9%	1,994	1,267	63.5%	1,994	1,256	63.0%
宮崎	1,712	1,291	75.4%	1,712	1,287	75.2%	1,198	862	72.0%	1,197	862	72.0%
沖縄	788	519	65.9%	788	511	64.8%	544	343	63.1%	544	337	61.9%
コアセンター												
総計	92,150	65,215	70.8%	92,147	64,337	69.8%	62,334	40,222	64.5%	62,333	39,741	63.8%

参考資料５

全国データを用いた成果発表状況　（累積　掲載年により整理　令和８年７月 31 日現在）

C:中心仮説、P:プロファイル

No	論文	著者	学術雑誌	種別
614	幼児の室内カルボニル化合物および二酸化窒素ばく露と血圧値との関連：エコチル調査からの知見	Zin,W,H.,et al.	Indoor Air. 20 july 2026.	C
613	妊娠前および妊娠中の睡眠と産後うつ病のリスクとの関連	Suetsugu,Y., Michikawa,T., et al.	BMC Pregnancy & Childbirth. 2026 May 6;26(1):761.	
612	夜勤と妊娠高血圧症候群との関連	Shinohara,S.,et al.	nternational Archives of Occupational and Environmental Health. Volume 99, article number 35 (2026)	
611	乳児の成長と母乳栄養パターン：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）より	Mochizuki,M.,et al.	Clinical Pediatric Endocrinology.　35・3・224-230.	
610	幼少期の睡眠時間の子どもの発達への影響	Masumoto,T.,et al.	Frontiers in Public Health. 14, 1736659.	
609	世話をする人による子どもの食事制限と鉄欠乏性貧血のリスク	Tanaka,R.,et al.	Nutrition and Health. First published online July 2, 2026.	
608	妊婦の職業環境（職種・雇用形態・労働時間・シフト勤務）と妊娠中の健康関連 QOL（SF-8）との関連	Kobayashi,S.,et al.	European Journal of Obstetrics & Gynecology and Reproductive Biology. Volume 325, September 2026, 115286.	
607	経腟分娩における分娩誘発が母子ボンディングの発達に及ぼす影響と授乳の媒介的役割	Hiraoka,D.,et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 03 July 2026	
606	妊娠に対するネガティブな気持ちと子どもの発達遅滞との関連におけるソーシャルサポートの媒介効果：	Nagamine,M.,et al.	Journal of Health Psychology. First published online June 28, 2026	

605	胎児期のマンガン・セレンばく露と4歳までの甲状腺ホルモン指標との関連	Yamaguchi,T.,et al.	Environment International. June 11 2026.	C
604	産後1カ月と6カ月において抑うつを経験しなかった母親におけるボンディング形成不全の関連因子	Inano,H.,et al.	Archives of Women's Mental Health. Volume 29, article number 90 (2026)	
603	妊娠時BMIと産後うつの関連ー中間要因としての帝王切開、出生低体重、新生児の身体異常、母乳の媒介分析も含めて	Saijo,Y.,et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 27 May 2026.	
602	分娩時の硬膜外麻酔（LEA）と合成オキシトシン曝露と自閉症・神経発達遅延との関連	Tachi,A., et al.	Scientific reports. 18 May 2026	
601	小児期におけ+M27:M31る食物導入時期と食物関連アレルギー症状	Nakatsu,H.,et al.	Pediatric Allergy and Immunology. Volume37,Issue5 May 2026.	
600	母親のPFASばく露と3歳および4歳時点の機能性便秘との関連について	Hasegawa,K.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2026 Volume 31 Pages 34.	C
599	1歳6か月時点の睡眠時間と3歳時点の過体重／肥満との関連、およびアレルギー疾患による効果修飾	Kawai,M.,et al.	Obesity Research & Clinical Practice. 2026 Jul-Aug;20(4):276-284.	
598	妊娠中の座位時間と胎位異常	Kikuchi,K.,et al.	Communications Medicine. 09 May 2026.	
597	母乳育児と医師の診断による子どものアレルギーとの関連：エコチル調査	Inadera,H.,et al.	BMC Pediatrics. 21 April 2026.	
596	帝王切開と3歳時の運動発達遅延との関連	Sanzen,I.,et al.	Scientific Reports. 14 April 2026.	
595	母乳栄養と1歳児の睡眠：エコチル調査より	Nakagawa,Y.,et al.	European Journal of Clinical Nutrition. 31 March 2026.	

594	妊娠中の鉛ばく露と 4 歳までの児の喘鳴および喘息との関連	Nishihama,Y.,et al.	Environment International. 210(2026)110219.	C
593	臍帯動脈 pH と 3 歳時の神経発達について	Kyozuka,H.,et al.	International Journal of Gynecology and Obstetrics. 171(1):246-25	
592	母親のボンディング障害と子どもの神経発達遅れとの関連	Nishigori,T.,et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease. 2026 Mar 31:17:e16.	
591	世帯年収・両親の教育歴と乳幼児期の齲歯との関連	Kaneko,F.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 31:23-23 March 2026.	
590	分娩時硬膜外鎮痛と新生児臍帯血 pH 値およびアプガースコアとの関連	Suto,M.,et al.	Yonago Acta Medica. 2026 Volume 69 Issue 1 Pages 24-34.	
598	乳幼児期の食物アレルギーと家族人数の関連	Nomura,T.,Tanida, H.,et al.	Allergy. 5 March 2026.	
588	葉酸と妊娠高血圧症候群の関連	Oku,A.,et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2026 Mar 6.	
587	出産直後のカンガルーケアと産後 1 年の母親のボンディングとの関連	Saito,K.,et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2026 Mar 9.	
586	母体の年齢と妊娠前半期および後半期の妊娠高血圧症候群（HDP）との関連	Tagami,K.,et al.	Hypertension in pregnancy. Volume 45, 2026 - Issue 1.	
585	3 歳までの川崎病に関連する出生前・出生後因子の検討	Fukuda,S.,et al.	Scientific Reports.　05 March 2026.	
584	出生順による乳児期神経発達の差異：家族内比較による全国規模コホート分析	Tsuchida,A.,et al.	JAMA Network Open. 2026;9;(3):e261265.	

583	妊娠前および妊娠中の身体活動と幼児期の神経発達	Kumasaka,I., et al.	JAMA Network Open. 2026;9;(3):e260345.	
582	妊娠中のイソフラボン摂取量と小児食物アレルギーとの関連	Yang,G.,et al.	Pediatric Allergy and Immunology. 2026;37:e70303.	
581	4 歳児における有機リン系農薬の出生前暴露と湿疹、アレルギー性鼻結膜炎、免疫グロブリン E との関連	Marsela,M.,et al.	Environmental Research. 2026 Feb 3:123839.	C
580	母親の妊娠中と産後の精神的ジストレス（抑うつ・不安）と、子どもの自閉スペクトラム症との関連における性差	Nishigori,H.,et al.	Scientific Reports. 2026 Feb 2.	
579	妊娠前体格指数(BMI)と妊娠高血圧症候群の関連	Murata,T.,et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2025 Dec 17;26(1):69.	
578	授乳方法および授乳時の行動と対児愛着（ボンディング）の関連	Mori,A.,et al.	Attachment & Human Development. 2026 Feb;28(1):61-75.	
577	母親の年齢と子どものアレルギーのリスクについて	Yamamoto,K.,et al.	JAMA Network Open. 2026 Jan 20;9(1):e2554694.	
576	妊娠前後期における抗菌薬使用と妊娠初期から中期にかけての心理的苦痛：エコチル調査の横断解析	Matsumura,K.,et al.	BMC Public Health. 2026 Jan 10.	
575	エコチル調査データを用いた妊婦の血中カドミウム濃度に関するベンチマークドーズ（BMD）解析	Suwannarin,N.,et al.	Environment International. 30 December 2025, 110041	C
574	単胎および膜性別による双胎妊娠と早発型および遅発型妊娠高血圧症	Tagami,K.,et al.	Hypertension Reserch. 2026 Jan 9.	
573	読み聞かせが子どもの発達に与える影響	Nakamura,H.,et al.	Pediatric Research. 2026 Jan 8.	

572	川崎病発症１ヶ月後から４歳に至るまでの心臓合併症の臨床予測モデルもしくはリスク因子の検討	Iwata,H.,et al.	Annals of Pediatric Cardiology. 18(5):p 437-446, Sep-Oct 2025.	
571	小児期の便秘と虫垂炎との関連	Iwata,H.,et al.	BMC Pediatrics. Volume 25, article number 962, (2025)	
570	妊娠中の地中海食スコアと精神ジストレスとの関連	Takahashi,Y.,et al.	Nutrients. 2025 Nov 25;17(23):3697.	
569	果物摂取量と妊娠糖尿病リスクの関連	Kojima,A.,et al.	Annals of nutrition and metabolism. 2026;82(2):81-89.	
568	エコチル調査における帝王切開と乳児のぜん息とアトピー性皮膚炎の関連	Maeda,H., et al.	Scientific Reports. 2025 Nov 12;15(1):39700	
567	母体血中金属濃度と２歳までの尿路感染症の関連	Makino,K.,et al.	Science of the Total Environment. 2025 Dec 1:1006:180895.	C
566	母体ビスフェノールの妊娠および新生児帰結への悪影響	Sugiura-Ogasawara, M.,et al.	Environ Int. 2025 Aug:202:109663.	C
565	母親の PFAS 曝露と 4 歳までの神経発達との関連	Mezawa,H.,et al.	Environment International. 2025 Oct:204:109824.	C
564	子宮内膜症の妊婦における PFAS 曝露と望ましくない妊娠・出産経過事象の関連	Dionisio,J., et al.	Environmental Pollution. 2025 Nov 6:127353.	C
563	母体の体格指数（BMI）および妊娠中の合併症が口唇口蓋裂の出生に与える影響	Tuchiya,S.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. (2025) 30:86	
562	出産前後における母親の心理的苦痛と児の精神神経発達遅延	Matsumura,K.,et al.	JAMA Network Open.Vol.8 No.10	

561	1 歳時のテレビ/DVD 曝露時間と 3 歳時の慢性便秘症との関連	Hotta,M.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2025 Volume 30 Pages 80	
560	母親の PFAS ばく露と 4 歳までの子どもの身体の成長との関連について	Yamamoto,M.,et al.	Environmental Science & Technology. Vol59 Issue43.	C
559	受胎前後の母体栄養と出生児性別との関連：エコチル調査を用いた前向きコホート研究	Matsushita,R.,et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease. 2025 Oct 24:16:e38.	
558	アレルギーマーチの観点から見た、乳幼児期に発症するアレルギー性鼻炎	Harama,D.,et al	Allergy. 21 October 2025	
557	潰瘍性大腸炎合併妊娠では SGA 児を出産するリスクが上昇する	Tsuzuki,T., et al.	The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research. 2025;51:e70109.	
556	産褥 1 ヶ月の時点における体重保持と第 2 子の巨大児出生リスクとの関連	Shinohara,S.,et al.	Journal of Diabetes & Metabolic Disorders. (2025)24:215	
555	妊娠中の食品嗜好およびサプリメント摂取が口唇口蓋裂発生に及ぼす影響	Fujiwara,K.,et al.	Nutrients. 2025 Oct 8;17(19):3175.	
554	妊娠女性の PFAS 曝露と後期流産との関連について	Tastuta,N.,et al.	International Journal of Hygiene and Environmental Health. 2025 Sep 24:270:114673.	C
553	妊婦の血中重金属濃度と妊娠高血圧症候群の関連について	Morimoto,H.,et al.	Journal of the American Heart Association (JAHA). 2025 Sep 19:e042183.	C
552	妊娠中の母体血清中金属類元素（Pb,Cd,Hg,Mn）と児の 4 歳までの肥満	Yang,L.,et al.	Environmental Research. 5 September 2025, 122755	C
551	妊娠初期における妊婦の職業と低出生体重・早産との関連	Kobayashi,S.,et al.	International Journal of Gynecology & Obstetrics. 2025 Aug 11.	

550	母親尿中有機リン系農薬代謝物濃度と 3 歳までのぜん鳴との関連について	Maeda,H., et al.	Clinical & Experimental Allergy. 10 August 2025	C
549	両親が毎日仕上げ磨きをすること，母乳を継続していること，両親の喫煙状況と 4 歳児の早期う歯との関連を調べた横断研究	Miura,Y.,et al.	BMC Pediatrics. 2025 Aug 8;25(1):613.	
548	幼児期における粒子状物質曝露と甲状腺ホルモン値：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の結果	Yang,L.,et al.	The Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism. 06 August 2025.	C
547	妊娠期の有機リン酸系農薬ばく露と妊娠帰結についての関連	Baba, S.,et al.	Science of the Total Environment. 2025 Aug 5:997:180117.	C
546	産後女性におけるエジンバラ産後うつ病質問票に基づく症状ネットワークの構造的安定性と変動性：エコチル調査データの解析	Ebina,Y.,et al.	Journal of Affective Disorders. Volume 391, 15 December 2025, 119992	
545	母親および父親の自閉症傾向特性と乳幼児の 6 ヶ月と 12 ヶ月 ASQ-3 得点との関連性	Hirokawa,K.,et al.	International Journal of Behavioral Development. July 21, 2025	
544	母体の血清葉酸濃度と乳幼児期の熱性けいれん発症の関連	Sugiura-Ogasawara, M.,et al.	Environ Int. 2025 Aug:202:109663.	
543	出生体重 500g ごとの日本の成長曲線	Yamaguchi,T.,et al.	Clinical Pediatric Endocrinology. July 2025	
542	日本人集団における小児の健康と発達に関するゲノムワイド関連解析	Kumasaka,N., et al.	medRxiv. 2025.02.18.25322458.	
541	重金属と子どもの喘鳴	Maeda,H., et al.	Pediatric Allergy and Immunology. 2025 Jul;36(7):e70144.	C

540	2 歳時の心拍数・呼吸数の基準値および環境要因との関連	Kanamori,K.,et al.	BMC pediatrics. 25(1):510	
539	妊娠女性のパートナー男性における長時間労働と精神的苦痛との関連 -エコチル調査からの報告-	Inadera,H.,et al.	PLOS ONE. 2025 Jun 25;20(6):e0326864.	
538	妊娠中の世帯年収と児の自閉スペクトラム症の関連、およびアロスタティック負荷の媒介効果	Terada,S.,et al.	Autism Research. 2025 Apr;18(4):881-890.	
537	オメガ 3 系 PUFA および魚の摂取量とボンディング(対児愛着)の関係	Sanzen,I.,et al.	Scientific Reports. 2025 Jun 4;15(1):19548.	
536	IgE、IgA、および IgG の濃度変化の経時的な推移：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）のサブコホート研究からの知見	Miyaji,Y.,et al.	Clinical & Experimental Allergy. 2025 Jun 4.	P
535	年齢、BMI、分娩歴、喫煙、飲酒、学歴、収入、併存疾患、K６、AQ-J-10、身体活動量、総 IgE、特異 IgE とシックハウス症候群・化学物質過敏症の関連	Saijo,Y.,et al.	PLOS ONE. 2025 Jun 4;20(6):e0324562.	
534	硬膜外無痛分娩と 3 歳時点での自閉症スペクトラム障害の関連について	Fukuda,T.,et al.	The Journal of Maternal Fetal ＆ Neonatal Medicine. 2025 Dec;38(1):2509147.	
533	妊娠中の喫煙が児の発達に及ぼす影響	Tatsuta,N.,et al.	Scientific Reports. 15, Article number: 18053 (2025)	
532	親の教育水準と子供の肥満リスクとの関連	Noda,M.,et al.	Pediatric Obesity. 2025 Aug;20(8):e70019.	
531	妊娠中の自己申告喫煙状況、尿中コチニン濃度によって分類した喫煙状況と常位胎盤早期剥離の発症リスクの比較	Fukuda,T.,et al.	The Journal of Maternal Fetal & Neonatal Medicine. 2025 Dec;38(1):2497059.	

530	胎児期の水銀ばく露と子どもの BMI	Kuroguchi,D.,et al.	International Journal of Hygiene and Environmental Health.Volume 267, June 2025, 114566	C
529	妊娠中のコチニン値と児の出生時体格との関連に影響する 8-ヒドロキシデオキシグアノシン（8-OHdG）の媒介効果	Kobayashi,S.,et al.	Reproductive Toxicology. 12 April 2025, 108905	
528	妊娠中の有機フッ素化合物濃度と 4 歳までの ASQ-3 との関連	Ito,M.,et al.	Environment International. 198 (2025) 109434	C
527	妊娠中の母親の心理的ストレスと児の低アプガースコアとの関連	Sari,G,N.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2025:30:25.	
526	エコチル調査における妊婦血中有機フッ素化合物濃度及びその予測因子	L,Yonghang.,et al.	Ecotoxicology and Environmental Safety. 2025 Apr 1:294:118107.	P
525	任意接種ワクチンの非接種リスクスコア：エコチル調査	Hotta,M.,et al.	Pediatrics International.　2025 Jan-Dec;67(1):e15888.	
524	突発性発疹症発症時期と熱性けいれんの関係	Okabe,H.,et al.	PLoS One. 2025 Mar 28;20(3):e0321061.	
523	母親のデジタルメディア使用と 2 歳児の神経発達	Ogata,Y.,et al.	Scientific Reports. 15, Article number: 10137 (2025)	
522	妊娠前 BMI、妊娠中体重増加と生後 6 ヶ月までの母乳育児継続との関連　-エコチル調査	Inadera,H.,et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2025 Mar 25;25(1):340.	
521	父親の体格が 3 歳児の体格に及ぼす影響	Inoue,Y.,et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease. 2025 Mar 21:16:e17.	
520	歯磨き頻度と子どもの便秘の関連：エコチル調査	Tuchiya,M.,et al.	Scientific Reports. 2025 Mar 5;15(1):7753.	

519	臍帯血中カドミウム濃度と子どもの性比との関連：エコチル調査	Omoto,T.,et.al.	Science of The Total Environment. Volume 970, 20 March 2025, 179011	C
518	母体の喫煙および受動喫煙曝露が単胎妊娠における胎盤早期剥離リスクに与える影響：前向きコホート研究（エコチル研究）	Karumai-Mori,H.,et al.	BMJ Open. 2025;15:e089499	
517	父親の育児参加と子どもの受傷との関連	Shimada,K.,et al.	BMC Pediatrics . (2025) 25:161	
516	妊娠中のイソフラボン摂取量と小児アレルギー性鼻結膜炎との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Yang,G.,et al.	Nutrients. 2025, 17(5), 769	
515	母体血中金属濃度と咽頭炎(溶連菌）との関連性の検証	Iwata,H.,et al.	PLoS One.2025 Feb 27;20(2):e0319356.	C
514	妊娠中の母体尿中コチニン濃度と新生児の甲状腺刺激ホルモンレベルとの関連性：エコチル調査	Yamasaki,K.,et al.	International Journal of Hygiene and Environmental Health. 2025 Apr:265:114544.	
513	精神疾患の既往のある母親から出生した子どもの３歳までの精神神経発達について	Ohara,N.,et al.	Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports. 2025 Feb 19;4(1):e70073.	
512	グルコースチャレンジテストと生まれた子どもの３歳時点の神経学的予後との関連	Shinohara,S.,et al.	Journal of Diabetes & Metabolic Disorders. 2025 Feb 1;24(1):61.	
511	妊娠前のタンパク質摂取と妊娠糖尿病の関連：エコチル調査	Omoto,T.,et.al.	Diabetes & Metabolic Syndrome: Clinical Research & Reviews. 2025 Jan 30;19(2):103200.	
510	新生児の先天異常と産後６ヶ月までの母親の産後うつとの関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Minamikawa,Y.,et al.	Journal of affective disorders. 2025 Apr 1:374:598-605.	

509	抗がん剤・放射線に対する両親の職業性ばく露と、死産・流産と異常のリスクとの関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Yamamoto,T.,et al.	Early Human Development. 2025 Jan 6:201:106195.	C
508	環境中のダニアレルゲンと甲殻類アレルギーの関連：エコチル調査	Kojima,R.,et al.	Asia Pacific Allergy. January 13, 2025.	
507	母体の年齢と妊娠前半期および妊娠後半期の妊娠糖尿病（GDM）との関連	Tagami,K.,et al.	Journal of Diabetes Investigation. 2025 Jan 11.	
506	妊娠中の抗菌薬服用と産後うつ症状の相関について：エコチル調査	Kisaka,Y.,et al.	Research in Nursing & Health. 2025 Jan 8.	
505	妊娠期のストレスとてんかん発症との関連	Arai,Y.,et al.	PLOS One. 2024 Nov 13;19(11):e0311666.	
504	ガウス過程の遺伝的関連解析への応用	熊坂夏彦	応用統計学 53 巻 1 号 p. 1-14(2024)	
503	母親の仕事での有機溶剤使用と子どものウエスト症候群発症との関連	Shimomura,H.,et al.	Scientific Reports.14: 30920 (2024)	C
502	妊娠前ボディマス指数(BMI)と乳腺炎の関連	Murata,T.,et al.	Archives of Gynecology and Obstetrics. 2024 Dec 24.	
501	出生時の胸囲と頭囲の比率と小児期の神経発達との関連：JECS	P naw awn., et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease. 2024 Dec 27:15:e34.	
500	妊娠中における空気清浄機の使用と有害な出生転帰のリスクとの関係：エコチル調査	Inadera,H.,et al.	BMC Public Health. 2024 Dec 18;24(1):3421.	
499	1 歳時点のヨーグルトの摂取頻度と 3 歳時点の神経発達の関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Hirai,H.,et al.	PLoS ONE. 2024 Dec 4;19(12):e0308703.	

498	自閉スペクトラム症の子どもの睡眠時間と歯ぎしりの関連について：エコチル調査	Tsuchiya,M.,et al.	PLoS ONE. 2024 Dec 6;19(12):e0313024.	
497	年齢階層別、血圧と妊娠高血圧症候群との関連性の検討	Uchinuma,H.,et al.	Hypertension Research. 2024 Nov 29.	
496	保育施設の早期利用は児の発達を促進する	Kanamori,K.,et al.	Scientific Reports. 14, Article number: 29550 (2024)	
495	口唇口蓋裂患者は 1 歳までにおける上気道炎と中耳炎罹患のリスクとなる	Kurosaka,H.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2024:29:66.	
494	妊婦の職業環境と妊婦の妊娠初期～後期の心理的苦痛との関連	Kobayashi,S.,et al.	Journal of Occupational and Environmental Medicine. November 19, 2024.	
493	妊娠時における妊婦のパートナーの職業と子どもの低出生体重・早産との関連	Kobayashi,S.,et al.	Journal of Occupational and Environmental Medicine. 2025 Mar 1;67(3):161-170	
492	妊娠中期・後期における妊婦の座位行動に関連する要因：子どもの健康と環境に関する全国調査にからの前向きエビデンス	Nagai,M.,et al	BMC Public Health. 2024 Nov 15;24(1):3182.	
491	妊娠前からの健康的な生活習慣の組み合わせと妊娠帰結との関連	Okubo,H.,et al.	BJOG: An International Journal of Obstetrics & Gynaecology. 2025 Feb;132(3):375-386.	
490	子宮筋腫合併妊婦における尿中コチニンレベルと妊娠高血圧症候群発症リスクについて	Kyozuka,H.,et al.	Hypertension research. 2024 Nov 1.	
489	胎児期の水銀ばく露と子どもの精神神経発達およびけいれん発症の関連	Kuraoka,S.,et al.	Science of the Total Environment. 2024 Nov 13:957:177489.	C
488	授乳と子どもの 4 歳までの神経発達	Nishigori,T.,et al.	Breastfeeding Medicine. 2024 Nov 8.	

487	子宮筋腫合併妊婦における尿中コチニンレベルと妊娠高血圧症候群発症リスクについて	Sliventoinen,K.,et al.	Twin Research and Human Genetics. 2024 Oct 28:1-7.	
486	妊娠中期の尿中ニトロフェノール類濃度と出生時アウトカムおよび子どもの 4 歳時精神神経発達との関連	Kaneko,K.,et al.	ENVIRONMENTAL RESEARCH. 2024 Nov 5;264(Pt 1):120290.	C
485	母親の PFAS ばく露と母体血・臍帯血中脂質：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Hasegawa,K.,et al.	Environmental Research. 2024 Oct 22:120217.	C
484	妊娠前後のオメガ 6 系–オメガ 3 系多価不飽和脂肪酸摂取量平面と産後うつ：エコチル調査	Matsumura,K.,et al.	American Journal of Epidemiology. 2024 Oct 17:kwae403.	
483	慢性産後うつの決定木学習：エコチル調査	Matsumura,K.,et al.	Journal of Affective Disorders. 2024 Oct 9:369:643-652.	
482	母親の喫煙曝露と子どもの喘鳴表現型：子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	Wada,T.,et al.	BMC Pediatrics. 2024　24:624	
481	口唇裂児の出生が母親の自傷リスクに及ぼす影響： エコチル（JECS）調査結果から	Tsuchiya,S.,et al.	Frontiers in Global Women's Health. 17 September 2024.	
480	スイミングの開始時期と継続頻度が３歳までの子どもの運動能力の発達に寄与するのか？	Kano,H.,et al.	BMC Sports Science, Medicine and Rehabilitation. 2024 Sep 17;16(1):192.	
479	1 歳半時の夜間睡眠時間と 3 歳時の身長との関連性	Kawai,M.,et al.	Journal of Clinical Endocrinology and Metabolism. 2024 Sep 17:dgae647.	
478	妊娠前からの母親の食事の質と妊娠高血圧症候群発症との関連	Okubo,H.,et al.	Journal of the American Heart Association. 2024 Sep 17;13(18):e033702.	
477	妊婦の PFAS ばく露と子どもの染色体異常の関連の可能性：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Hasegawa,K.,et al.	Environmental Health Perspectives. 2024 Sep;132(9):97004.	C

476	乳幼児の睡眠体位と中耳炎の関係：エコチル調査	Kikuchi,D.,et al.	Auris Nasus Larynx. Volume 51, Issue 5, October 2024, Pages880-884	
475	両親の教育歴と子どもの感染症罹患との関連およびその媒介因子：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Narita,M.,et al.	Journal of Epidemiology. 2024 September 7	
474	妊娠中のフェノール曝露と出生児の喘息発症の関連	Kuraoka,S.,et al.	Environmental Pollution. 2024 Aug 23:361:124801.	C
473	母親の血中およびさい帯血水銀濃度と出生児の性別との関連について	Hasegawa,K.,et al.	Reproductive Toxicology. Volume 130, December 2024, 108685	C
472	児の睡眠障害からの早期回復は発達障害リスクの低下と関連する	Kikuchi,K.,et al.	Scientific Reports. 2024 Aug 1;14(1):17773.	
471	妊娠初期の尿中有機リン系農薬代謝物濃度と血中脂質濃度の関連について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Morimoto,H.,et al.	Environment International. 2024 Aug:190:108932.	C
470	妊娠中の多疾患併存と子の神経発達の遅れの関連性について	Akagi,T.,et al.	BMJ Open. 2024;14:8	
469	妊娠中に母親が過ごした自宅床材とその出生児童の小児喘息への影響についての解析	Morimoto,H.,et al.	Environment International. 2024 Aug:190:108932.	C
468	父親の自閉症特性と子育て行動との関連	Sakakibara, A., et al.	Scientific Reports. 2024 Jul 26;14(1):17668.	
467	アトピー性皮膚炎合併妊娠と早産の関連	Isogami,H.,et al.	Maternal and Child Health Journal.　2024 Jul 30.	
466	妊娠中母体血中重金属と微量元素と先天性四肢形態異常との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Ikeda,A Malsera,M.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 29(2024)	C

465	予定日より在胎期間が短く出生した子どもの３歳時の発育と呼吸器症状：エコチル調査	Hirata,K.,et al.	Archives of Disease in Childhood Fetal and Neonatal Editon. 2024 Jul 9:fetalneonatal-2024-327033.	
464	アレルギー疾患の家族歴が子の食物アレルギーに与える影響について-エコチル調査から-	Saito-Abe,M.,et al.	Nutrients. 2022 Oct 15;14(20):4323.	
463	妊娠中の過剰な体重増加と分娩遷延との関連	Shinohara,S.,et al.	PLOS ONE. 2024 Jul 3;19(7):e0306247.	
462	妊娠中の母親の発酵食品の摂取と子どもの３歳時点の神経発達の関連：エコチル調査	Hirai,H.,et al.	PLOS ONE. 2024 Jun 21;19(6):e0305535.	
461	妊娠中の認知的ソーシャル・キャピタルと産後うつとの負の関連：エコチル調査	Hatakeyama,T.,et al.	Neuropsychiatric Disease and Treatment. 2024 Jun 13:20:1279-1292.	
460	妊娠前の食物繊維摂取量と妊娠高血圧症候群の関連：エコチル調査	Omoto,T.,et.al.	Pregnancy Hypertension: An International Journal of Women's Cardiovascular Health. 2024 Jun 14:37:101139.	
459	Distributed Lag Model を用いた経時的なペット飼育状況と３歳児喘鳴発症との関連	Shirato,K.,et al.	Environmental Health. 2024 Jun 6;23(1):53.	
458	幼少期に施行された全身麻酔と４歳までの神経発達との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Nagai,T.,et al	Journal of Anesthesia. 2024 Jun 7.	
457	妊婦における社会経済要因（教育歴、世帯収入、婚姻状況、就業状況）・喫煙と低体重・肥満の関連	Saijo,Y.,et al.	PLOS ONE. 2024 Jun 4;19(6):e0304844.	
456	新生児搬送と児の入院期間がボンディング（対児愛着）へ与える影響について	Shinohara,S.,et al.	Journal of Affective Disorders. 2024 Jun 3:S0165-0327(24)00911-X.	
455	妊婦の出生体重と早産との関連	Kudo R, et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease 2024:15:e11	

454	日本における ESSENCE-Q 神経発達スクリーニングツールの妥当性	Yasumitsu-Lovell K, et al.	Developmental Medicine and Child Neurology 2024	
453	妊婦の血中金属濃度と出生時の胎盤重量との関連：エコチル調査	Kinjyo Y, et al.	Environment International 2024;188:108725	C
452	出産時の両親の年齢が子どもの発達に与える影響：エコチル調査	Fukuda T, et al.	Research in Developmental Disabilities 2024;150:104741	
451	多嚢胞性卵巣症候群を有する女性の体格指数に基づく妊娠糖尿病リスク：エコチル調査	Okoshi C, et al.	The Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism 2024;dgae293	
450	妊婦の血中重金属濃度と生まれた子どもの川崎病との関連：エコチル調査	Yanai T, et al.	Scientific Reports 2024;14(1):9947	C
449	妊娠初期の潜在性鉄欠乏を示唆する平均赤血球容積低値と周産期メンタルヘルスとの関連：エコチル調査	Ohsuga T,et al.	Journal of Affective Disorders 2024;356:34-40	
448	母親の妊娠期の糖尿病と子どもの先天性心疾患のリスクとの関連	Nagasawa M, et al.	Environmental Health and Preventive Medicine 2024;29:23	
447	自閉スペクトラム症の子どもに対する養育者の態度	Kanamori K, et al.	BMJ Paediatrics Open 2024;8(1):e002360	
446	妊娠中の室内環境要因と 3 歳までの小児湿疹の発症リスクとの関連：エコチル調査	Ait Bamai Y, et al.	Environmental Research 2024; 252(Pt 2):118871	C
445	妊婦の白血球数、単球数、好中球数と妊娠高血圧症候群との関連：エコチル調査	Ishiyama S, et al.	Scientific Reports 2024;14(1):7248	
444	妊娠中の母親のソーシャルサポートレベルと子どもの 3 歳時の発達との関連	Imanishi Y, et al.	Environmental Health and Preventive Medicine 2024:29:18	

443	アレルギー疾患を持つ子どもにおける精神神経発達のマイルストーン	Nagata A, et al.	Scientific Reports 2024;14(1):6460	
442	母親の発酵食品摂取と乳児期における神経発達	Tanaka T, et al.	Asia Pacific Journal of Clinical Nutrition 2024;33(1):66-82	
441	妊婦の朝食摂取と 3 歳時の精神神経発達	Imaizumi K, et al.	Scientific Reports 2024;14(1):6337	
440	生後 6 か月と 12 か月における正期産児の在胎週数と神経発達遅滞の関連	Haneda K, et al.	Maternal and Child Health Journal 2024;28(6):1031-1041	
439	妊娠前の食物繊維摂取量と早産の関連：エコチル調査	Omoto T, et al.	Nutrients 2024;16(5):713	
438	妊婦の出生体重と妊娠前半期および妊娠後半期の妊娠糖尿病との関連	Tagami K, et al.	Journal of Diabetes Investigation 2024;15(6):751-761	
437	帝王切開と子どもの 1 歳までの感染症罹患の関連	Maeda H, et al.	PLOS ONE 2024;19(2):e0298950	
436	妊婦の出生体重と出生児の先天異常との関連	Hamada H, et al.	Nutrients 2024;16(4):531	
435	妊婦の血中および臍帯血金属濃度と SGA 児の追いつき成長について	Takatani,T.,et al.	Environmental Health. 2024 Feb 10;23(1):18.	C
434	母親の妊娠中・産後の精神的ジストレス（不安・抑うつ）と 4 歳児の認知発達	Nishigori H. et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease 2023;14(6):781-794 Epub 2024 Feb 8.	
433	妊娠中の尿中 8-hydroxy-2′-deoxyguanosine 濃度と早産発症の関連	Murata T, et al.	BMJ Open 2024;14(2):e063619	

432	母体の妊娠高血圧症候群と 3 歳までの熱性けいれん発症との関連	Yabe M. et al.	Pediatric Research 2024; Epub ahead of print	
431	医師に診断されたものと保護者の自己申告による食物タンパク誘発胃腸炎の原因食品の差異	Kajita N, et al.	International Archives of Allergy and Immunology 2024;185(4):334-342 Epub ahead of print	
430	胸囲/頭囲比と逆子、横臥位との関連性：エコチル調査	J-P NA, et al.	The Journal of Maternal-Fetal & Neonatal Medicine 2024;37(1):2305678	
429	親の育児ストレスと幼児の食物アレルギー表現型の関連	Yamamoto-Hanada K, et al.	Allergy 2024; Epub ahead of print	
428	妊娠中の魚の摂取量と子どもの 3 歳時点の神経発達との関連：エコチル調査	Inoue M, et al.	Frontiers in Public Health 2024;11:1267088	
427	母親の自閉傾向と出生転帰：エコチル調査	Hosozawa M, et al.	JAMA Network Open 2024;7(1):e2352809	
426	両親の出生体重と子どもの出生体重との関連：エコチル調査	Tomita H, et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease 2024;:1-12	
425	妊娠中の母親の n-3 系多価不飽和脂肪酸または魚の摂取量と 3 歳未満児のアレルギーとの関連	Tsuji S, et al.	Allergology International 2024;S1323-8930(23)00139-9 Epub ahead of print	
424	エコチル調査参加者における妊娠中体重増加量に関する知識と子どもの出生時体重の母親の国籍による違い	Kigawa M, et al.	BMJ Open 2024;14(1):e076899	
423	妊娠中の母親の血清葉酸濃度と乳児期の川崎病発症との関連	Fukuda S, et al.	JAMA Network Open 2023;6(12):e2349942	
422	エコチル調査における妊婦の尿中フェノール類濃度及びその予測因子	Suwannarin N, et al.	Environment International 2023;183:108373	P

421	思春期の食生活と妊娠糖尿病との関連	Minami M, et al.	Journal of Diabetes and Metabolic Disorders 2023;22(2):1625-1633	
420	臍帯血清トリグリセリド値と総コレステロール値の参照値とそれらの値に影響を与える周産期因子	Go H, et al.	European Journal of Pediatrics 2023;182(10):4547-4556	
419	妊婦への身体的心理的 DV と生まれた子どもの 3 歳時の自閉スペクトラム症	Isogami H, et al.	Journal of Women's Health 2024;33(1):80-89	
418	ペットの飼育状況と 3 歳時点における機能性便秘との関連	Motoki N, et al.	BMC Pediatrics 2023;23(1):595	
417	妊婦の出生体重と早発および遅発型妊娠高血圧症候群発症との関連	Tagami K, et al.	Pregnancy Hypertension 2023;34:159-168	
416	若年妊娠と抑うつの関連：エコチル調査	Ishitsuka K, et al.	Archives of Women’s Mental Health 2023; Epub ahead of print	
415	分娩時の胎児機能不全と生まれた子どもの神経発達との関連	Murata T, et al.	International Journal of Gynecology and Obstetrics 2023; Epub ahead of print	
414	妊婦の血中有機フッ素化合物（PFAS）濃度と 4 歳までの川崎病発症の関連	Iwata H, et al.	Environment International 2023;183:108321	C
413	妊娠初期の交代勤務と間食及び妊娠中の不適切な体重増加との関連：エコチル調査	Funaki-Ishizu S, et al.	PLOS ONE 2023;18(10):e0291579	
412	子どもの便秘とその後のアトピー性皮膚炎発症リスクとの関連	Takano Y, et al.	Environmental Health and Preventive Medicine 2023;28:71	
411	妊婦の有機フッ素化合物（PFAS）ばく露と生まれた子どもの 4 歳時におけるぜん鳴・ぜん息症状の有無との関連	Atagi T, et al.	Environmental Research 2023;240(Pt 1):117499	C

410	1 歳までの母乳栄養状況と 3 歳時点における機能性便秘との関連	Motoki N, et al.	International Breastfeeding Journal 2023;18(1):57	
409	乳児期のピーナッツ摂取とピーナッツアレルギーの関連：エコチル調査	Kojima R, et al.	Journal of Epidemiology 2023; Epub ahead of print	
408	食物アレルギー児における除去食が３歳時点の成長に及ぼす影響：エコチル調査	Saito M, et al.	The World Allergy Organization Journal 2023;16(10):100826	
407	妊娠中のぜん息薬使用と 3 歳時点の子どもの発達の関連	Nagata A, et al.	JAMA Network Open 2023;6(10):e2339347	
406	子宮収縮抑制薬投与と母体・産科的アウトカムと出生児のアウトカムの関連	Murata T, et al.	Archives of Gynecology and Obstetrics 2023; Epub ahead of print	
405	妊娠中の金属濃度と子どもの形態異常との関連	Nakamura Y, et al.	Pediatric Research 2023; Epub ahead of print	C
404	日本人 2 歳男児におけるビタミン D 欠乏と神経発達との関連	Yasumitsu-Lovell K, et al.	Acta Paediatrica 2024;113(1):119-126	
403	妊娠前からの母親の食事の質と子どものぜん鳴症状のパターンとの関連	Okubo H, et al.	Allergy 2023; Epub ahead of print	
402	母親の尿中ネオニコチノイド系農薬濃度と子どもの発達との関連について	Nishihama Y, et al.	Environment International 2023;181:108267	C
401	先天性甲状腺機能低下症と子どもの甲状腺機能：エコチル調査	Yang L, et al.	Clinical Pediatric Endocrinology 2023;32(4):213-220	P
400	エコチル調査のデータを用いた機械学習による妊娠糖尿病予測	Watanabe M, et al.	Scientific Reports 2023;13(1):17419	

399	1 歳児のメディア視聴時間と養育者（母親）の要因の関連	Fujii M, et al.	Journal of Children and Media 2023;17(4):523-537	
398	妊婦の職業上の原油精製物使用と子どもの生後 12 か月までのぜん息（ぜん鳴）発症の関連	Kawamura M, et al.	Clinical and Experimental Allergy 2023;53(12):1302-1306	C
397	小児白血病と母親の抗がん剤に対する職業性ばく露：エコチル調査	Yamamoto S, et al.	Blood 2023;blood.2023021008	C
396	環境因子が小児血圧に与える影響：エコチル調査	Kanamori K, et al.	Pediatric Research 2023; Epub ahead of print	
395	つわりによる対児愛着への影響と産後うつの媒介効果：エコチル調査	Yang G, et al.	BMC Pregnancy and Childbirth 2023;23(1):704	
394	日本人女性における産後早期再喫煙の関連要因	Anai A, et al.	Environmental Health and Preventive Medicine 2023;28:56	
393	予定日より在胎期間が短く出生した子どもの 3 歳時の発達状況：エコチル調査	Hirata K, et al.	Archives of Disease in Childhood - Fetal and Neonatal Edition 2023;fetalneonatal-2023-325600	
392	1－3 歳の子どものテレビ・DVD の視聴時間と発達の関連	Yamamoto M, et al.	JAMA Pediatrics 2023;177(11):1168-1175	
391	子どもの先天性心疾患の発生に関する母親のリスク因子の探索	Kawai S, et al.	Journal of the American Heart Association 2023;12(17):e029268	
390	妊娠中の魚介類の摂取量と早産との関連	Ishitsuka K, et al.	Environmental Health and Preventive Medicine 2023;28:47	

389	妊娠前の肥満と死産との関連について	Shinohara S, et al.	Preventive Medicine Reports 2023;35:102391	
388	妊娠中の食事からのビタミン D 摂取量は子どもの 3 歳時点のアレルギー疾患と関連する：エコチル調査	Shimizu M, et al.	International Archives of Allergy and Immunology 2023;184(11):1106-1115	
387	出生前の水銀、セレン、マンガンばく露と 3 歳までの子どものアレルギー疾患発生リスクとの関連：エコチル調査	Miyazaki J, et al.	Environment International 2023;179:108123	C
386	切迫早産の診断時期と早産発症の関連	Murata T, et al.	Scientific Reports 2023;13(1):12839	
385	妊娠中の食物繊維摂取と 3 歳時の発達	Miyake,K.,et al.	Frontiers in Nutrition 27 July 2023 Volume 10	
384	母親の健康関連 QOL と極低出生体重児の 2.5 歳時の発達特性	Sasaki,H.,et al.	Health and Quality of Life Outcomes. 2023 Jul 10;21(1):68.	
383	20-39 歳の若年男性における食習慣と脂質異常症との関連	Cui,Meishan.,et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2023;28:41.	
382	分娩時のオキシトシン使用と児の 3 歳時点神経学的予後との関連について	Shinohara,S.,et al.	European Journal of Pediatrics 2023 Jul 3	
381	乳児期における父親の育児への関わりと子どもが 3 歳時点での発達との関連：エコチル調査	Kato, T., et al.	Pediatric Research 2023 Jul 8.	
380	妊娠中の母親の抗生物質使用と小児アレルギーとの関連：エコチル調査	Okoshi,K.,et al	Journal of Allergy and Clinical Immunology: Global volume 2,NOVEMBER 2023	
379	子どもにおけるインフルエンザワクチン接種歴及びインフルエンザウイルス感染歴とその後のインフ	Yokomichi, H., et al.	Preventive Medicine 173, August 2023, 107599	

	ルエンザウイルス感染リスクとの関係：エコチル調査			
378	日本人の 2 歳児における聴診法による血圧の基準値： 日本環境と子ども調査より	Fujita,N.,et al.	Clinical and Experimental Nephrology. 2023 Jun 30.	P
377	母親の妊娠中の脂質と胎盤重量/出生体重比の関連	Mitsuda, N., et al.	BMC Pregnancy and Childbirth 2023 Jun 30;23(1):484.	
376	父親の長時間労働と育児行動との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）より	Kasamatsu,H.,et al.	Frontiers in Public Health 27 June 2023 Volume 11	
375	帝王切開による出生と神経発達との関係、エコチル調査	Yoshida,T.,et al.	BMC Pediatrics. 2023 Jun 19;23(1):306.	
374	男児および女児への妊娠の偏り	So,S.,et al.	PLoS One. 2023 Jun 23;18(6):e0287752.	
373	乳児の睡眠・気質と自閉症スペクトラム障害の関連	Kikuchi,K.,et al.	Communications medicine (London)　2023 Jun 16;3(1):82	
372	母親のスプレー製剤使用と子どもの腎泌尿器異常との関連	Taniguchi,Y.,et al.	International Journal of Urology 2323 Jun 20.	C
371	妊婦の葉酸摂取と 4 歳児の認知能発達	Nishigori.H.,et.al.	Scientific Reports. 2023 Jun 12;13(1):9541.	
370	妊娠中の母親の亜鉛摂取と 4 歳までの小児アレルギー疾患	Yang, L., et al.	Nutrients　2023 May 30;15(11):2568	
369	妊娠中のマグネシウム摂取量と 3 歳時の喘鳴	Murata, T., et al.	British Journal of Nutrition 2023 May 26;1-9	

368	分娩時の羊水混濁と児のアレルギー性疾患	Murata, T., et al.	Pediatric Allergy and Immunology 2023 May;34(5):e13956	
367	気管支喘息合併妊娠における母体血中免疫グロブリン E 濃度と産科合併症の関連	Murata, T., et al.	Maternal and Child Health Journal 2023 Jul;27(7):1229-1237	
366	胎児期の金属ばく露と先天性腎尿路異常との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Iwaya, Y., et al.	Science of the Total Environment 2023 May 23;890:164356	C
365	良好な周産期結果を得た双胎妊婦における妊娠中の体重増加の後方視的分析:子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Takaoka, S., et al.	Journal of Japan Academy of Midwifery	
364	妊娠前の体格と妊娠中の食事の関連	Ishitsuka, K., et al.	Public Health Nutrition 2023 May 2;1-8	
363	妊婦の血清トリグリセリド値と新生児予後	Go, H., et al.	Journal of Clinical Lipidology 2023 Apr 21;S1933-2874(23)00071-5	
362	母子のヨーグルト摂取習慣が小児中耳炎の発症に及ぼす影響： エコチル（JECS）調査結果から	Tsuchiya, M., et al.	Probiotics and Antimicrobial Proteins 2023 May 17	
361	妊娠前の減量行動が産後うつに及ぼす影響：エコチル調査より	Taniguchi, S., et al.	Scientific Reports 2023 May 5;13(1):7363	
360	出産を終えてから次回妊娠までの体重増加と LGA 児との関連	Shinohara, S., et al.	The Journal of Maternal-Fetal & Neonatal Medicine 2023, VOL. 36, NO. 1, 2209251	
359	流死産既往歴の回数と次の妊娠中におけるＱＯＬの変化との関連：エコチル調査	Futakawa, K., et al.	BMC Pregnancy and Childbirth 2023 Apr 28;23(1):297	
358	新生児黄疸に対する光療法と睡眠との関係：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Hotta, M., et al.	Journal of Sleep Research 2023 Apr 27;e13911	

357	妊婦健診受診状況と低出生体重児割合との関係：エコチル調査	Nagamine, M., et al.	Annals of Epidemiology Volume 83, July 2023, Pages 8-14	
356	横断的分析による成人女性の自閉症傾向と妊娠中の体の痛み	Yamada, K., et al.	Scientific Reports 13, Apr 13;13(1):6068	
355	生後 18 か月での入浴時の石鹸使用と 3 歳時のアレルギー疾患との関係：エコチル調査	Kato, T., et al.	Pediatric Allergy and Immunology. 2023 Apr;34(4):e13949	
354	帝王切開出生と 3 歳時点における小児肥満の関係	Terashita, S., et al.	Scientific Reports2023 Apr 21;13(1):6535	
353	妊娠中の食事の地中海食指標と 4 歳時点での 1 型アレルギー罹患の関係	Nakano, K., et al.	Nutrients 2023 Apr 5;15(7):1772	C
352	くも膜下併用硬膜外麻酔と 3 歳時の神経発達との関連	Noda, M., et al.	The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 2023 Jun;49(6):1551-1559	
351	胎児期・乳児期のペットへのばく露と食物アレルギーの関係	Okabe, H., et al.	PLOS ONE . 2023 Mar 29;18(3):e0282725	
350	出生順位と出生時から 4 歳までの身長の関連	Yoshida, A., et al.	Children . 2023 Mar 15;10(3):557	
349	妊娠に対する気持ち及び産後の対児愛着と母親の心理的ストレスの発症との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Tokuda, N., et al.	Journal of Affective Disorders . 2023 May 15;329:531-538	
348	母体の多疾患併存(Multimorbidity)と早産、低出生体重児、Small for gestational age との関連	Nakanishi, K., et al.	BMJ Open . 2023 Mar 15;13(3):e069281	
347	母親の社会経済状況と母乳栄養：エコチル調査	Tanaka, R., et al.	Journal of Child Health Care . 2023 Mar 15;13674935231158842	

346	母親の食事の質と母体血中重金属濃度との関連 － 質の高い食事は、重金属曝露を低減するか？ －	Okubo, H., et al.	Environmental Research . 2023 May 15;225:115649	
345	多胎と産後うつとの関連	Shinohara, S., et al.	Journal of Affective Disorders. 2023 May 15;329:218-224.	
344	自然分娩における分娩所要時間と子どもの神経発達との関連	Murata, T., et al.	International Journal of Gynecology & Obstetrics. 2023 Jan 26.	
343	妊娠中、出生後の母親および家族の喫煙状況と子どもの３歳時の気管支喘息	Miyake, K., et al.	Scientific Reports. 2023 Feb 24;13(1):3234.	
342	妊娠期間中のビタミン D 摂取量と産後の抑うつ症状のリスク：エコチル調査	Tsunoda, K., et al.	Journal of Nutritional Science and Vitaminology. 2023;69(1):14-20.	
341	新生児黄疸に対する光療法と発達遅滞：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Hotta, M., et al.	European Journal of Pediatrics.2023 Feb 27.	
340	食物アレルギー児における環境中のエンドトキシン濃度と耐性獲得状況の関係	Irahara, M., et al.	Nutrients. 2023 Feb 15;15(4):968.	
339	乳がんリスク要因に関連する妊娠中の生活習慣及び栄養素の摂取量と完全母 乳栄養との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Minami, Y., et al.	Preventive Medicine.2023 Mar;168:107446.	
338	出生した季節と乳児期のアトピー性皮膚炎：エコチル調査の結果より	Tsuchida, A., et al.	BMC Pediatrics. 2023 Feb 15;23(1):78.	
337	受動喫煙は妊娠高血圧症候群リスクと関連する：エコチル調査	Tanaka, K., et al.	Hypertension Research. 2023 Feb 3.	

336	妊娠前からの母親の食事の質が母体血中重金属濃度と児の低出生体重に及ぼす影響	Okubo, H., et al.	Environment International. 2023 Mar;173:107808.	C
335	産後 2 年までの授乳パターンと母親の心身の健康との関連：エコチル調査	Tsunoda, K., et al.	Journal of affective disorders. 2023 Apr 14;327:262-269.	
334	出生時の胸囲/頭囲比率が産科・新生児転帰に及ぼす影響：エコチル調査	J-P, NA., et al.	American Journal of Human Biology. 2023 Feb 6;e23875.	
333	父親の職業性ばく露と児の先天性心疾患発生リスクについて	Hayama-Terada, M., et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2023;28:12.	C
332	出産前の抗生物質使用及び帝王切開と子どもの食物たんぱく誘発胃腸症の関連	Yamamoto-Hanada, K., et al.	Clinical & Experimental Allergy. 2023 Jan 20.	
331	AYA 世代がんサバイバーの妊娠帰結と出生児の感染症	Nishikawa, R., et al.	Oncology Letters. 2023 Jan 30;25(3):100.	
330	アレルゲンとビタミン D を考慮に入れた生まれた季節と花粉症、アレルギー性鼻炎との関連：エコチル調査	Kojima, R., et al.	Allergology International. 2023 Jan 30;S1323-8930(23)00003-5.	
329	帝王切開と育児ストレスの関係：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	European Psychiatry. 2023 Jan 24;66(1):e18.	
328	妊婦の精神的ジストレス（不安・抑うつ）と子どもの 2 歳時の神経発達	Mori, M., et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease. 2023 Jan 18;1-13.	
327	妊娠中および周産期の準最適性と生後 1 か月および 3 歳時点における精神神経発達	Yasumitsu-Lovell, K., et al.	PLOS ONE. 2023 Jan 11;18(1):e0280249.	
326	妊娠中の母親のたんぱく質摂取と 3 歳時の発達の関連	Miyake, K., et al.	Pediatric Research. 2023 Jan 9.	

325	福島県における子どもの先天性形態異常と全国との比較 ―エコチル調査から―	Nishigori, H., et al.	JMA-Journal. 2023;6(1):36-47.	
324	早産での出生と 2 歳までの感染症罹患との関係	Tamura, K., et al.	Scientific Reports. 2022 Dec 28;12(1):22488.	
323	環境中のエンドトキシン濃度と幼児期の持続する湿疹との関連	Irahara, M., et al.	The Journal of Dermatology. 2022 Dec 28.	
322	妊娠女性の禁煙時期の違いが出生児の体格に及ぼす影響	Tatsuta, N., et al.	OBSTETRICS & GYNECOLOGYObstet Gynecol. 2023 Jan 1;141(1):119-125.	
321	妊娠期の母親の血中元素濃度と 3 歳までの子どもの体重推移について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Taniguchi, Y., et al.	Environmental Health Perspectives. 2022 Dec;130(12):127005.	C
320	日本の大規模出生コホート調査における教育イベントの開催とイベント後に依頼した質問票返送率の関連	Tsuchida, A., et al.	BMJ Open. 2022 Dec 20;12(12):e064229.	
319	自然分娩における分娩所要時間と新生児の低アプガースコア及び胎児アシドーシスとの関連	Murata, T., et al.	Scientific Reports. 2022 Dec 13;12(1):21519.	
318	日本人妊婦におけるクラミジア・トラコマティス感染と妊娠転帰の関連性: エコチル調査	Yasuda, S., et al.	PLOS ONE. 2022 Nov 29;17(11):e0275573.	
317	新生児黄疸に対する光療法の実施期間とアレルギー疾患との関係：エコチル調査	Hotta, M., et al.	International Archives of Allergy and Immunology. 2022 Dec 5;1-9.	
316	ASD(自閉スペクトラム症)診断予測における新規手法(毛髪の元素分析)の開発：国際多施設による共同研究	Austin, C., et al.	Journal of Clinical Medicine. 2022 Dec 1;11(23):7154.	
315	妊娠前の炭水化物摂取量と妊娠高血圧症候群の発症の関連：エコチル調査	Omoto, T., et al.	The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research. 2022 Nov 21.	

314	第 1 三半期および第 2 三半期の Stage 1 Hypertension(ステージ 1 高血圧)が妊娠分娩転帰に与える影響：子ども健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	Ishii, K., et al.	Pregnancy Hypertension: An International Journal of Women's Cardiovascular Health. 2022 Dec;30:232-237.	
313	幼少期のエンドトキシンとチリダニ抗原ばく露と抗原感作及びアレルギー性鼻炎との関連：エコチル調査	Kojima, R., et al.	International Journal of Environmental Research and Public Health. 2022 Nov 10;19(22):14796.	
312	妊娠前の食事性炎症指数と 3 歳時神経発達の関連：エコチル調査	Kyozuka, H., et al.	Nutrition. 2022 Oct;102:111708.	
311	生殖補助医療を受けた妊婦における妊娠前ビタミン D 摂取と周産期予後の関連について：エコチル調査	Kyozuka, H., et al.	BMC pregnancy and childbirth. 2022 Jul 5;22(1):542.	
310	体格に基づいた妊娠前の食事性炎症指数と妊娠糖尿病発症の関連：エコチル調査	Kyozuka, H., et al.	Nutrients. 2022 Oct 2;14(19):4100.	
309	エコチル調査で使用する育児ストレスショートフォームの因子構造	Hatakeyama, T., et al.	Scientific Reports. 2022 Nov 9;12(1):19123.	
308	1 歳時点におけるヨーグルトとチーズの摂取頻度と 1 歳時点および 3 歳時点における睡眠時間の関係：エコチル調査	Inoue, M., et al.	BMC Pediatrics. 2022 Nov 1;22(1):624.	
307	妊娠中の母親のビタミン D 摂取量と子どものアレルギー疾患の関連：エコチル調査より	Shimizu, M., et al.	Journal of Nutritional Science and Vitaminology. 2022;68(5):375-382.	
306	母体ヘモグロビン値と新生児予後	Go, H., et al.	The Journal of Maternal-Fetal & Neonatal Medicine. 2022 Oct 23;1-9.	
305	２歳時点のアレルギーと 3 歳時点の貧血の関連	Yang, L., et al.	Nutrients. 2022 Oct 17;14(20):4335.	

304	出生体重に関連する要因それぞれの効果の大きさについて: 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	Nishihama, Y., et al.	Environment International. 2022 Dec;170:107560.	C
303	口唇口蓋裂を有する子どもの睡眠時間	Sato, Y., et al.	The Cleft Palate-Craniofacial Journal. 2022 Sep 26;10556656221128425.	
302	口唇口蓋裂を有して生まれた 248 名に関連する先天性疾患と症候群	Sato, Y., et al.	Congenital Anomalies. 2022 Sep 23.	
301	無痛分娩と子どもの 3 歳までの精神神経発達との関連	Shima, M., et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2022;27:37.	
300	妊娠糖尿病から出生した児の 4 歳までの神経発達	Saito, Y., et al.	Journal of diabetes investigation.　2022 Sep 22.	
299	妊婦の喫煙と子宮内胎児発育遅延の関連	Kunori, Y., et al.	Environmental Research. 2022 Dec;215(Pt 2):114302.	
298	妊娠中の母親の体重増加量と 3 歳時点の子どもの肥満との関連	Tanigawa, K., et al.	Pediatric Obesity. 2022 Sep 14;e12978.	
297	生後 1 ヶ月児の睡眠と気質との関係について：子どもの健康と環境に関する全国調査	Kikuchi, K., et al.	PLoS One. 2022 Sep 14;17(9):e0274610.	
296	胎児期の鉛と小児期早期の神経発達との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）について	Inoue, H., et al.	Scientific Reports. 2022 Sep 12;12(1):15305.	C
295	日本人女性における妊娠前後の低食事摂取量：エコチル調査	Eshak, ES., et al.	Journal of Nutritional Science and Vitaminology. 2022;68(4):260-269.	
294	胎盤重量/出生体重比と 3 歳での精神神経発達の関連	Mitsuda, N., et al.	Placenta. 2022 Oct;128:49-56.	

293	妊娠中の葉酸サプリメント摂取と 2 歳児の喘鳴・アトピー性皮膚炎	Masuda, H., et al.	PLOS ONE. 2022 Aug 22;17(8):e0272968.	
292	幼児期のビタミン D 欠乏による成長障害	Kuraoka, S., et al.	Nutrients. 2022 Aug 13;14(16):3325.	C
291	新生児期の短時間睡眠と歯ぎしり癖との関連性：エコチル調査	Tsuchiya, M., et al.	Sleep Medicine. 2022 Aug 6;100:71-78.	
290	妊婦の血中水銀及びセレン濃度と 4 歳までの子どもの神経発達との関連	Kobayashi, S., et al.	Environment International. 2022 Aug 4;168:107448.	C
289	妊娠中の母親の発酵食品摂取と生まれた子どもの 3 歳時点の睡眠時間との関連	Inoue, M., et al.	BMC Public Health. 2022 Aug 6;22(1):1504.	
288	１歳半時点の子どもの受動喫煙と、2 歳時点の子どもの血清ビタミン D (25(OH)D)値の関連	Yang, L., et al.	Nutrients.2022 Jul 29;14(15):3121.	
287	早期の粉ミルク摂取が 3 歳までの牛乳アレルギーのリスク減少と関連：日本でのコホート研究	Ikari, K., et al.	Allergy, Asthma & Clinical Immunology. 2022 Aug 7;18(1):71.	
286	妊娠前の身体活動量と 3 歳児の肥満との関連	Noda, M., et al.	Obesity. 2022 Sep;30(9):1851-1862.	
285	早産期の前期破水の妊娠予後	Hirata, K., et al.	The Journal of Obstetrics and Gynaecology Research.2022 Nov;48(11):2756-2765.	
284	妊娠中のエネルギー摂取量と体重増加との出生時体重への影響	Minami, M., et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2022 Jul 16;22(1):568.	
283	分娩時の羊水混濁と 3 歳までの喘鳴との関連	Murata, T., et al.	European Journal of Pediatrics. 2022 Aug;181(8):3153-3162.	

282	正期産 SGA 児における妊娠中期総コレステロール高値と非キャッチアップとの関連	Kaneko, K., et al.	Frontier in Endocrinology. 2022 Jul 14;13:939366.	
281	妊娠中のペット飼育と産後 1 年までの母親の精神健康：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	Social Science & Medicine. 2022 Sep;309:115216.	
280	妊婦の精神的ジストレス（不安・抑うつ）と 3 歳児の自閉症スペクトラム症の関連	Nishigori, T., et al.	Journal of Developmental Origins of Health and Disease. 2022 Jul 8;1-7.	
279	エコチル調査における産後 3 年間の継続調査での無返送の予測因子：縦断的コホート調査	Kigawa, M., et al.	BMJ Open. 2022 Jul 1;12(7):e050087.	
278	「男性のオメガ 3 系脂肪酸摂取量と配偶者に対する暴力の関連：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	Epidemiology and Psychiatric Sciences. 2022 Jun 23;31:e45.	
277	不育症及び体外受精と出産前後の母体の抑うつ症状との関連：エコチル調査	Otani-Matsumura,A.,et al.	Journal of Reproductive Immunology.2022 Aug;152:103659.	
276	男性のオメガ 3 系脂肪酸摂取量と親しいパートナーへの暴力：エコチル調査妊娠中の母親の抗生物質使用と小児肥満との関連：エコチル調査	Sakurai, K., et al.	Pediatric Obesity/ 2022 Nov;17(11):e12956.	
275	妊娠中の母親のカフェイン摂取と生後 6 ヶ月/12 か月の子どもの発達との関連	Nishihara,S.,et al.	Early Human Development /Volume 171, August 2022, 105607	
274	糖尿病や耐糖能異常を持つ母親から生まれる子どもの在胎期間、出生体重と周産期合併症：エコチル調査コホート	Yokomichi, H., et al.	PLOS ONE/17 巻・6 号・e0269610	
273	妊婦の血中元素濃度と新生児の出生時の体格について	Takatani,T.,et al.	Environment International 2022 Jul;165:107318.	C
272	妊娠時のカドミウムばく露と子どもの発達との関連	Motoki, N., et al.	Int J Hyg Environ Health . 2022 Jun;243:113989.	C

271	妊婦の高コレステロール血症が児の精神神経発達に及ぼす影響について	Motoki, N., et al.	Brain Dev . 2022 May 25;S0387-7604(22)00083-3	
270	妊婦のストレスイベントへの曝露と生まれた子どもの 3 歳時のアレルギー疾患との関連：エコチル調査より	Kojima,R., et al.	International Archives of Allergy and Immunology/2022 May 19;1-9.	
269	生まれてから 6 ヶ月の気象条件と 3 歳までのアトピー性皮膚炎発症率の関連：エコチル調査	Yokomichi, H., et al.	PLOS ONE/17 巻・5 号・e0268204	
268	授乳と母体の分娩後体重変化に関する検討（エコチル調査より）	Yamamoto,M.,et al.	PLoS One. 2022 May 4;17(5):e0268046.	
267	母親の慢性疾患と児の腎泌尿器系形態異常：日本でのコホート研究	Nishiyama,K.,et al.	Am J Kidney Dis . 2022 Apr 16;S0272-6386(22)00596-0	
266	妊娠期のヨウ素摂取と 3 歳までの発達の遅れとの関連	Hisada,A.,et al.	Nutrients/2022, 14(9), 1826	
265	妊娠中の母尿中コチニン濃度は児の出産後 BMI 推移を予測する: 89617 母児ペアの分析	Hirai,H.,et al.	Fronteirs in Endocrinology/Volume 303, 15 April 2022, Pages 346-352	
264	妊婦の水銀ばく露と妊娠糖尿病との関連： 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Tatsuta,N.,et al.	Environmental Research/212 (2022) 113231	C
263	妊娠中のタバコへの曝露と 1 歳までの児の感染症発症との関連：エコチル調査	Hashimoto,K.,et al.	Journal of Epidemiology/2022 Apr 9	
262	母親の乳児への揺さぶり行為と不適切な養育行動との関連	Sakakihara,A.,et al.	Frontiers in Public Health/Volume 10, p.848321	
261	生殖補助医療により生まれた子どもの 3 歳時点の神経発達について	Miyake,T.,et al.	Reproductive Medicine and Biology.2022;21:e12457	

260	妊娠前・妊娠中の身体活動量・睡眠と 3 歳児の自閉症との関連	Nakahara, K., et al.	Commun Med(Lond)2022 Apr 5;2:35.	
259	妊娠前の炎症傾向食と妊娠高血圧症候群の発症について:エコチル調査	Kyozuka, H., et al.	Pregnancy Hypertens . 2022 Jun;28:114-120.	
258	胎児期の重金属ばく露(Pb、Cd、Mn、Hg)と口唇口蓋裂の関連性	Takeuchi,M.,et al.	PLoS One. 2022 Mar 24;17(3):e0265648.	C
257	妊婦の職業上の消毒薬使用と生まれた子どもの 3 歳時のアレルギー疾患との関連について	Kojima,R., et al.	Occup Environ Med. 2022 Mar 28;oemed-2021-108034.	C
256	1 歳と 3 歳の子供の睡眠時間と就寝時間に対するスクリーン視聴時間の影響	Nishioka,T.,et al.	Int J Environ Res Public Health. 2022 Mar 25;19(7):3914.	
255	新生児搬送を要した子どもの 3 歳の予後	Hirata,K.,et al.	Eur J Pediatr .2022Jun;181(6):2501-2511.	
254	妊娠中の母体ヘモグロビンと 1 歳児の睡眠・発達の関連	Nakahara, K., et al.	Health Sci Rep. 2022 Mar 9;5(2):e552.	
253	研究開始時の生化学検査結果のプロファイル	Taniguchi,Y.,et al.	Int J Environ Res Public Health. 2022 Mar 10;19(6):3277.	P
252	母の妊娠前 BMI と児の 3 歳までのアレルギー発症の関係；環境省エコチル調査	Hayashi,D.,et al.	Journal of Allergy and Clinical Immunology: Global Volume 1, Issue 2, May 2022, Pages 43-50	
251	産後の母親の泣いている子どもに対する度重なる無反応と乳幼児期の神経心理学的発達との関連	Matsuki, T., et al.	Child Abuse & Neglect Volume 127, May 2022, 105581	
250	妊娠悪阻と胎児発育不良との関連は、妊娠中後期に体重増加不良を補完できないことが原因かもしれない（エコチル調査から）	Morisaki, N., et al.	BMC Pregnancy Childbirth . 2022 Mar 12;22(1):199.	
249	妊娠中の痛みは容量依存的に母親の産後うつを予測する	Marie Shigematsu-Locatelli.,et al.	Volume 303, 15 April 2022, Pages 346-352	

248	妊娠中における調理済み食品の摂取と妊娠帰結との関連	Tamada,H.,et al.	Nutrients Volume 14 Issue 4	C
247	妊娠前の月経困難症と産科合併症との関連	Murata, T., et al.	BMC Pregnancy Childbirth . 2022 Feb 15;22(1):125.	
246	口唇口蓋裂児の発達について：エコチル調査による縦断研究	Tsuchiya, S., et al.	Eur J Oral Sci. 2022 Apr;130(2):e12857.	
245	母体の妊娠前の低 BMI と早産、低出生体重児、Small-for-gestational age との関連	Nakanishi,K.,et al.	BMC Pregnancy Childbirth . 2022 Feb 11;22(1):121.	
244	妊婦の葉酸摂取と 2 歳児の神経発達	Suzuki,T.,et al.	Br J Nutr. 2022 Feb 4;1-24.	
243	第一次産業で働く父親の子どものアトピー性皮膚炎発症率は高い：エコチル調査	Yokomichi, H., et al.	Int J Environ Res Public Health.2022Feb3;19(3):1761.	
242	母体血及び臍帯血中マンガン濃度と 3 歳までの子どもの神経発達との関連	Yamamoto,M.,et al.	Environ Int. 2022 Mar;161:107126.	C
241	1 歳時のスクリーンタイムと 3 歳時の自閉スペクトラム症との関連	Kushima,M.,et al.	JAMA Pediatr. 2022 Apr 1;176(4):384-391.	
240	妊婦の殺虫剤使用と生まれた子どもの 1 歳までの中耳炎との関連について	Utsunomiya,T.,et al.	Sci Rep. 2022 Jan 25;12(1):1365.	C
239	母子家庭と小児期の不十分な予防接種との関連性、および世帯収入の媒介効果について：エコチル調査に基づく全国前向き出生コホート研究	Kuroda, H., et al.	BMC Public Health. 2022 Jan 17;22(1):117.	
238	乳幼児期の子どもに見られる自閉症スペクトラム障害の早期徴候	Shimomura,H.,et al.	Children (Basel). 2022 Jan 10;9(1):90.	
237	妊婦の鉛ばく露と生まれた子どもの性比との関連について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Tatsuta,N.,et al.	Sci Total Environ. 2022 Apr 15;817:152726.	C

236	妊娠中のソーシャルサポートと周産期および産後うつ状態の関係についての因果モデル：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	J Affect Disord. 2022 Mar 1;300:540-550.	
235	妊娠期のコレステロール値の変化と産後うつ病のリスク予測:JECS 研究	Mutsuda,N.,et al.	Acta Psychiatr Scand. 2022 Mar;145(3):268-277.	
234	妊娠中の母親の喫煙と出生児の頭囲減少との関係	Shiohama,T.,et al.	Sci Rep.2021 Sep 23;11(1):18949.	
233	母体の尿中コチニンと胎盤重量および胎盤重量/出生体重比との用量反応関係 - 子どもの健康と環境に関する全国調査	Yamasaki,K.,et al.	Environ Res. 2022 Apr 1;205:112470.	
232	妊娠中の尿中 8-hydroxy-2′ -deoxyguanosine 濃度と small-for-gestational age 児出生との関連	Murata, T., et al.	BMJ Open. 2021 Dec 2;11(12):e054156.	
231	妊婦の葉酸サプリメント摂取と 3 歳児の自閉症スペクトラム症の関連	Nishigori, H., et al.	J Matern Fetal Neonatal Med. 2021 Dec 2;1-10.	
230	妊娠糖尿病における妊娠前 BMI と妊娠中の体重増加と周産期アウトカムの関係	Saito, Y., et al.	J Diabetes Investig. 2022 May;13(5):889-899.	
229	2 歳詳細調査ビタミン D 検査値について	Yang, L., et al.	BMC Pediatr. 2021 Dec 2;21(1):539.	P
228	持続する湿疹は食物アレルギーだけではなく成長障害とも関連する	Yamamoto, K., et al.	PLoS One. 2021 Dec 1;16(12):e0260447.	
227	母親の妊娠中の喫煙および受動喫煙が、子どもの 3 歳時の肥満に及ぼす影響：ネステッドケースコントロールスタディー	Horiuchi,S.,et al.	Int J Environ Res Public Health. 2021 Nov 27	
226	外因性オキシトシンのボンディング（対児愛着）への影響	Kunimi,Y.,et al.	J Affect Disord. 2022 Feb 15;299:37-44.	

225	幼児期の室内空気汚染 物質ばく露と精神神経発達 との関連	Madaniyazi,L.,et al.	Environ Int. 2022 Jan;158:107004.	C
224	社会経済要因・住環境と児の喘息発症との関連	Saijo, Y., et al.	Indoor Air. 2022 Jan;32(1):e12931.	
223	熱性けいれん発症リスクに関連する因子の探索	MitSuda,N.,et.sl	Brain Dev . 2022 Mar;44(3):203-209.	
222	妊婦の化学物質へのばく露と胎児死亡リスクとの関連について	Ooka,T.,et al.	Int J Environ Res Public Health. 2021 Nov 9;18(22):11748.	C
221	妊婦における身体活動と身体的・精神的健康の関連性―エコチル調査の前向きコホート研究から―	Yamada, Y., et al.	Int J Environ Res Public Health. 2021 Oct 29;18(21):11373.	
220	初産婦における初経年齢と妊娠帰結の関連について	Kanno,A.,et al.	J Obstet Gynaecol Res . 2022 Jan;48(1):103-112.	
219	非糖尿病日本人における、妊娠初期の血清糖化ヘモグロビン値と妊娠糖尿病との関係	Sekine,T.,et al.	J Diabetes Investig . 2022 Apr;13(4):687-695.	
218	選択的帝王切開による満期出生と出生時呼吸障害との関係：子どもの健康と環境に関する全国調査	Horiuchi,S.,et al.	Health Sci Rep . 2021 Oct 14;4(4):e421.	
217	幼少期におけるダニアレルゲンとエンドトキシンへの曝露が喘息及び喘鳴の発症に及ぼす影響	Hasunuma,H.,et al.	Clin Transl Allergy . 2021 Oct 13;11(8):e12071.	
216	妊娠中の母体の体重増加と児の精神神経発達との関係	Motoki, N., et al.	Eur J Pediatr . 2022 Mar;181(3):921-931.	
215	妊婦の世帯収入と生まれた子どもの3歳時のアレルギー疾患との関連：エコチル調査より	Kojima,R., et al.	Int Arch Allergy Immunol . 2022;183(2):201-209.	

214	胎児期の金属曝露（Pb、Cd、Se、Mn、Hg）と児の先天性腹部異常との関連	Miyashita, C., et al.	Int. J. Environ. Res. Public Health 2021, 181, 10103.	C
213	妊娠期における空気清浄機の使用と幼児の精神神経発達：エコチル全国縦断調査	Matsumura, K., et al.	Sci Rep. 2021 Sep 30;11(1):19454.	
212	エコチル調査の縦断データにベイズ推定法を用いて作成した「妊婦の体重増加指導の目安」に準じた妊娠体重増加曲線	Morisaki, N., et al.	J Epidemiol. 2021 Aug 28. Online ahead of print.	
211	分娩方法と 3 歳の幼児における機能性便秘の関連：エコチル調査	Nakamura, M., et al.	BMC Pediatr.2021Sep 23;21(1):419.	
210	アプガースコアと 3 歳時点での発達との関連について	Tsuchida, T., et al.	Eur J Pediatr. 2021 Sep 13. Online ahead of print.	
209	妊娠中血圧及び高血圧症候群 PIH と子どものアレルギーの関連	Yang, L., et al.	World Allergy Organ J. 2021 Sep 11;14(9):100581.eCollection 2021 Sep.	
208	妊娠中の母親の魚類摂取と乳幼児の睡眠時間との関連	Sugimori, N., et al.	Eur J Nutr. 2021 Sep 9. Online ahead of print.	
207	日本人女性における妊娠中の体重増加量と低出生体重児、巨大児のリスク	Uchinuma, H., et al.	Int J Obes (Lond). 2021 Sep 1. Online ahead of print.	
206	「母親のヨード曝露と子どもの先天性甲状腺機能低下症」について	Yokomizo, H., et al.	Endocr J. 2021 Aug 26.Online ahead of print.	C
205	生後 1 年間の身体発育と神経発達の関連：エコチル調査によるコホート研究	Sanefuji, M., et al.	BMC Pediatr.2021 Aug 25;21(1):360.	
204	妊娠中期総コレステロール値と在胎不当過小・過大児(SGA/LGA)の関連	Kaneko, K., et al.	J Clin Endocrinol Metab.2021 Aug 20;dgab618.Online ahead of print.	

203	経時的に変化するソーシャルサポートと信頼感が産後 2.5 年時の母親の身体的および精神的健康に与える効果の推定：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	J Epidemiol. 2021 Aug 7.Online ahead of print.	
202	2 歳ビタミン D (25(OH)D 測定値) と 2 － 3 歳アレルギーの発症の関連	Yang, L., et al.	Nutrients. 2021 Aug 12;13(8):2761.	
201	心理的苦痛、教育歴、世帯収入と児の先天性心疾患との関連	Saijo, Y., et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2021 Aug 7;21(1):544.	
200	母乳栄養と乳児の発達：エコチル調査のコホートを用いた兄弟児解析	Sanefuji, M., et al.	BMJ Open. 2021 Aug 11;11(8):e043202.	
199	分娩方法と産後うつ状態の関連：日本子どもの健康と環境に関する全国調査	Baba, S., et al.	J Epidemiol. 2021 Jul 31. Online ahead of print.	
198	妊娠期の慢性炎症母体血中パラメータと早産リスクとの関連について	Morisaki, N., et al.	Scientific Reports. 2021 Jul 30;11(1):15522.	
197	無痛分娩と産後うつの関連	Suzumori, N., et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2021 Jul 23;21(1):522.	
196	IgE 値を考慮した母親のアレルギー疾患と早産の関連	Kojima, R., et al.	Pediatr Int. 2021 Feb 4. Online ahead of print.	
195	妊婦の職業上の医療用物質の使用と出生児の乳児期の神経芽腫との関連	Koga, Y., et al.	Pediatr Res. 2021 Jul 9. Online ahead of print.	C
194	胎児期のカドミウムばく露と 2 歳児の神経発達との関連	Ma, C., et al.	Environ Int. 2021 Jul 10;156:106762.Online ahead of print.	C
193	家庭での犬の飼育と生後早期の子どもの発達の関係	Minatoy, M., et al.	Int J Environ Res Public Health. 2021 Jul 2;18(13):7082.	
192	生まれ月、出生地での日照時間・湿度と 3 歳までのアトピー性皮膚炎発症率：エコチル調査	Yokomichi, H., et al.	BMJ Open. 2021 Jul 5;11(7):e047226.	

191	妊婦の揮発性有機化合物へのばく露と生まれた子どもの 1 歳時の精神運動発達との関連について	Nakaoka, H., et al.	Sci Total Environ. 2021 Jun 24;794:148643.Online ahead of print.	C
190	母親の対児愛着と子どもの歯磨き習慣の関連について	Tuchiya, M., et al.	Int J Paediatr Dent. 2021 Mar 25.	
189	母親の産後うつと子どもの歯磨き習慣の関連について	Tuchiya, M., et al.	Community Dent Oral Epidemiol. 2021 Jun 11.Online ahead of print.	
188	妊娠中のオメガ 3 系脂肪酸摂取量と不適切養育行動のリスク：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	Psychological Medicine. 2021 Jun 25;1-10.　Online ahead of print.	
187	妊娠中の塩酸リトドリン投与と 3 歳時喘鳴の関連	Murata, T., et al.	Pediatr Allergy Immunol. 2021 May 20. Online ahead of print.	
186	妊婦の染毛剤使用と生まれた子どもの 3 歳時のアレルギー疾患との関連：エコチル調査より	Kojima,R., et al.	Environmental Research. 2021 Jun 24;201:111530.Online ahead of print.	C
185	乳児期の川崎病発症に関するばく露要因について	Fukuda, S., et al.	Sci Rep. 2021 Jun 25;11(1):13309.	
184	母体喫煙と乳児の喘鳴および喘息発症との関連-こどもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	Wada, T., et al.	Allergol Int. 2021 Oct;70(4):445-451.Epub 2021 Jun 14.	
183	出産前後の妊産婦のメンタルヘルスと妊娠時及び産後の赤ちゃんへの気持ちとの関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Kyozuka, H., et al.	Journal of Psychiatric Research. 2021 May 30;140:132-140.2021.05.056. Online ahead of print.	
182	父親の育児参加と母親の心理的ストレス(K6)の関連：子どもの健康と環境に関する全国調査より	Kasamatsu, H., et al.	European Psychiatry. 2021 Jun 9;64(1):e38.	
181	日本人における乳児血管腫の有病率とリスク因子に関する検討：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）より	Mizawa, M., et al.	Journal of Investigative Dermatology. 2021 Jun 8;S0022-202X(21)01304-X. Online ahead of print.	
180	妊娠前および妊娠中の母体活動量の、生まれた子どもの 1 歳時点の睡眠・発達における影響	Nakahara, K., et al.	Scientific Reports. 2021 Jun 4;11(1):11834.	

179	妊娠中のアルコール摂取量と胎児発育との関連：エコチル調査からの知見	Cho, K., et al.	Pediatric Research. 2021 Jun 4. Online ahead of print.	
178	エコチル調査における大気汚染物質濃度推計(2010-2015)	Araki, S., et al.	Environmental Pollution.Volume 284, 1 September 2021, 117483	
177	エコチル調査における妊婦尿中ジアルキルリン酸濃度及びその予測因子	Nishihama, Y., et al.	International Journal of Environmental Research and Public HealthInt . 2021 May 31;18(11):5929.	P
176	妊娠中の自宅の増改築と生まれた子どもの生後１歳までの喘鳴・反復性喘鳴の発症頻度との関連	Fujino, T., et al.	Allergology International. 2021 May 29;S1323-8930(21)00052-6. Online ahead of print.	C
175	妊婦の喫煙歴と出生児の先天性形態異常の関連：エコチル調査より	Yoshida, T., et al.	Congenit Anom (Kyoto).2021 Sep;61(5):159-168.Epub 2021 Jun 8.	
174	ボディーイメージ及び健康への無関心と妊婦の体重増加及び出生児のSGA(small-for-gestational-age)との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	J-P, NA, et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2021 May 21;21(1):396.	
173	妊娠初期に診断された妊娠糖尿病妊婦の産科合併症について	Tokuda, N., et al.	Journal of diabetes investigation. 2021 May 7. Online ahead of print.	
172	10 代の妊娠と常位胎盤早期剥離の関連について	Kyozuka, H., et al.	PLoS One. 2021 May 13;16(5):e0251428.eCollection 2021.	
171	妊娠初期の血中総 IgE が妊娠高血圧症候群に与える影響について	Kyozuka, H., et al.	Scientifc Reports. 2021 Apr 21;11(1):8664.	
170	子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）詳細調査の調査デザインと対象者の基本属性	Sekiyama, M., et al.	J Epidemiol. 2020 Dec 26. Online ahead of print.	P
169	妊娠間隔と早産との関連について	Tanigawa, K., et al.	Journal of epidemiology. 2021 May 22. Online ahead of print.	

168	子どもの出生月と粗大運動発達の関連について	Yasumitsu-Lovell, K., et al.	PLoS One.2021 May 20;16(5):e0251581. eCollection 2021.	
167	妊娠前の食事からのセレニウム摂取が妊娠糖尿病に与える影響について	Kyozuka, H., et al.	Antioxidants (Basel). 2021 Apr 7;10(4):568.	
166	妊娠初期における血清インスリン様成長因子-1 の濃度と産後うつとの関連	Adachi, S., et al.	Psychiatry Clin Neurosci. 2021 May;75(5):159-165.13200. Epub 2021 Feb 11.	
165	エコチル調査詳細調査における室内・屋内 PM2.5 及び PM10 濃度とその寄与因子	Nishihama, Y., et al.	Environ Res. 2021 Apr 30;198:111196. Online ahead of print.	P
164	妊娠中のハウスダスト忌避行動と子どもの精神神経発達との関連について：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	Int J Environ Res Public Health. 2021 Apr 17;18(8):4277.	C
163	社会経済要因・住環境と子どもの喘息発症との関連	Saijo, Y., et al.	PLoS One. 2021 Apr 16;16(4):e0250255.eCollection 2021.	
162	妊娠前および妊娠中の母体活動量の、生まれた子どもの 1 歳時点の睡眠・発達における影響	Nakahara, K., et al.	Sci Rep. 2021 Apr 14;11(1):8099.	
161	妊婦の睡眠時間と新生児の出生体重の関連	Murata, T., et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2021 Apr 12;21(1):295.	
160	エコチル調査詳細調査参加者の室内空気測定パート B：揮発性有機化合物とガス状汚染物質	Jung, CR., et al.	Environ Res. 2021 Apr 8;197:111135. Online ahead of print.	P
159	子宮内膜症合併妊婦に対する食生活指導について	Kyozuka, H., et al.	Nutrition. 2021 May;85:111129. Epub 2021 Jan 5.	
158	出産後 6 か月間までの母乳栄養育児の実施率に影響を与える要因	Inano, H., et al.	Sci Rep.2021 Mar 25;11(1):6841.	
157	子宮筋腫を有する妊婦における早産について	Murata, T., et al.	Int. J. Environ. Res. Public Health 2021, 18(5), 2246	

156	インフルエンザ感染既往のある小児に対するインフルエンザワクチンの効果：エコチル調査	Yokomichi, H., et al.	Vaccine. 2021 Mar 26;39(13):1800-1804.2021.02.044. Epub 2021 Mar 5.	
155	母体妊娠前 BMI と胎児アシドーシスの関連	Murata, T., et al.	Sci Rep. 2021 Feb 23;11(1):4350.	
154	妊娠中母親のヘモグロビン、ヘマトクリット及び食事による鉄摂取と子どものアレルギーの関連	Yang, L., et al.	Nutrients. 2021 Mar 1;13(3):810.	
153	東日本大震災後 3 年間の宮城県における妊娠女性の精神的ジストレス経年変化	Tanoue, K., et al.	Environ Health Prev Med. 2021 Feb 26;26(1):27.	
152	母親の妊娠中の QOL が生まれてくる子どもの呼吸器関連のアウトカムをより良くする	Yamamoto-Hanada, K., et al.	Ann Allergy Asthma Immunol.2021 Feb 25;S1081-1206(21)00137-X. Online ahead of print.	P
151	児への栄養方法とその期間が産後うつに与える影響：エコチル調査のデータより	Shimao, M., et al.	J Affect Disord	
150	妊娠中の体重増加と産後うつリスクとの関連	Yamaguchi, T., et al.	J Affect Disord. 2021 Mar 15;283:223-228. Epub 2021 Feb 2.	
149	妊娠中の野菜摂取と一歳時点における児のアレルギー発症との関連についての研究	Ogawa, K., et al.	PLoS One. 2021 Jan 28;16(1):e0245782. eCollection 2021.	
148	エコチル調査を用いたコーヒー・茶類摂取と妊娠高血圧症候群の関連性の検討	Kawanishi, Y., et al.	Nutrients. 2021 Jan 24;13(2):343.	
147	妊娠中の母親の雇用形態と産後 1 か月時の抑うつ症状との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	Aochi, Y., et al.	J Epidemiol Community Health. 2021 Jan 19:jech-2020-213943. Online ahead of print.	
146	ソーシャルサポート、地域のつながりと妊娠中の痛み	Yamada, K., et al.	Eur J Pain. 2021 Apr;25(4):872-885. Epub 2021 Mar 9.	
145	口唇口蓋裂と下気道感染症の関連の研究	Sato, Y., et al.	J Epidemiol. 2021 Jan 13. Online ahead of print.	

144	妊娠前ナトリウム摂取と妊娠高血圧症候群の関連について	Kyozuka, H., et al.	Pregnancy Hypertens.2020 Nov 25;23:66-72.	
143	妊娠中の望ましい体重増加量とその決定に与える重金属ばく露の影響	Jung, CR., et al.	Environment International.Volume 146, January 2021, 106276.	C
142	妊娠中の体重増加と胎児アシドーシスの関連	M, M., et al.	Scientific Reports. 2020 Nov 23;10(1):20389.	
141	「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」における、妊娠中の睡眠時間と妊娠糖尿病発症リスクの関連について	Myoga, M., et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2019 Dec 9;19(1):483.	
140	妊娠中の母体の飲酒と先天性形態異常の発症について	Kurita, H., et al.	Pediatric Research.2020 Nov 23.Online ahead of print.	
139	妊娠中の痛み、パートナーからの暴力と対児愛着障害の関連について	Yamada, K., et al.	Pain. 2021 Mar 1;162(3):749-759.	
138	大豆摂取と妊娠糖尿病の発症との関連：エコチル調査	Dong, JY., et al.	Eur J Nutr. 2021 Mar;60(2):897-904.　Epub 2020 Jun 6.	
137	妊娠中の向炎症食と分娩時胎児アシドーシスの関連について　エコチル調査	Kyozuka, H., et al.	Nutrients. 2020 Nov 13;12(11):3482.	
136	自閉傾向が高い妊婦における産後鬱および極早期養育過誤のリスク	Hosozawa, M., et al.	Journal of affective disorders. 2021 Feb 1;280(Pt A):11-16.	
135	妊娠中の血中鉛濃度と出生児体格との関連について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Goto, Y., et al.	International Journal of Epidemiology.2020 Nov 3;dyaa162. Online ahead of print.	C
134	東日本大震災後の福島における母親の妊娠期から産後までのボンディングとメンタルヘルスの関連	Kuroda, Y., et al.	Journal of Affective Disorders2021 Jan 1;278:244-251.	
133	JECS に参加している小児における 3 歳までのアレルギー免疫について	Yamamoto-Hanada, K., et al.	World Allergy Organaization Journal. 2020 Nov 7;13(11):100479.	P
132	早期の粉ミルク摂取が牛乳アレルギーのリスク減少と関連する可能性	Tezuka, J., et al.	Clinical and Experimental Allergy.2020 Oct 14.Online ahead of print.	
131	ドイツと日本における帝王切開の医療介入理由の比較	Matthias, F., et al.	Pediatrics International.2020 Sep;62(9):1086-1093.	

130	妊娠初期のヘモグロビン値が胎盤重量や胎盤重量/出生体重比に与える影響について-子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）より-	Mitsuda, N., et al.	Placenta. 2020 Sep 18;101:132-138.	
129	妊婦の血中カドミウム濃度と出生児の体格および SGA（small for gestational age）との関連：エコチル調査より	Inadera, H., et al.	Environmental Research. 2020 Aug 5;110007.	C
128	エコチル調査における妊娠期の母親のエネルギー、主要栄養素及びビタミンの摂取と児の出生時体格の関連	Ehab S Eshak, et al.	British Journal of Nutrition. 2020 Sep 28;124(6):558-566.	
127	妊娠 24 週未満に測定されたヘモグロビン A1c と周産期予後：エコチル調査	Iwama, N., et al.	Diabetes Research and Clinical Practice. 2020 Aug 21;169:108377.	
126	妊娠中の葉酸、ビタミン B6、ビタミン B12 摂取と直腸肛門奇形（鎖肛）との関連性について	Michikawa, T., et al.	Br J Nutr. 2020 Oct 28;124(8):865-873.	
125	母体の妊娠中の殺虫剤・防虫剤使用と、治療を要した新生児高ビリルビン血症との関連について	Shibazaki, T., et al.	Pediatric Research. 2020 Aug 5.	C
124	エコチル調査における産後時点の質問票が未返送となった母親の特徴	Kigawa, M., et al.	Journal of Pediatrics and Congenital Disorders. 2020 Aug 6(1): 105.	
123	口唇口蓋裂と母親の精神状態の関連を検討した研究	Sato, Y., et al.	Cleft Palate-Craniofacial Journal. 2020 Aug 26;1055665620951399.	
122	妊娠前カルシウム摂取量と妊娠高血圧症候群の発症の関連についての調査	Kyozuka, H., et al.	BMC pregnancy and childbirth. 2020 Jul 28;20(1):424.	
121	個人および近隣地域のソーシャル・キャピタルが妊婦の身体面・精神面の健康状態に与える影響：エコチル調査	Morozumi, R., et al.	BMC Pregnancy and Childbirth. 2020 Aug 6;20(1):450.	
120	妊娠期の魚食および多価不飽和脂肪酸摂取と産後 6 か月および 1 歳時の神経発達との関連について	Hamazaki K., et al.	American Journal of Clinical Nutrition. 2020 Aug 7;nqaa190.	

119	エコチル調査における妊娠女性の尿中コチニン濃度のカットオフ値の検討	Nishihama, Y., et al.	International Journal of Environmental Research and Public Health. 2020 Jul 31;17(15):5537.	P
118	北海道の妊婦におけるシラカンバ特異 IgE 陽性率とその関連要因	Saijo, Y., et al.	World Allergy Organ J. 2020 Jul 3;13(6):100128.	
117	両親の職業が停留精巣の発生に与える影響	Mitsui, T., et al.	PEDIATRICS INTERNATIONAL. 2020 May 24.	
116	妊娠前期における食事パターンと健康関連 QOL：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Miura, K., et al.	PLoS One. 2020 Jul 27;15(7):e0236330.	
115	妊婦における自閉症傾向特性と栄養摂取との関連性について	Hirokawa, K., et al.	Journal of Autism and Developmental Disorders. 2020 Aug;50(8):2698-2709.	
114	乳児期に施行した全身麻酔下での外科手術と 1 歳時点の発達との関連	Kobayashi, Y., et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2020 Jul 25;25(1):32.	
113	エジンバラ産後うつ尺度の因子構造：エコチル調査より	Matsumura, K., et al.	Scientific Reports. 2020 Jul 15;10(1):11647.	
112	妊娠前・妊娠中の母体睡眠と、早産および新生児期の睡眠や気質の関連	Nakahara, K., et al.	Scientific Reports. 2020 Jul 6;10(1):11084.	
111	胎児機能不全と 1 歳における睡眠の問題との関連	Nakahara, K., et al.	Scientific Reports. 2020 Jul 10;10(1):11432.	
110	JECS に参加している小児における初回予防接種の種類とアレルギー疾患の関連について	Yamamoto-Hanada, K., et al.	Environmental Health and Preventive Medicine. 2020 Jul 7;25(1):27.	
109	妊娠中の殺虫剤・防虫剤の使用と新生児の体重・身長の発育との関連	Matsuki, T., et al.	International Journal of Environmental Research and Public Health. 2020 Jun 26;17(12):4608.	C
108	血中鉛濃度と妊婦のメンタルヘルスの関連：エコチル調査の結果より	Ishitsuka, K., et al.	Neurotoxicology. 2020 Jul;79:191-199.	C

107	妊娠中における母親の空気清浄機の使用と、その後生まれてきた子の精神神経発達との関係：エコチル調査	Matsumura, K., et al.	Journal of Clinical Medicine. 2020 Jun 19;9(6):E1924.	
106	全身性エリテマトーデス(SLE)合併妊娠における産科合併症のリスク	Murata, T., et al.	PLoS One. 2020 May 29;15(5):e0233883.	
105	妊娠中母親の血液中の糖・脂質代謝異常について	Sasaki, H., et al.	Journal of Diabetes Investigation. 2020 Feb 21.	P
104	妊娠中の喫煙と胎盤重量、胎盤重量/出生体重比の関連性	Mitsuda, N., et al.	Placenta. 2020 May;94:48-53.	
103	食べる速さと妊娠糖尿病の発症との関連：エコチル調査	Dong, JY., et al.	Nutrients. 2020 May 2;12(5):1296.	
102	妊娠前・妊娠初期における朝食欠食と妊娠糖尿病の発症との関連について	Dong, JY., et al.	Am J Clin Nutr. 2020 Apr 1;111(4):829-834.	
101	口唇口蓋裂の発生に関連する既知の危険要因の人口寄与割合	Sato, Y., et al.	J Epidemiol. 2020 Apr 25.	
100	妊娠中の運動と心理的苦痛の関係	Susukida, R., et al.	Sci Rep. 2020 Apr 14;10(1):6390.	
99	マルチビタミンサプリメント摂取と口唇口蓋裂発症との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査)	Yoshida, S., et al.	BMJ Open. 2020 Mar 30;10(3):e035817.	
98	妊娠中の痛みに対する薬物治療	Yamada, K., et al.	J Anesth. 2020 Apr;34(2):202-210.	
97	妊娠悪阻と産後うつの関係：エコチル調査	Muchanga S. M. J., et al.	J Psychosom Obstet Gynaecol. 2020 Mar 4:1-9.	
96	分娩経験と分娩形式が対児愛着に与える影響：エコチル調査より	Yoshida, T., et al.	J Affect Disord. 2020 Feb 15;263:516-520.	
95	生殖補助医療と母親の新生児への愛情欠如の関連性	Yoshimasu, K., et al.	J Obstet Gynaecol Res. 2020 Jan 15.	

94	妊娠期のパーソナルケア製品使用と男児新生児の泌尿器異常との関連	Nishihama, Y., et al.	Reprod Toxicol. 2020 Jan 22;93:83-88.	C
93	日本人乳児において胎児期の抗生剤暴露とアトピー性皮膚炎の罹患に関連なし	Sasaki, M., et al.	Pediatr Allergy Immunol. 2020 Feb;31(2):218-221.	
92	妊娠前過体重群では腹壁破裂の発生が少ないか？	Michikawa, T., et al.	BMC Res Notes. 2020 Jan 30;13(1):47.	
91	1歳までの熱性けいれん発症リスクと母乳栄養の関連性について（エコチル調査より）	Mitsuda, N., et al.	Brain Dev. 2019 Nov;41(10):839-847.	
90	教育歴と産後うつのリスク：エコチル調査より	Matsumura, K., et al.	BMC Psychiatry. 2019 Dec 27;19(1):419.	
89	妊娠に気づく前と後での女性の食事摂取	Ishitsuka, K., et al.	Matern Child Health J. 2020 Mar;24(3):389-400.	P
88	生後早期のペットの飼育と子どもの発達	Minatoya, M., et al.	Int J Environ Res Public Health. 2019 Dec 27;17(1). pii: E205.	
87	妊娠に気づく前と後での女性の飲酒の決定要因	Ishitsuka, K., et al.	Matern Child Health J. 2020 Feb;24(2):165-176.	
86	口唇口蓋裂と母親の対児愛着との関連について	Tsuchiya, S., et al.	BMC Pediatr. 2019 Dec 20;19(1):505.	
85	日本人女性における妊娠期喫煙状況と産後うつとの関連	Cui, M., et al.	J Affect Disord. 2020 Mar 1;264:76-81.	
84	父親の化学物質への職業性ばく露と出生児の性比との関連について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）での研究成果	Adachi, S., et al.	Lancet Planet Health. 2019 Dec;3(12):e529-e538.	C
83	大規模出生コホート研究（JECS)における妊婦の妊娠合併症について	Yang, L., et al.	J Obstet Gynaecol. 2019 Nov 28:1-7.	P

82	エコチル調査データを用いた癒着胎盤のリスク因子についての検討	Kyozuka, H., et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2019 Nov 27;19(1):447.	
81	91,538 名の妊婦を対象に評価した，日本における葉酸摂取率およびその規定因子：エコチル調査	Ishikawa, T., et al.	J Matern Fetal Neonatal Med. 2020 Feb;33(3):427-436.	
80	向炎症食が妊娠週数、出生体重に与える影響について	Ishibashi, M., et al.	Matern Child Nutr. 2020 Apr;16(2):e12899.	
79	喫煙妊婦では妊娠高血圧症候群の頻度が高い：エコチル調査	Tanaka, K., et al.	Hypertens Res. 2019 Apr;42(4):558-566.	
78	エコチル調査への参加母親を対象とした出産後 1 年間での未回答および追跡不能の要因：縦断的コホート研究	Kigawa, M., et al.	BMJ Open. 2019 Nov 12;9(11):e031222.	
77	エコチル調査データを用いた子宮腺筋症合併妊娠における早産・低出生体重児・子宮内胎児発育不全のリスクについての検討	Yamaguchi, A., et al.	Acta Obstet Gynecol Scand. 2019 Mar;98(3):359-364.	
76	初産婦において母体年齢が妊娠週数、出生体重に与える影響についての検討	Kyozuka, H., et al.	J Epidemiol. 2019 May 5;29(5):187-191.	
75	妊娠中の長時間労働と交替制勤務が妊娠期及び周産期の母子の健康に及ぼす影響についての大規模前向きコホート研究　エコチル調査	Suzumori, N., et al.	Birth. 2019 Oct 31.	
74	チョコレート摂取と妊娠糖尿病の発症との関連について	Dong, JY., et al.	Br J Nutr. 2019 Oct 28;122(8):936-941.	
73	東日本大震災後の宮城県被災地域における妊婦へのドメスティックバイオレンスの経年変化	Tanoue, K., et al.	J Interpers Violence. 2019 Oct 16:886260519881517.	
72	1 歳の幼児におけるヨーグルトおよびチーズの摂取と胃腸炎との関連について	Nakamura, M., et al.	PLoS One. 2019 Oct 7;14(10):e0223495.	
71	母親の妊娠中のアルコール摂取量と早産リスクとの関連：エコチル調査	Ikehara, S., et al.	BJOG. 2019 Nov;126(12):1448-1454.	

70	妊娠中の母親の発酵食品摂取と乳幼児の睡眠時間との関連	Sugimori, N., et al.	PLoS One. 2019 Oct 4;14(10):e0222792.	
69	父親の身長が出生体重に及ぼす影響：JECS データを用いた検討	Takagi, K., et al.	J Dev Orig Health Dis. 2019 Oct;10(5):542-554.	
68	魚介類摂取および n-3 系多価不飽和脂肪酸摂取と産後抑うつとの関連	Hamazaki K., et al.	Psychol Med. 2019 Sep 19:1-9.	
67	環境保健研究における大規模コホート研究及びバイオモニタリングプロジェクト間での協力の成果：ECHIBCG グループにおける血中鉛分析での活動	Nakayama, SF., et al.	Int J Hyg Environ Health. 2019 Sep;222(8):1059-1067.	
66	妊娠中のビタミン A 摂取と先天性横隔膜ヘルニアとの関連性について	Michikawa, T., et al.	Br J Nutr. 2019 Dec 14;122(11):1295-1302.	
65	産後 1 か月および 6 か月の産後うつと産後 1 年時の対児愛着との関連の理解：子どもの健康と環境に関する全国調査より	Kasamatsu, H., et al.	Psychol Med. 2020, 50(1), 161-169.	
64	妊娠中の自宅内装工事と児の先天性形態異常との関係について	Motoki, N., et al.	Sci Rep. 2019 Aug 9;9(1):11564.	C
63	子宮内膜症および子宮腺筋症により産科合併症が増加する	Harada, T., et al.	PLoS One. 2019 Aug 2;14(8):e0220256.	
62	飲酒が妊娠に及ぼす影響について：胎盤の異常（前置胎盤、常位胎盤早期剥離、癒着胎盤）	Ohira, S., et al.	Sci Rep. 2019 Jul 16;9(1):10259.	
61	妊娠前後における精神的ストレスと常位胎盤早期剥離リスクの関連：子どもの健康と環境に関する全国調査	Kawanishi, Y., et al.	PLoS One. 2019 Jul 8;14(7):e0219379.	
60	妊娠期女性における質問票未回収に関する検討；エコチル調査参加者を対象に	Kigawa, M., et al.	BMJ Open. 9(6):e025562	
59	妊婦の血中金属類濃度と前置胎盤・癒着胎盤との関係（エコチル調査）	Tsuji, M., et al.	Environ Health Prev Med. 2019 Jun 7;24(1):40.	C

58	本邦における発酵食品の摂食と早産リスクの関係	Ito, M., et al.	Environ Health Prev Med. 2019 May 1;24(1):25	
57	胎児期の母のカフェイン摂取量とSGA(Small-for-gestational-age)、早産および出生体重との関連：エコチル調査	Kobayashi, S., et al.	Paediatr Perinat Epidemiol. 2019 May;33(3):185-194.	
56	日本における妊婦の葉酸サプリメント摂取と児の神経管閉鎖障害予防の検討 エコチル調査から	Nishigori, H., et al.	Congenit Anom (Kyoto). 2019 Jul;59(4):110-117.	
55	エコチル調査における妊娠女性の血中水銀、鉛、カドミウム、マンガン、セレン濃度とその予測因子	Nakayama, SF., et al.	J Expo Sci Environ Epidemiol. 2019 Apr 18.	P
54	日本人における魚介類／n-3 系多価不飽和脂肪酸摂取と、今までの生涯で医師によって診断されたアレルギー性疾患との関連：子どもの健康と環境に関する全国調査より	Hamazaki, K., et al.	Nutrition. 2019 , 61, 194-201.	
53	生殖補助医療による妊娠および分娩の合併症と転帰	Nagata, C., et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2019 Feb 20;19(1):77.	
52	妊娠中に受けた暴言による新生児聴覚スクリーニング要精査の増加（JECS）	Komori, K., et al.	Child Abuse Negl. 2019 Apr;90:193-201.	
51	胚盤胞移植による出生児性比不均衡と一卵性双胎増加のリスク	Hattori, H., et al.	Reprod Biol Endocrinol. 2019 Feb 22;17(1):27.	
50	妊娠中の血中マンガン濃度と出生児体格との関連	Yamamoto, M., et al.	Environ Res. 2019 Feb 8;172:117-126.	C
49	妊婦の血中水銀及びセレン濃度と児の出生時体格との関連	Kobayashi, S., et al.	Environment International 2019 Feb 8;125:418-429.	C
48	妊娠中の静脈血栓塞栓症の危険因子：エコチル調査による出生コホート	Sugiura-Ogasawara, M., et al.	Thrombosis and Haemostasis 2019 Feb 5.	
47	妊婦の血液中金属濃度と IgE 抗体の関係（エコチル調査）	Tsuji, M., et al.	Journal of Epidemiology 2019 Jan.	C

46	妊娠の意図と妊娠時の気持ちが産後うつへ与えるインパクトについて: 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Baba, S., et al.	Arch Womens Ment Health. 2018 Dec 27.	
45	産後うつと対児愛着の関連と変化：子どもの健康と環境に関する全国調査より	Tsuchida, A., et al.	J Psychiatr Res. 2018 Nov 28;110:110-116.	
44	時間的労働因子と食行動との関連性：エコチル調査全国のデータを用いた研究結果	Tanaka, R., et al.	Environ Health Prev Med. 2018 Dec 14;23(1):62.	
43	帝王切開で出生した児の便秘発症リスクについて	Yoshida, T., et al.	BMC Res Notes. 2018 Dec 12;11(1):882.	
42	大規模出生コホート研究（エコチル調査)における妊娠前と妊娠中の日本の女性の年代ごとの睡眠状況について	Konishi, M., et al.	Sleep and Biological Rhythms	P
41	食事からのイソフラボン摂取と尿道下裂との関連性について	Michikawa, T., et al.	Urology. 2019 Feb;124:229-236.	
40	不育症患者の妊娠帰結～エコチル調査１０万人バースコホート	Sugiura-Ogasawara, M., et al.	Am J Reprod Immunol. 2018 Nov 14:e13072.	
39	つわりの程度と胎児の性別、胎児数の関連性について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）より	Mitsuda, N., et al.	J Epidemiol. 2018 Nov 10.	
38	日本における妊娠中の飲酒と妊娠高血圧症候群との関連：エコチル調査	Iwama, N., et al.	Hypertens Res. 2019 Jan;42(1):85-94.	
37	妊娠前の月経困難症が妊娠中の精神的ジストレスに与える影響	Watanabe, Z., et al.	J Affect Disord. 2018 Nov 5;245:475-483.	
36	胎内発育不全を予防するために最適な妊娠中のタンパク摂取	Morisaki, N., et al.	Br J Nutr. 2018 Dec;120(12):1432-1440.	
35	10 代の妊娠と子どもの出生時体重	Ishitsuka, K., et al.	J Pediatr Adolesc Gynecol. 2019 Apr;32(2):146-152.	

34	妊娠前及び妊娠中の身体活動が，分娩週数と分娩方法に及ぼす影響（エコチル調査より）	Takami, M., et al.	PLoS One. 2018 Oct 29;13(10):e0206160.	
33	母親の魚摂取と先天性消化管閉鎖症との関連性について	Michikawa, T., et al.	Br J Nutr. 2019 Jan;121(1):100-108.	
32	胎児機能不全と新生児気質との関連性について	Morokuma, S., et al.	Sci Rep. 2018; 8: 15853.	
31	居住形態と産後うつの関連：子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)	Honjo K., et al.	Soc Sci Med. 2018 Nov;217:65-72.	
30	妊娠中の血中カドミウムおよび鉛濃度と妊娠糖尿病との関連性	Oguri T., et al	Int Arch Occup Environ Health. 2018 Oct 30.	C
29	母親の自閉症傾向特性と子どもへの愛着形成との関連性について	Hirokawa K., et al.	J Affect Disord. 2019 Jan 15;243:485-493.	
28	エコチル調査における先天性形態異常の有病率	Mezawa H., et al.	J Epidemiol. 2019 Jul 5;29(7):247-256.	P
27	エコチル調査における妊娠中の母親の曝露に関する質問票調査結果	Iwai-Shimada M., et al.	Environ Health Prev Med. 2018 Sep 15;23(1):45.	P
26	双胎妊娠と単胎妊娠における妊娠中母体血圧の比較：エコチル調査	Iwama, N., et al.	J Hypertens. 2019 Jan;37(1):206-215.	
25	妊婦の血液中重金属濃度と早産の関係（エコチル調査）	Tsuji, M., et al.	Environ Res. 2018 Oct;166:562-569.	C
24	つわりの程度と早産リスクの関連性について：子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）より	Mitsuda, N., et al.	BMC Pregnancy and Childbirth 2018 Jun 27;18(1):268	
23	男性における職業間の食事摂取の違い	Tanaka, R., et al.	American Journal of Men's Health 2018 Jun 1:1557988318780847	
22	母親のアレルギー疾患と Small-for-Gastational-Age(SGA)の関連について	Saito, M., et al.	Allergy. 2018 Sep;73(9):1908-1911.	

21	同一職業群内における詳細に分類した職種間での食事摂取の違い	Tanaka, R., et al.	International Journal of Environmental Research and Public Health　2018 May 11;15(5).	
20	生殖補助医療による妊娠における精神的ストレス	Yoshimasu, K., et al.	Reproductive Biomedicine & Society Online, 2018, 5, 5-16.	
19	妊娠期および出産後における魚食／ω3 系多価不飽和脂肪酸摂取と抑うつとの関連	Hamazaki, K., et al.	Journal of Psychiatric Research, 2018, 98:9-16.	
18	日本における妊婦のアレルギーとメンタルヘルスと QoL について	Yamamoto-Hanada, K., et al.	J Allergy Clin Immunol Pract. 2018 Jul - Aug;6(4):1421-1424.e2.	
17	母親・父親及び出生児に関する基本属性	Michikawa, T., et al.	J Epidemiol. 2018 Feb 5;28(2):99-104.	P
16	親のコンディションが子どもの性別に与える影響：トリヴァース・ウィラード仮説の検証	Morita, M., et al.	Letters on Evolutionary Behavioral Science, 2017, 8(2): 40-44.	
15	日本人女性における産後うつと妊娠前の婦人科系リスク要因（JECS）	Muchanga, S. M. J., et al.	Journal of Affective Disorders, 2017, 217: 34-41.	
14	妊婦の睡眠と Small-for-Gestational-Age（SGA）との関連に関する研究（JECS）	Morokuma, S., et al.	BMC Research Notes, 2017, 10(1):394	
13	妊娠中の母親と父親のアレルギープロファイルーこどもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）	Yamamoto-Hanada, K., et al.	World Allergy Organization Journal, 2017, 10(1): 24.	P
12	東日本大震災後の宮城県被災地における妊婦のソーシャルキャピタルの実態調査	Nishigori, H., et al.	Disaster medicine and public health preparedness, 2017, 11(3), 355-364.	
11	日本における妊婦の選択的セロトニン再取り込み阻害薬服用と先天異常との関連：エコチル調査より	Nishigori, H., et al.	Congenit Anom (Kyoto). 2017 May;57(3):72-78.	
10	日本における妊婦の薬剤服用調査	Nishigori, H., et al.	Pharmacy (Basel). 2017 Apr 10;5(2). pii: E21.	
9	東日本大震災後の宮城県被災地における妊婦へのドメスティックバイオレンスの実態調査	Sakurai, K., et al.	Disaster medicine and public health preparedness, 2016, 11(2), 216-226.	

8	日本人妊婦における不適切な葉酸摂取の頻度と関連要因：エコチル調査	Obara, T., et al.	J Matern Fetal Neonatal Med. 2017 Mar;30(5):588-593.	
7	子宮内膜症が産科合併症に及ぼす影響	Harada, T., et al.	PLoS One. 2016 Dec 22;11(12):e0168476.	
6	妊娠悪阻と Small-for-Gestational-Age との関連に関する研究（JECS）	Morokuma, S., et al.	BMC Pregnancy Childbirth. 2016 Aug 26;16:247.	
5	ソーシャルキャピタルと妊娠糖尿病の有病との関連	Mizuno, S., et al.	Diabetes research and clinical practice, 2016, 120: 132-141.	
4	妊娠中の喫煙と出生体重の関連：「子どもの健康と環境に関する全国調査」のデータによる適切なモデルによる検討	Suzuki, K., et al.	Journal of Epidemiology, 2016, 26(7):371-7.	
3	妊婦の発酵食品摂取と不安障害・うつとの関連	Takahashi, F., et al.	The Tohoku Journal of Experimental Medicine, 2016, 240 (4): 309-321.	
2	東日本大震災直後の被災地宮城における妊娠中の精神的ジストレス	Watanabe, Z., et al.	Journal of Affective Disorders, 2016, 15;190:341-8.	
1	エコチル調査開始年度に登録された約 1 万組の母子に関する基本属性集計	Michikawa, T., et al.	Journal of Epidemiology, 2015, 25(6):452-8.	P